

# 【 数 量 計 算 書 】

数 量 計 算 書  
( 基 幹 )

数量総括表

(1/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ150mm)			区間延長	m	138.7	138.7	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	175.3	180	109.1+66.2
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	158.3	160	100.1+58.2
		発生土運搬	現場～仮置き場 運搬距離0.5km以下	m3	175.3	180	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ) 運搬距離0.2km以下	m3	168.7	170	(158.3+2.0)/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.4km	m3	6.6	10	175.3-168.7
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ150mm	m	135.3	135	
		可とう継手	φ150mm	箇所	6	6	
		曲管	φ150mm	個			
		鏡切り	φ150mm	箇所			0.8m/箇所
	管基礎工						
		砂基礎	幅600mm	m	67.5	68	素掘 0.7 m3
			幅900mm	m	67.8	68	土留 1.3 m3
			幅550mm	m			

数量総括表 (2/2)  
基幹事業

(2/2)  
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ200mm)			区間延長	m	251.9	251.9	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	452.9	450	
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	411.5	410	
		発生土運搬	現場～仮置き場 運搬距離0.5km以下	m3	452.9	450	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ) 運搬距離0.2km以下	m3	441.1	440	(411.5+7.5)/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.4km	m3	11.8	10	452.9-441.1
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ200mm	m	248.3	248	
		可とう継手	φ200mm	箇所	6	6	
		曲管	φ200mm	個			
		鏡切り	φ200mm	箇所			0.9m/箇所
	管基礎工						
		砂基礎	幅600mm	m			
			幅950mm	m	248.3	248	土留 7.5 m3

数量総括表

(2/2)  
基幹事業

[illegible]

## 数量総括表

(1/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
マンホール工							
	組立マンホール工(0号)						
		組立0号マンホール	平均マンホール深 1.5 m	箇所	3	3	
		鉄蓋(受枠込)	φ 600mm 車道用(T-14)	組			
			φ 600mm 車道用(T-25)	組			
			φ 600mm 車道用(T-25 除雪対応)	組	3	3	
		調整金具	25mm	組	4	4	
			45mm	組			
		調整リング	H=5cm	個	1	1	
			H=10cm	個			
			H=15cm	個	2	2	
		斜壁ブロック	H=30cm	個	2	2	
			H=45cm	個	1	1	
			H=60cm	個			
		直壁ブロック	H=60cm	個			
			H=90cm	個			
			H=120cm	個			
			H=150cm	個			
			H=180cm	個			

数量総括表

(2/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		躯体ブロック	H=60cm	個	1	1	
			H=90cm	個			
			H=120cm	個	1	1	
			H=150cm	個	1	1	
			H=180cm	個			
		底版ブロック	H=13cm	個	3	3	
		組立マンホール工(据付)	マンホール深 2.0m以下	箇所	3	3	
			マンホール深 2.0mを超え3.0m以下	箇所			
			マンホール深 3.0mを超え5.0m以下	箇所			
		底部工	インバート及び基礎砕石	箇所	3	3	
			基礎砕石のみ	箇所			
			インバートのみ	箇所			
		削孔	φ100mm	箇所			
			φ150mm	箇所	3	3	
			φ200mm	箇所			



## 数量総括表

(1/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
マンホール工							
	組立マンホール工(1号)						
		組立1号マンホール	平均マンホール深 1.7 m	箇所	3	3	
		鉄蓋(受枠込)	φ 600mm 車道用(T-14)	組	2	2	
			φ 600mm 車道用(T-25)	組			
			φ 600mm 車道用(T-25 除雪対応)	組	1	1	
		調整金具	25mm	組	2	2	
			45mm	組	1	1	
		調整リング	H=5cm	個	1	1	
			H=10cm	個			
			H=15cm	個	2	2	
		斜壁ブロック	H=30cm	個	2	2	
			H=45cm	個	1	1	
			H=60cm	個			
		直壁ブロック	H=60cm	個			
			H=90cm	個			
			H=120cm	個			
			H=150cm	個			
			H=180cm	個			

## 数量総括表

(2/2)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
		躯体ブロック	H=60cm	個			
			H=90cm	個			
			H=120cm	個	2	2	
			H=150cm	個	1	1	
			H=180cm	個			
		底版ブロック	H=13cm	個	3	3	
		組立マンホール工(据付)	マンホール深 3.0m以下	箇所	3	3	
			マンホール深 3.0mを超え4.0m以下	箇所			
			マンホール深 4.0mを超え5.0m以下	箇所			
		底部工	インバート及び基礎砕石	箇所	3	3	
			基礎砕石のみ	箇所			
			インバートのみ	箇所			
		削孔	φ100mm	箇所			
			φ150mm	箇所	5	5	
			φ200mm	箇所	1	1	

数量総括表

(1/1)  
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(1/1)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
取付管及びます工							
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.13m3	m3	27.1	30	
		管路埋戻	機械施工0.13m3	m3	23.3	20	
		発生土運搬	現場～仮置き場 運搬距離0.5km以下	m3	27.1	20	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ) 運搬距離0.3km以下	m3	24.5	20	23.3/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.4km	m3	2.6	3	27.1-24.5
	ます設置工						
		ます	φ 200mm 塩ビ製蓋	箇所	7	7	深さ1.5m以下
			φ 200mm 鋳鉄製蓋	箇所	5	5	深さ1.5m以下
			φ 200mm 防護蓋(簡易型T-8)	箇所	3	3	砕石0.3m2/箇所 深さ1.5m以下
	取付管布設工						
		取付管	3m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所	15	15	平均 L= 2.31 m
			3mを超え5m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			L= m
			5mを超え12m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			L= m

## 数量総括表

(1/3)  
基幹事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
付帯工							
	舗装撤去工						
		舗装版切断	厚さ15cm以下	m	835.7	840	
		舗装版破碎	厚さ15cm以下	m2	1240.4	1240	
		殻運搬処分	As殻 運搬距離 7.7km	m3	42.4	42	99.6t
		舗装版破碎(小規模)	厚さ10cm以下	m2	364.9	365	
		殻運搬処分(小規模)	As殻 運搬距離 7.7km	m3	14.7	15	34.6t
		殻運搬処分(路面切削)	As殻 運搬距離 7.7km	m3			
	舗装復旧工(車道4-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	1065.5	1070	
		表層	再生密粒度アスコン t=4cm 1.4m以上	m2	1065.5	1070	
			再生密粒度アスコン t=4cm 1.4m未満	m2			
	舗装復旧工(車道5-10-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	169.5	169	
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm 1.4m以上	m2	169.5	169	
			再生密粒度アスコン t=5cm 1.4m未満	m2			
	舗装復旧工(歩道3-10)						
		表層	再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m以上	m2			
			再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m未満	m2	5.4	5	

数量総括表

(2/3)  
基幹事業

[illegible]

数量総括表

(3/3)  
基幹事業

[illegible]

## 数量総括表

(1/1)  
基幹事業

[illegible]



数量計算書

本管材料(φ 150mm)											基幹事業																																								
路線 番号	作業 種別	区間距離 ①	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長 ④=①-②-③	曲管 ⑤	可とう継手 ⑥	鏡切り ⑦	摘 要																																								
			上流	上流	②内径	③壁厚																																													
		m	下流	下流	m	m	m	個	個	箇所																																									
68 a	土留め	7.90	No.2	0	0.375	0.075	6.925		1		<table><tr><th>種別</th><th>名 称</th><th>内径/2</th><th>壁厚</th></tr><tr><td>0</td><td>0号人孔</td><td>0.375</td><td>0.075</td></tr><tr><td>1</td><td>1号人孔</td><td>0.450</td><td>0.075</td></tr><tr><td>2</td><td>2号人孔</td><td>0.600</td><td>0.100</td></tr><tr><td>3</td><td>塩ビ人孔(起点)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>塩ビ人孔(上流)</td><td>0.190</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>塩ビ人孔(下流)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>レジン人孔(上流)</td><td>0.245</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>レジン人孔(下流)</td><td>0.225</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>自在曲管</td><td>0.000</td><td></td></tr></table> ha当り時間最大汚水量(原単位) 0.000162 m3/秒・ha 交付金対象となる下水排除量(日最大) 3 m3/日 交付金対象となる上流側面積 0.21 ha	種別	名 称	内径/2	壁厚	0	0号人孔	0.375	0.075	1	1号人孔	0.450	0.075	2	2号人孔	0.600	0.100	3	塩ビ人孔(起点)	0.290		4	塩ビ人孔(上流)	0.190		5	塩ビ人孔(下流)	0.290		6	レジン人孔(上流)	0.245		7	レジン人孔(下流)	0.225		8	自在曲管	0.000	
種別	名 称	内径/2	壁厚																																																
0	0号人孔	0.375	0.075																																																
1	1号人孔	0.450	0.075																																																
2	2号人孔	0.600	0.100																																																
3	塩ビ人孔(起点)	0.290																																																	
4	塩ビ人孔(上流)	0.190																																																	
5	塩ビ人孔(下流)	0.290																																																	
6	レジン人孔(上流)	0.245																																																	
7	レジン人孔(下流)	0.225																																																	
8	自在曲管	0.000																																																	
68 ba	素掘り	47.00	No.4	0	0.375	0.075	46.360		1																																										
			No.5	4	0.190	0.000																																													
	素掘り	22.00	No.5	5	0.290	0.000	21.185																																												
			No.6	1	0.450	0.075																																													
68 cb	土留め	61.80	No.8	0	0.375	0.075	60.825		1																																										
			No.9	1	0.450	0.075																																													
合計		138.70					135.295	0	6	0																																									

# 数量計算書

本管土工(φ 150mm)										素堀施工										基幹事業 (単位:m)	
路線名	区間 延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L	舗装厚		掘削幅		埋戻幅		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W1×H×L) D	埋戻土量 (W2×H'-0.03)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.01×L') F		
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B		掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)	(上幅) (下幅)	平均幅 W1	(上幅) (下幅)	平均幅 W2								
68 ba	47.00	No.4	1.04	1.120	0.165	1.285	47.00	0.04	0.14	0.85	0.73	0.83	0.72	1.245	1.145	42.7	37.3	46.360	0.5		
		No.5	1.20							0.60		0.60									
		No.5	1.20							0.89		0.87									
		No.6	1.40							0.60		0.75								0.60	0.74
	22.00			1.300	0.165	1.465	22.00	0.04	0.14					1.425	1.325	23.5	20.9	21.185	0.2		
合計	69.00						69.00									66.2	58.2	67.545	0.7		

管控除体積

$\pi / 4 \times 0.165^2 =$

0.02m3/m

砂基礎体積

$0.60 \times 0.024 - (\pi / 4 \times 0.165^2 / 4 - 0.083 \times 0.083 \times 1 / 2) = 0.012m3/m$

# 数量計算書

本管土工(φ 150mm)										土留施工							基幹事業	
(単位:m)																		
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長	土工幅	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.04)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.02×L') F		
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B			掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)								
68 a	7.90	No.2 No.6	1.65 1.40	1.525	0.165	1.690	7.90	0.90	0.03	0.13	1.660	1.560	11.8	10.8	6.925	0.1		
68 cb	61.80	No.8 No.9	1.46 1.79	1.625	0.165	1.790	61.80	0.90	0.04	0.14	1.750	1.650	97.3	89.3	60.825	1.2		
合計	69.70						69.70						109.1	100.1	67.750	1.3		

管控除体積  $\pi/4 \times 0.165^2 = 0.02\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎體積  $0.90 \times 0.024 - (\pi/4 \times 0.165^2/4 - 0.083 \times 0.083 \times 1/2) = 0.020 \text{m}^3/\text{m}$

数量計算書

土留工(φ 150mm)					基幹事業
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
68 a	No.2 ~ No.6	1.690	7.90	13.35	路線平均掘削深 H= 123.97 ÷ 69.70 ≒ 1.78 m  建込簡易土留延長 L= 69.70 m  建込簡易土留規格 2.0 型
68 cb	No.8 ~ No.9	1.790	61.80	110.62	
合計			69.70	123.97	

数量計算書

本管材料(φ 200mm)										基幹事業																																									
路線 番号	作業 種別	区間距離 ①	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長 ④=①-②-③	曲管 ⑤	可とう継手 ⑥	鏡切り ⑦	摘 要																																								
			上流	上流	②内径	③壁厚																																													
		m	下流	下流	m	m	m	個	個	箇所																																									
68 b	土留め	84.00	No.6	1	0.450	0.075	82.950		1		<table><tr><th>種別</th><th>名 称</th><th>内径/2</th><th>壁厚</th></tr><tr><td>0</td><td>0号人孔</td><td>0.375</td><td>0.075</td></tr><tr><td>1</td><td>1号人孔</td><td>0.450</td><td>0.075</td></tr><tr><td>2</td><td>2号人孔</td><td>0.600</td><td>0.100</td></tr><tr><td>3</td><td>塩ビ人孔(起点)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>塩ビ人孔(上流)</td><td>0.190</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>塩ビ人孔(下流)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>レジン人孔(上流)</td><td>0.245</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>レジン人孔(下流)</td><td>0.225</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>自在曲管</td><td>0.000</td><td></td></tr></table>	種別	名 称	内径/2	壁厚	0	0号人孔	0.375	0.075	1	1号人孔	0.450	0.075	2	2号人孔	0.600	0.100	3	塩ビ人孔(起点)	0.290		4	塩ビ人孔(上流)	0.190		5	塩ビ人孔(下流)	0.290		6	レジン人孔(上流)	0.245		7	レジン人孔(下流)	0.225		8	自在曲管	0.000	
種別	名 称	内径/2	壁厚																																																
0	0号人孔	0.375	0.075																																																
1	1号人孔	0.450	0.075																																																
2	2号人孔	0.600	0.100																																																
3	塩ビ人孔(起点)	0.290																																																	
4	塩ビ人孔(上流)	0.190																																																	
5	塩ビ人孔(下流)	0.290																																																	
6	レジン人孔(上流)	0.245																																																	
7	レジン人孔(下流)	0.225																																																	
8	自在曲管	0.000																																																	
			No.9	1	0.450	0.075			1																																										
68 c	土留め	53.10	No.9	1	0.450	0.075	52.050		1																																										
			No.既設	1	0.450	0.075			1																																										
68 eb	土留め	60.80	No.1	1	0.450	0.075	60.085		1																																										
			No.2	4	0.190	0.000			0																																										
	土留め	54.00	No.2	5	0.290	0.000	53.185		0																																										
			No.既設	1	0.450	0.075			1																																										
合計		251.90					248.270	0	6	0																																									

# 数量計算書

本管土工(φ200mm)																土留施工		基幹事業 (単位:m)	
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L	土工幅 W	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.07)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.03×L') F			
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B			掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)									
68 b	84.00	No.6	1.40																
		No.9	1.77	1.585	0.216	1.801	84.00	0.95	0.04	0.14	1.761	1.661	140.5	126.7	82.950	2.5			
68 c	53.10	No.9	1.78																
		No.既設	2.12	1.950	0.216	2.166	53.10	0.95	0.04	0.14	2.126	2.026	107.2	98.5	52.050	1.6			
68 eb	60.80	No.1	1.40																
		No.2	1.70	1.550	0.216	1.766	60.80	0.95	0.04	0.14	1.726	1.626	99.7	89.7	60.085	1.8			
	54.00	No.2	1.70																
		No.既設	2.06	1.880	0.216	2.096	54.00	0.95	0.04	0.14	2.056	1.956	105.5	96.6	53.185	1.6			
合計	251.90						251.90						452.9	411.5	248.270	7.5			

管控除体積  $\pi/4 \times 0.216^2 = 0.04\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎體積	$0.95 \times 0.032 - (\pi/4 \times 0.216^2/4 - 0.108 \times 0.108 \times 1/2) =$	0.027m <sup>3</sup> /m
	$1.00 \times 0.032 - (\pi/4 \times 0.216^2/4 - 0.108 \times 0.108 \times 1/2) =$	0.029m <sup>3</sup> /m

数量計算書

土留工(φ200mm)					基幹事業
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
68 b	No.6 ~ No.9	1.801	84.00	151.28	路線平均掘削深 H= 258.65 ÷ 144.80 ≒ 1.79 m  建込簡易土留延長 L= 144.80 m  建込簡易土留規格 2.0 型
68 eb	No.1 ~ No.2	1.766	60.80	107.37	
合計			144.80	258.65	

数量計算書

土留工(φ200mm)					基幹事業
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
68 c	No.9 ~ No.既設	2.166	53.10	115.01	路線平均掘削深 H= 228.19 ÷ 107.10 ≒ 2.13 m  建込簡易土留延長 L= 107.10 m  建込簡易土留規格 2.5 型
68 eb	No.2 ~ No.既設	2.096	54.00	113.18	
合計			107.10	228.19	



組立0号マンホール																	基幹事業																		
路線番号	マンホール 番号	地盤高	マンホール深	流出管		流入管	副管	削孔			角度の概略	ブロック																		蓋及び受枠			底部工		中間スラブ
				管径	管底高	管径	管径	100	150	200		躯体ブロック	直壁					斜壁			調整リング			調整高	調整金具		T14	T25	T25(除雪)	標準	インバートのみ	基礎砕石のみ			
		m	m	mm	m	mm	mm	箇所	個	個			個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	mm	個	個	枚	枚	枚				枚			
68a	No.2	3.05	1.805	150	1.245	150		1		→ ◎ ↓	1								1					5	1			1	1						
68ba	No.4	2.62	1.198	150	1.422	150		1		→ ◎ ↓	1	1								1				1	48	2			1	1					
68cb	No.8	2.83	1.617	150	1.213	150		1		→ ◎ ↓	1			1					1				1	17	1			1	1						
合計		箇所 3	平均深 1.540					3			3	1			1				2	1		1		2	4			3	3						

数量計算書

組立1号マンホール

基幹事業

路線番号	マンホール番号	地盤高	マンホール深	流出管		流入管	副管	削孔			角度の概略	ブロック																		蓋及び受枠			底部工		中間スラブ					
				管径	管底高			管径	管径	100		150	200	底版	躯体ブロック					直 壁					斜壁			調整リング			調整高	調整金具		T14		T25	T25 (除雪)	標準	インバート	基礎砕石
															60	90	120	150	180	60	90	120	150	180	30	45	60	5	10	15		25	45							
		個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	mm	個	個	枚	枚	枚	枚	枚	枚						
68b	No.6	2.78	1.608	200	1.172	150 150			1 1		→ ⊙ ↓	1				1						1				1			8	1		1			1					
68c	No.9	2.98	1.986	200	0.994	150 200			1 1	1	→ ⊙ ↓	1					1								1			36		1	1					1				
68eb	No.1	2.72	1.608	200	1.112	150 150			1 1		→ ⊙ ← ↓	1				1									1			8	1					1	1					
合計		箇所 3	平均深 1.734							5	1		3			2	1						2	1		1		2		2	1	2		1	3					

数量計算書

小型塩ビ製マンホール(φ300mm)																							基幹事業		
路線 番号	マン ホール 番号	地 盤 高	マン ホール 深	流出管		流入管	インバート柵(ゴム輪受口)																蓋設置工		摘 要
				管径	管底高	管径	起 点				中 間 点												防護鉄蓋 T-8	防護鉄蓋 T-14	
							90°		90° 合流		ST	15°		30°		45°		60°		75°		90°			
		m	m	mm	m	mm	左	右	左	右		左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	右	左	
68 ba	No.5	2.64	1.354	150	1.286	150									1										1
68 eb	No.2	2.90	1.910	200	0.990	200				1															1

# 数量計算書

汚水枿(φ200mm) 取付管(φ100mm)														基幹事業	
路線 番号	位置	名 前	枿深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枿 ①	本管※1 ②	本管※2 ②			塩ビ	铸铁	防護	
				個	個		m	m	m			個	個	個	
68 eb	左	102	0.90		1	2.70	1.36	1.39		1.37	素掘	1			
		100	1.10	1		3.00	1.10	1.13		1.12	素掘	1			
		小 計		1	1	5.70	平均 1.23			平均 1.25		2			
	右	103-1	1.30	1		2.00	1.30	1.32		1.31	素掘			1	
小 計			1		2.00	平均 1.30			平均 1.31				1		
合 計				2	1	7.70					2		1		

※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。

※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。

※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。

宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。

ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の施工区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

数量計算書

汚水枥(φ 200mm) 取付管(φ 100mm)														基幹事業	
路線 番号	位置	名 前	枥深	インバート形状		取付管 延 長	掘削深			平均掘削深  (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枥 ①	本管※1 ②	本管※2 ②			塩ビ 個	铸铁 個	防護 個	
			m	個	個	m	m	m	m	m	m	個	個	個	
68 ba	左	134	1.20	1		2.40	1.20	1.22		1.21	素掘		1		
		小 計		1		2.40	平均 1.20			平均 1.21			1		
	右	135	1.30	1		3.40	1.30	1.33		1.32	素掘	1			
小 計			1		3.40	平均 1.30			平均 1.32		1				
合 計				2		5.80					1	1			

- ※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面からプロットした深さ」とする。  
 ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
 宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
 ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の施工区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

数量計算書

汚水枦(φ200mm) 取付管(φ100mm)												基幹事業			
路線 番号	位置	名 前	枦深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型 個	縦型 個		枦 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	铸铁 個	防護 個	
68 b	左	132	1.30	1		1.70	1.30	1.32		1.31	素掘		1		
		127-1	0.90	1		1.70	0.90	0.92		0.91	素掘			1	
		127-2	1.10	1		1.70	1.10	1.12		1.11	素掘	1			
		小 計		3		5.10	平均 1.10			平均 1.11		1	1	1	
	右	131	1.20	1		1.90	1.20	1.22		1.21	素掘			1	
		128	1.40	1		1.80	1.40	1.42		1.41	素掘	1			
小 計			2		3.70	平均 1.30			平均 1.31		1		1		
合 計				5		8.80					2	1	2		

※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枦掘削深+取付管延長×1%」で算出する。

※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。

※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枦掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。

宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枦掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枦掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。

ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

数量計算書

汚水枿(φ200mm) 取付管(φ100mm)													基幹事業		
路線 番号	位置	名 前	枿深	インバート形状		取付管 延 長	掘削深			平均掘削深  (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枿 ①	本管※1 ②	本管※2 ②			塩ビ	铸铁	防護	
68 cb	左	119	1.40	1		2.40	1.40	1.42		1.41	素掘		1		
		小 計		1		2.40	平均 1.40			平均 1.41			1		
	右	126	1.20	1		2.50	1.20	1.23		1.21	素掘	1			
		127-3	1.20	1		2.40	1.20	1.22		1.21	素掘	1			
小 計			2		4.90	平均 1.20			平均 1.21		2				
合 計				3		7.30					2	1			

- ※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。  
 ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
 宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
 ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

# 数量計算書

汚水枨(φ 200mm) 取付管(φ 100mm)													基幹事業		
路線 番号	位置	名 前	枨深	インバート形状		取付管 延 長	掘削深			平均掘削深 ①+②/2	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枨 ①	本管※1 ②	本管※2 ②			塩ビ	铸铁	防護	
68 c	左	118	0.80	1		2.50	0.80	0.83		0.81	素掘		1		
		小 計		1		2.50	平均 0.80			平均 0.81			1		
	右	129.2	1.10	1		2.50	1.10	1.13		1.11	素掘		1		
小 計			1		2.50	平均 1.10			平均 1.11			1			
合 計			2		5.00							2			
総 合 計			14	1	34.60	取付平均 2.31						7	5	3	

- ※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。  
 ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
 宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
 ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。



数量計算書

取付管土工(φ 100mm)

基幹事業

素堀	勾配 1:0.1
柵径	φ 200mm

(単位:m)

路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数  N	取 付 管 平均延長  L	※ 平 均 掘削深  H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘要
						①As計 t1	③舗装計 t2	掘削深 H1	埋戻深 H2	上面幅 W1	平均幅 W3	上面幅 W4	平均幅 W6	掘削 V1	埋戻 V2	※ 平均 柵深 H3	柵控除 V3	
						②路盤計	①+②	H-t1	H-t2	下面幅 W2		下面幅 W5		H1*W3*L*N	((H2*W6-0.01)*L*N)-V3		0.04*H3*N	
68ba	左	2.40	1	2.40	1.21	0.04 0.10	0.14	1.17	1.07	0.78 0.55	0.67	0.76 0.55	0.66	1.9	1.6	1.20	0.05	
	右	3.40	1	3.40	1.32	0.04 0.10	0.14	1.28	1.18	0.81 0.55	0.68	0.79 0.55	0.67	3.0	2.6	1.30	0.05	
68b	左	5.10	3	1.70	1.11	0.04 0.10	0.14	1.07	0.97	0.76 0.55	0.66	0.74 0.55	0.65	3.6	3.0	1.10	0.13	
	右	3.70	2	1.85	1.31	0.04 0.10	0.14	1.27	1.17	0.80 0.55	0.68	0.78 0.55	0.67	3.2	2.8	1.30	0.10	
68cb	左	2.40	1	2.40	1.41	0.04 0.10	0.14	1.37	1.27	0.82 0.55	0.69	0.80 0.55	0.68	2.3	2.0	1.40	0.06	
	右	4.90	2	2.45	1.21	0.04 0.10	0.14	1.17	1.07	0.78 0.55	0.67	0.76 0.55	0.66	3.8	3.3	1.20	0.10	
68c	左	2.50	1	2.50	0.81	0.04 0.10	0.14	0.77	0.67	0.70 0.55	0.63	0.68 0.55	0.62	1.2	1.0	0.80	0.03	
	右	2.50	1	2.50	1.11	0.04 0.10	0.14	1.07	0.97	0.76 0.55	0.66	0.74 0.55	0.65	1.8	1.5	1.10	0.04	
68eb	左	5.70	2	2.85	1.25	0.04 0.10	0.14	1.21	1.11	0.79 0.55	0.67	0.77 0.55	0.66	4.6	4.0	1.23	0.10	
	右	2.00	1	2.00	1.31	0.04 0.10	0.14	1.27	1.17	0.80 0.55	0.68	0.78 0.55	0.67	1.7	1.5	1.30	0.05	
小計		34.60	15											27.1	23.3			

管控除 (m2/m)		
管径	管外径	控除面積
100	0.114	0.010
150	0.165	0.021
200	0.216	0.037

柵控除 (m3/m)	
管径	控除面積
200	0.04
300	0.08

数量集計表

舗装撤去工			直接掘削														基幹事業		
舗装構成	路線番号	区間	舗装切断					舗装版破碎										殻処分 As	摘 要
		上流	3cm 歩道	4cm 車道	5cm 車道	10cm 車道	交差点	3cm 歩道	交差点	4cm 車道	交差点	5cm 車道	交差点	10cm 車道	交差点	3cm 仮舗装			
		下流	15cm以下 m					10cm以下 m2										m3	
4-10	68 ba	No.4 No.5		75.44						167.4						32.0	7.7		
	68 ba	No.5 No.6		46.62						81.8						20.6	3.9		
	68 b	No.6 No.9		173.26						168.0						81.8	9.2		
	68 cb	No.8 No.9		124.02						167.8	5.1					55.5	8.6		
	68 c	No.9 既設		109.60						140.7						51.7	7.2		
	68 eb	No.1 既設		229.76						313.3	21.4					108.7	15.8		
5-10-10	68 ba	No.4 No.5			26.65		13.90					51.2	84.6			9.4	7.0	殻処分 車道+交差点	
	68 cb	No.8 No.9			7.59		7.50					6.8	17.7			2.1	1.3	殻処分 車道+交差点	
	68 eb	No.1 No.2			9.40							9.2				3.1	0.6		
3-10	68 a(本管部)	No.2 No.6	12.00					5.4									0.2		
小 計			12.00	758.70	43.64		21.40	5.4		1039.0	26.5	67.2	102.3			364.9			
合 計			t≤15cm 835.7					t≤10cm 1605.3										61.5	

※ 舗装剥ぎとりの交差点部は、別紙図面を参照すること。

## 数量集計表

舗装復旧工 4-10		舗装打ち換え								基幹事業 (単位:m2)	
路線番号	区間	仮復旧		本復旧						摘要	
	上流	上層路盤	表層	不陸整正 車道   交差点		表層 1.4m以上   交差点		表層 1.4m未満   交差点			路盤鋤取り
		11cm	3cm	補足材3cm		4cm		4cm			
		M-30	再生粗粒度	M-30		再生密粒度		再生密粒度			
68 ba	No.4 No.5	32.0	32.0	167.4		167.4				0.3	
68 ba	No.5 No.6	20.6	20.6	81.8		81.8				0.2	
68 b	No.6 No.9	81.8	81.8	168.0		168.0				0.8	
68 cb	No.8 No.9	55.5	55.5	167.8	5.1	167.8	5.1			0.6	
68 c	No.9 既設	51.7	51.7	140.7		140.7				0.5	
68 eb	No.1 既設	108.7	108.7	313.3	21.4	313.3	21.4			1.1	
小 計				1039.0	26.5	1039.0	26.5			3.5	
合 計		350.3	350.3	1065.5		1065.5				補足材 t=3cm	補足材厚さ(整数止め四捨五入)=3cm(標準)-(路盤鋤取り土量)/(舗装本復旧面積-路盤仮復旧面積)

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。

※ 本復旧施工幅は、車道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

## 数量集計表

舗装復旧工 5-10-10												舗装打ち換え		基幹事業 (単位:m2)	
路線番号	区間	仮復旧			本復旧						路盤鋤取り m3	摘 要			
	上流	下層路盤	上層路盤	表層	不陸整正 車道   交差点		表層 1.4m以上   交差点		表層 1.4m未満   交差点						
	下流	10cm RC-30	12cm M-30	3cm 再生粗粒度	補足材3cm M-30		5cm 再生密粒度		5cm 再生密粒度						
68 ba	No.4 No.5	9.4	9.4	9.4	51.2	84.6	51.2	84.6			0.2				
68 cb	No.8 No.9	2.1	2.1	2.1	6.8	17.7	6.8	17.7							
68 eb	No.1 No.2	3.1	3.1	3.1	9.2		9.2				0.1				

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。

※ 本復旧施工幅は、車道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

数量集計表

舗装復旧工 3-10		歩道		舗装打ち換え				基幹事業 (単位:m2)	
路線番号	区間	仮復旧		本復旧				摘 要	
	上流	路盤	表層	表層		表層			
		10cm	3cm	1.4m以上	交差点	1.4m未満	交差点		
		RC-30	再生粗粒度	3cm		3cm			
下流									
68 a(本管部)	No.2 No.6	5.4				5.4			

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。  
※ 本復旧施工幅は、歩道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

数量計算書

舗装撤去復旧工 市道 4 - 10				基幹事業			
路線区間	68 ba No. 4 ~ No. 5	路線延長	47.00 m	舗装撤去工			
復旧区間	No. 4 +11.00 ~ No. 5	(起点+1.0m) 復旧延長	36.00 m	1 カッター切断 4cm			
左側取付管 (素堀)		右側取付管 (素堀)		本 管 L= 36.00 × 2 + = 72.00 m			
設 置 数		箇所		取付管 左 L= 2.08 × 2 × カ所 =			
復旧幅	仮舗装	m		右 L= 1.72 × 2 × 1 カ所 = 3.44 m			
	本舗装	m		計 = 75.44 m			
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)		2 舗装取壊し			
設 置 数		箇所		① 仮舗装 3cm			
復旧幅	仮舗装	m		本 管 36.00 × 0.85			
	本舗装	m		取付管 左 + 2.08 × × カ所 (素掘・土留)			
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)		右 + 1.72 × 0.81 × 1 カ所 (素掘・土留) = 32.0 m2			
設 置 数		箇所		② 現況舗装 4cm			
復旧幅	仮舗装	m		本 管 36.00 × 4.65			
	本舗装	m		取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)		右 + × × 1 カ所 (素掘・土留) = 167.4 m2			
設 置 数		箇所		3 As殻処分			
復旧幅	仮舗装	m		V= 32.0 × 0.03 + 167.4 × 0.04 = 7.7 m3			
	本舗装	m					
撤去工				舗装仮復旧			
全面打換え				1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)			
4.65m				本 管 36.00 × 0.85			
2.08m 0.85m 1.72m				取付管 左 + 2.08 × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + 1.72 × 0.81 × 1 カ所 (素掘・土留) = 32.0 m2			
				2 上層路盤 11cm (M-30) 仮舗装面積と同じ = 32.0 m2			
				掘削部			
				現況			
				4cm			
				10cm			
復旧工				舗装本復旧			
全面打換え				1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)			
4.65m				本 管 36.00 × 4.65			
2.08m 0.85m 1.72m				取付管 左 + × × カ所 (素掘・土留)			
				右 + × × 1 カ所 (素掘・土留) = 167.4 m2			
				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 167.4 m2			
				掘削部			
				本復旧			
				4cm			
				仮復旧			
				3cm			
				10cm			
				3 路盤鋤取り 32.0 × 0.01 補足材へ流用 = 0.3 m3			

数量計算書

舗装撤去復旧工				市道 4 - 10				基幹事業			
路線区間	68 ba No. 5 ~ No. 6			路線延長	22.00 m			舗装撤去工			
復旧区間	No. 5 ~ No. 6			(起点+1.0m) 復旧延長	22.00 m			1 カッター切断 4cm			
左側取付管（素掘）				右側取付管（素掘）				本 管 L= 22.00 × 2 + = 44.00 m			
設 置 数	1箇所			設 置 数	1箇所			取付管 左 L= 1.31 × 2 × 1カ所 = 2.62 m			
復旧幅	仮舗装	0.78 m		復旧幅	仮舗装			右 L= 1.52 × 2 × 1カ所 = 2.62 m			
	本舗装				本舗装			計 = 46.62 m			
左側取付管（土留）				右側取付管（土留）				2 舗装取壊し			
設 置 数	1箇所			設 置 数	1箇所			① 仮舗装 3cm			
復旧幅	仮舗装		m	復旧幅	仮舗装		m	本 管 22.00 × 0.89			
	本舗装		m		本舗装		m	取付管 左 + 1.31 × 0.78 × 1カ所（素掘・土留） = 20.6 m2			
			m				m	右 + 1.52 × 0.78 × 1カ所（素掘・土留）			
撤去工				全面打換え				② 現況舗装 4cm			
				3.72m				本 管 22.00 × 3.72			
				1.31m 0.89m 1.52m				取付管 左 + × × 1カ所（素掘・土留） = 81.8 m2			
				掘削部				右 + × × 1カ所（素掘・土留）			
				現況				3 As殻処分			
				4cm				V= 20.6 × 0.03 + 81.8 × 0.04 = 3.9 m3			
				10cm				舗装仮復旧			
復旧工				全面打換え				1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As）			
				3.72m				本 管 22.00 × 0.89			
				1.31m 0.89m 1.52m				取付管 左 + 1.31 × 0.78 × 1カ所（素掘・土留） = 20.6 m2			
				掘削部				右 + 1.52 × 0.78 × 1カ所（素掘・土留）			
				本復旧 4cm 仮復旧 3cm				2 上層路盤 11cm（M-30） 仮舗装面積と同じ = 20.6 m2			
				10cm 11cm				舗装本復旧			
								1 本舗装 4cm（表層：再生密粒度As）			
								本 管 22.00 × 3.72			
								取付管 左 + × × 1カ所（素掘・土留） = 81.8 m2			
								右 + × × 1カ所（素掘・土留）			
								2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 81.8 m2			
								3 路盤鋤取り 20.6 × 0.01 補足材へ流用 = 0.2 m3			

# 数量計算書

舗装撤去復旧工 市道 4 - 10

基幹事業

路線区間	68 b No. 6 ~ No. 9	路線延長	84.00 m
復旧区間	No. 6 ~ No. 9	(起点+1.0m) 復旧延長	84.00 m
左側取付管 (素堀)		右側取付管 (素堀)	
設置数	3	設置数	2
復旧幅	仮舗装 0.76 m 本舗装 m	復旧幅	仮舗装 0.80 m 本舗装 m
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)	
設置数		設置数	
復旧幅	仮舗装 m 本舗装 m	復旧幅	仮舗装 m 本舗装 m

## 舗装撤去工

### 1 カッター切断 4cm

本管	L=	84.00	×	2	+		=	168.00	m
取付管 左	L=	0.53	×	2	×	3 カ所	=	3.18	m
取付管 右	L=	0.52	×	2	×	2 カ所	=	2.08	m
計								=	173.26 m

### 2 舗装取壊し

#### ① 仮舗装 3cm

本管		84.00	×	0.95					
取付管 左	+	0.53	×	0.76	×	3 カ所 (素掘・土留)			
取付管 右	+	0.52	×	0.80	×	2 カ所 (素掘・土留)	=	81.8	m2

#### ② 現況舗装 4cm

本管		84.00	×	2.00					
取付管 左	+		×		×	3 カ所 (素掘・土留)			
取付管 右	+		×		×	2 カ所 (素掘・土留)	=	168.0	m2

### 3 As殻処分

V=	81.8	×	0.03	+	168.0	×	0.04	=	9.2 m3
----	------	---	------	---	-------	---	------	---	--------

## 舗装仮復旧

### 1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)

本管		84.00	×	0.95					
取付管 左	+	0.53	×	0.76	×	3 カ所 (素掘・土留)			
取付管 右	+	0.52	×	0.80	×	2 カ所 (素掘・土留)	=	81.8	m2

### 2 上層路盤 11cm (M-30)

仮舗装面積と同じ	=	81.8	m2
----------	---	------	----

## 舗装本復旧

### 1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)

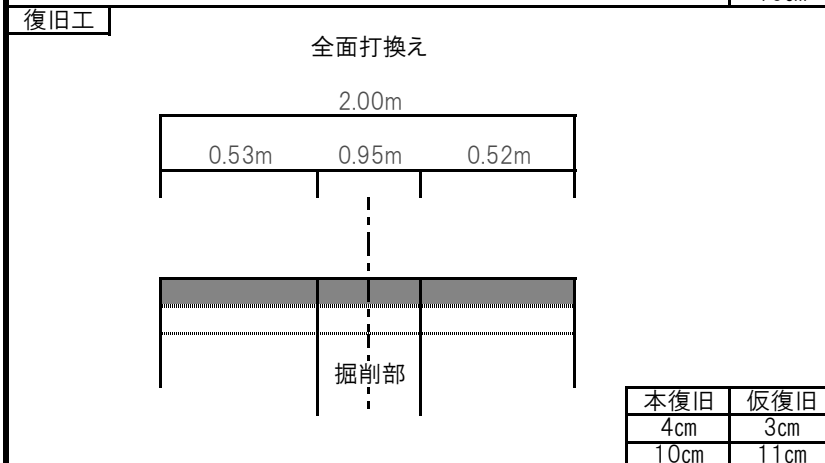
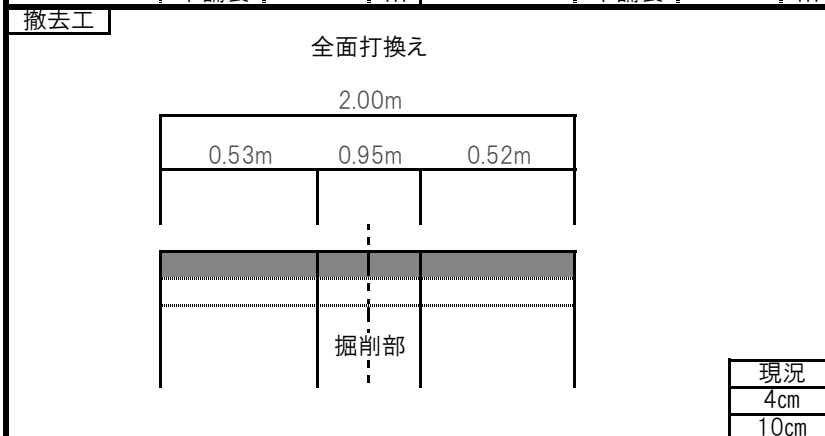
本管		84.00	×	2.00					
取付管 左	+		×		×	3 カ所 (素掘・土留)			
取付管 右	+		×		×	2 カ所 (素掘・土留)	=	168.0	m2

### 2 不陸整正 3cm (M-30)

本舗装面積と同じ	=	168.0	m2
----------	---	-------	----

### 3 路盤鋤取り

81.8	×	0.01		補足材へ流用	=	0.8	m3
------	---	------	--	--------	---	-----	----





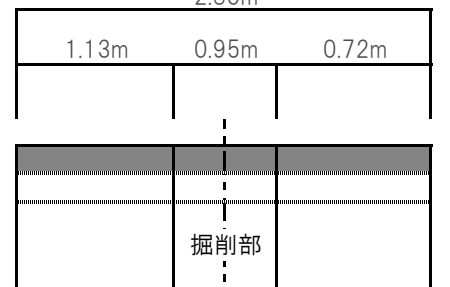
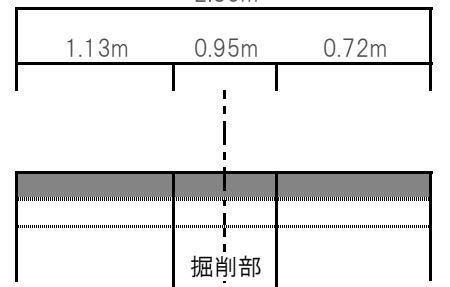
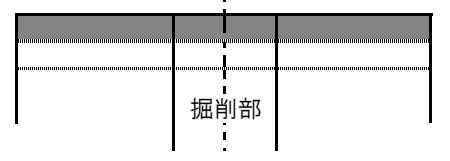
数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 4 - 10										基幹事業														
路線区間		68 cb No. 8 ~ No. 9						路線延長		61.80 m						舗装撤去工																		
復旧区間		No. 8 +2.94 ~ No. 9						(起点+1.0m) 復旧延長		58.86 m						1 カッター切断 4cm																		
左側取付管（素掘）										右側取付管（素掘）										本 管 L= 58.86 × 2 + = 117.72 m														
設 置 数					1					箇所					設 置 数					2					箇所					取付管 左 L= 0.75 × 2 × 1 カ所 = 1.50 m				
復旧幅					仮舗装 0.82 m					本舗装					復旧幅					仮舗装 0.78 m					本舗装					右 L= 1.20 × 2 × 2 カ所 = 4.80 m				
左側取付管（土留）										右側取付管（土留）										計 = 124.02 m														
設 置 数										箇所					設 置 数										箇所									
復旧幅					仮舗装					m					復旧幅					仮舗装					m									
撤去工					全面打換え										復旧幅					仮舗装					m									
					2.85m										復旧幅					仮舗装					m									
					0.75m 0.90m 1.20m										復旧幅					仮舗装					m									
					掘削部										復旧幅					仮舗装					m									
					現況										復旧幅					仮舗装					m									
					4cm										復旧幅					仮舗装					m									
					10cm										復旧幅					仮舗装					m									
復旧工										全面打換え										舗装仮復旧														
					2.85m										1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)																			
					0.75m 0.90m 1.20m										本 管 58.86 × 0.90																			
					掘削部										取付管 左 + 0.75 × 0.82 × 1 カ所 (素掘・土留)																			
															右 + 1.20 × 0.78 × 2 カ所 (素掘・土留)					= 55.5 m2														
					本復旧 4cm										2 上層路盤 11cm (M-30) 仮舗装面積と同じ					= 55.5 m2														
					仮復旧 3cm										舗装本復旧																			
					10cm										1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)																			
															本 管 58.86 × 2.85																			
															取付管 左 + × × 1 カ所 (素掘・土留)																			
															右 + × × 2 カ所 (素掘・土留)					= 167.8 m2														
															2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ					= 167.8 m2														
															3 路盤鋤取り 55.5 × 0.01 補足材へ流用					= 0.6 m3														

数量計算書

舗装撤去復旧工										市道		4 - 10		基幹事業	
路線区間		68 c No. 9 ~ No. 既設				路線延長		53.10 m							
復旧区間		No. 9 ~ No. 既設				(起点+1.0m) 復旧延長		53.10 m							
左側取付管（素掘）						右側取付管（素掘）									
設置数		1		箇所		設置数		1		箇所					
復旧幅		仮舗装		0.70 m		復旧幅		仮舗装		0.76 m					
		本舗装		m				本舗装		m					
左側取付管（土留）						右側取付管（土留）									
設置数				箇所		設置数				箇所					
復旧幅		仮舗装		m		復旧幅		仮舗装		m					
		本舗装		m				本舗装		m					
撤去工															
全面打換え															
2.65m															
0.73m 0.95m 0.97m															

# 数量計算書

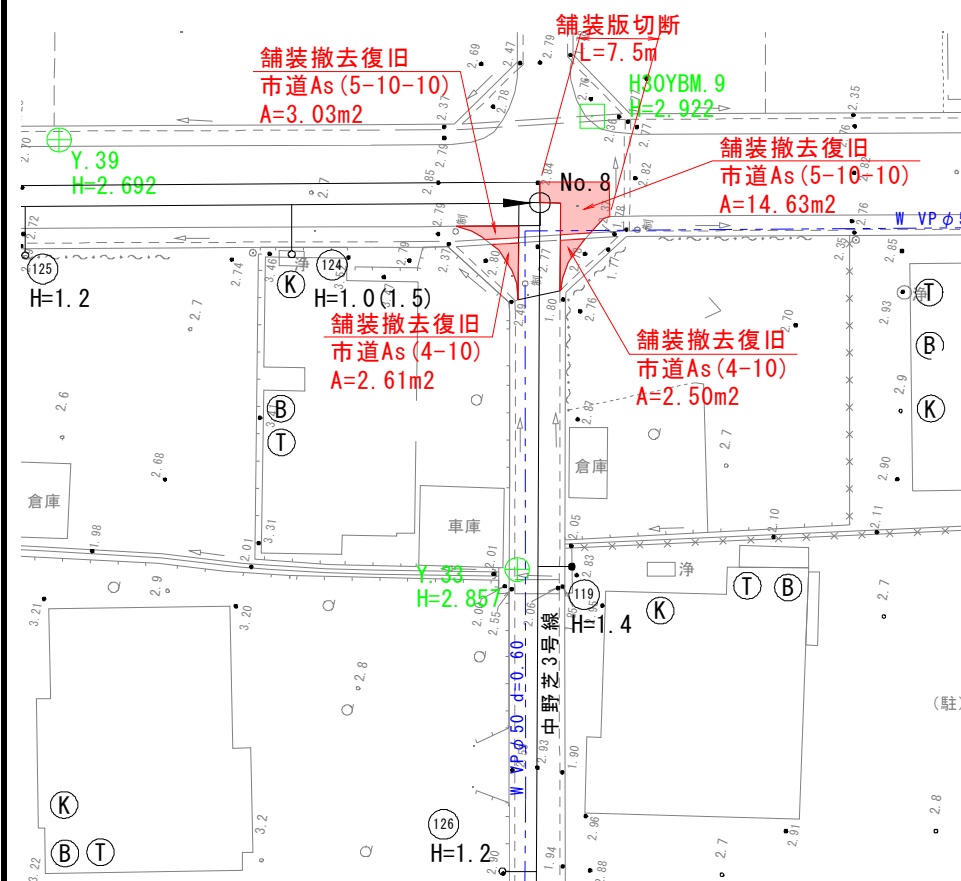
舗装撤去復旧工 市道 4 - 10				基幹事業			
路線区間	68 eb No. 1 ~ No. 既設	路線延長	114.80 m	舗装撤去工			
復旧区間	No. 1 +2.90 ~ No. 既設	(起点+1.0m) 復旧延長	111.90 m	1 カッター切断 4cm			
左側取付管 (素掘)		右側取付管 (素掘)		本 管 L= 111.90 × 2 + = 223.80 m 取付管 左 L= 1.13 × 2 × 2 カ所 = 4.52 m 右 L= 0.72 × 2 × 1 カ所 = 1.44 m 計 = 229.76 m			
設 置 数	2	箇所		2 舗装取壊し			
復旧幅	仮舗装 0.80 m 本舗装 m	復旧幅	仮舗装 0.80 m 本舗装 m	① 仮舗装 3cm			
左側取付管 (土留)		右側取付管 (土留)		本 管 111.90 × 0.95 取付管 左 + 1.13 × 0.80 × 2 カ所 (素掘・土留) 右 + 0.72 × 0.80 × 1 カ所 (素掘・土留) = 108.7 m2			
設 置 数		箇所		② 現況舗装 4cm			
復旧幅	仮舗装 m 本舗装 m	復旧幅	仮舗装 m 本舗装 m	本 管 111.90 × 2.80 取付管 左 + × × 2 カ所 (素掘・土留) 右 + × × 1 カ所 (素掘・土留) = 313.3 m2			
撤去工				3 As殻処分			
全面打換え				$V = 108.7 \times 0.03 + 313.3 \times 0.04 = 15.8 \text{ m3}$			
				舗装仮復旧			
<div>現況</div> <div>4cm</div> <div>10cm</div>				1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)			
<div>復旧工</div>				本 管 111.90 × 0.95 取付管 左 + 1.13 × 0.80 × 2 カ所 (素掘・土留) 右 + 0.72 × 0.80 × 1 カ所 (素掘・土留) = 108.7 m2			
全面打換え				2 上層路盤 11cm (M-30) 仮舗装面積と同じ = 108.7 m2			
				舗装本復旧			
<div>本復旧</div> <div>4cm</div> <div>10cm</div>				1 本舗装 4cm (表層:再生密粒度As)			
<div>仮復旧</div> <div>3cm</div> <div>11cm</div>				本 管 111.90 × 2.80 取付管 左 + × × 2 カ所 (素掘・土留) 右 + × × 1 カ所 (素掘・土留) = 313.3 m2			
全面打換え				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 313.3 m2			
				3 路盤鋤取り 108.7 × 0.01 補足材へ流用 = 1.1 m3			

工旧復去撤部点差交装舖

4-10

基幹事業

根 拠 図



(駐)

88

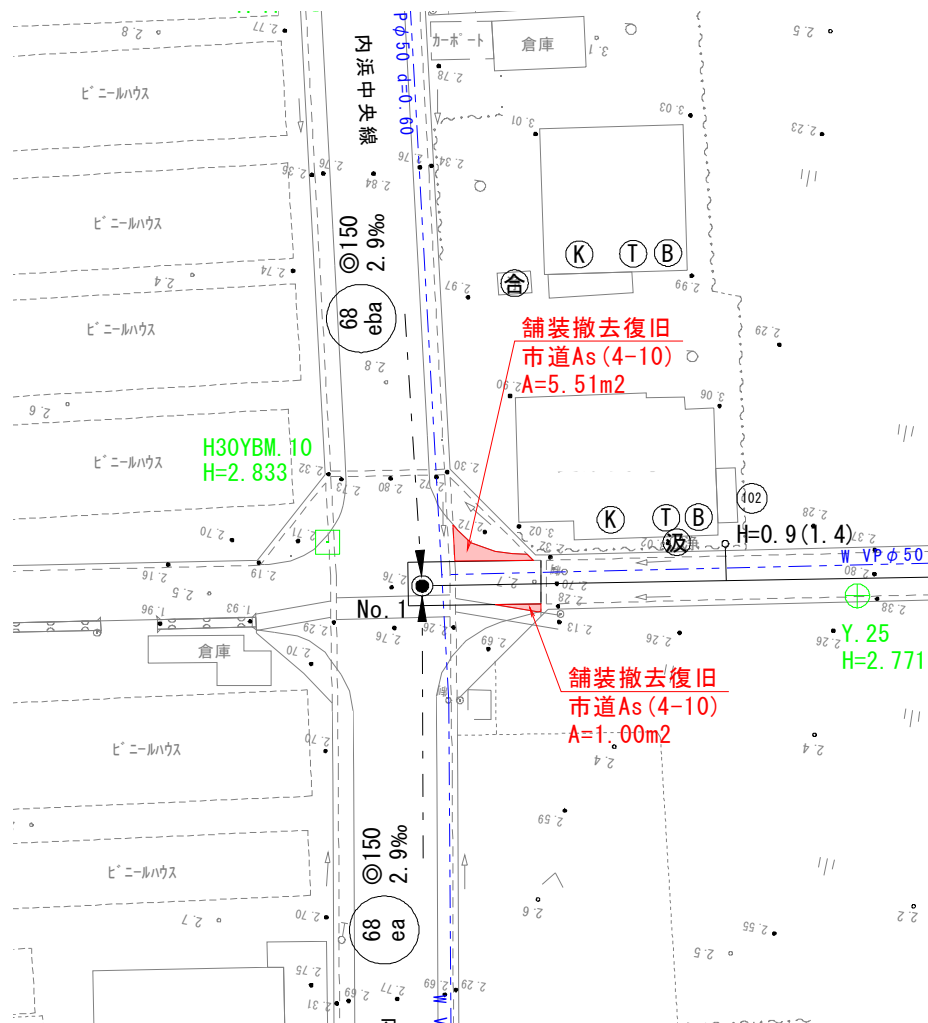
路線番号	測点
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	26
27	27
28	28
29	29
30	30
31	31
32	32
33	33
34	34
35	35
36	36
37	37
38	38
39	39
40	40
41	41
42	42
43	43
44	44
45	45
46	46
47	47
48	48
49	49
50	50
51	51
52	52
53	53
54	54
55	55
56	56
57	57
58	58
59	59
60	60
61	61
62	62
63	63
64	64
65	65
66	66
67	67
68	68
69	69
70	70
71	71
72	72
73	73
74	74
75	75
76	76
77	77
78	78
79	79
80	80
81	81
82	82
83	83
84	84
85	85
86	86
87	87
88	88
89	89
90	90
91	91
92	92
93	93
94	94
95	95
96	96
97	97
98	98
99	99
100	100

68 cb  
No.8MH付近

[illegible]

## 4-10

根 拠 図



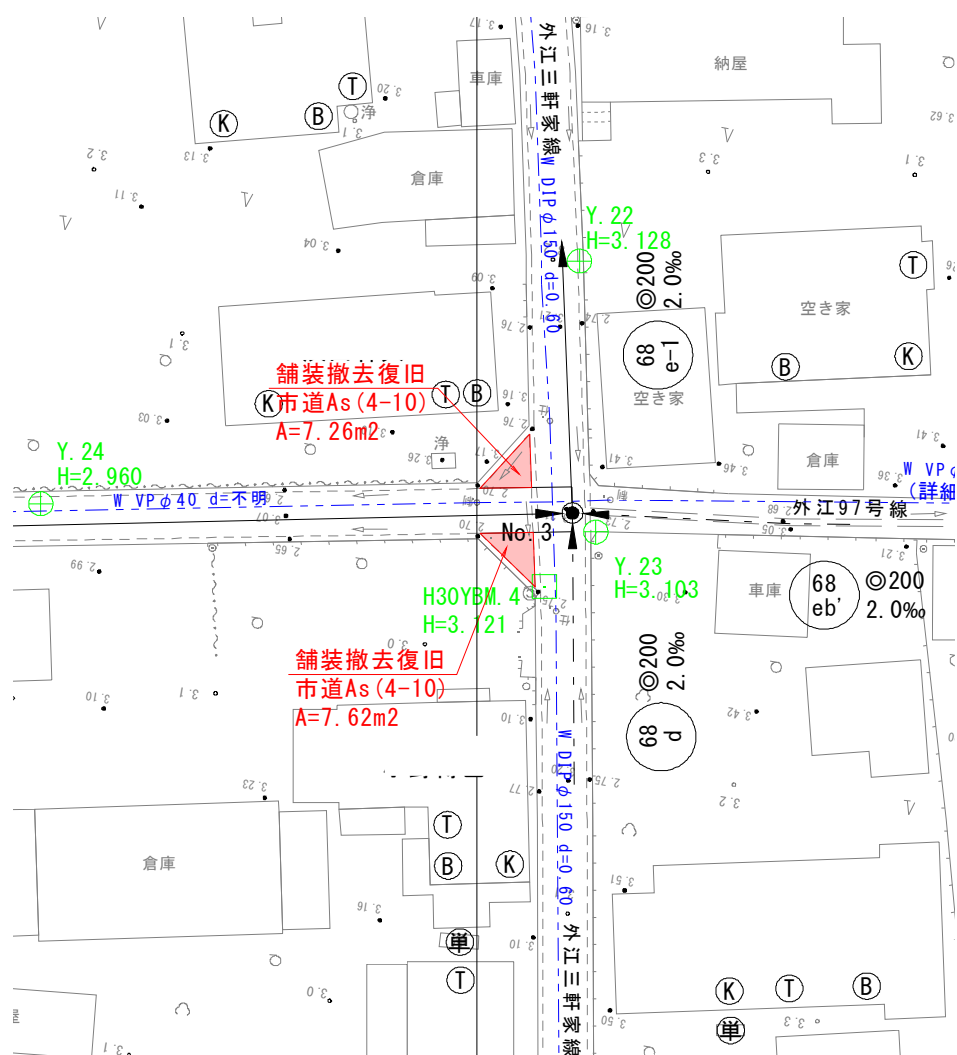
路線番号	測点
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	26
27	27
28	28
29	29
30	30
31	31
32	32
33	33
34	34
35	35
36	36
37	37
38	38
39	39
40	40
41	41
42	42
43	43
44	44
45	45
46	46
47	47
48	48
49	49
50	50
51	51
52	52
53	53
54	54
55	55
56	56
57	57
58	58
59	59
60	60
61	61
62	62
63	63
64	64
65	65
66	66
67	67
68	68
69	69
70	70
71	71
72	72
73	73
74	74
75	75
76	76
77	77
78	78
79	79
80	80
81	81
82	82
83	83
84	84
85	85
86	86
87	87
88	88
89	89
90	90
91	91
92	92
93	93
94	94
95	95
96	96
97	97
98	98
99	99
100	100

68 eb  
No.1MH付近

[illegible]

4-10

根 拠 図



68 eb

No.3MH付近(既設)

[illegible]

数量計算書

舗装撤去復旧工				市道 5 - 10 - 10				基幹事業									
路線区間	68 ba No. 4 ~ No. 5			路線延長	47.00 m			舗装撤去工									
復旧区間	No. 4 ~ No. 4 +11.00			復旧延長	11.00 m			1 カッター切断 5cm									
左側取付管（素堀）				右側取付管（素堀）				本 管 L= 11.00 × 2 + 4.65 = 26.65 m									
設 置 数				設 置 数				取付管 左 L= 2.08 × 2 × カ所 + × × カ所 = m									
復旧幅				復旧幅				右 L= 1.72 × 2 × カ所 + × × カ所 = m									
仮舗装				仮舗装				計 = 26.65 m									
本舗装				本舗装				2 舗装取壊し									
m				m				① 仮舗装 3cm									
左側取付管（土留）				右側取付管（土留）				本 管 11.00 × 0.85									
設 置 数				設 置 数				取付管 左 + 2.08 × × カ所（素掘・土留）									
復旧幅				復旧幅				右 + 1.72 × × カ所（素掘・土留） = 9.4 m2									
仮舗装				仮舗装				② 現況舗装 5cm									
本舗装				本舗装				本 管 11.00 × 4.65									
m				m				取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）									
撤去工				撤去工				右 + × × カ所（素掘・土留） = 51.2 m2									
全面打換え				全面打換え				3 As殻処分 V= 9.4 × 0.03 + 51.2 × 0.05 = 2.8 m3									
4.65m				4.65m				舗装仮復旧									
2.08m 0.85m 1.72m				2.08m 0.85m 1.72m				1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As）									
掘削部				掘削部				本 管 11.00 × 0.85									
現況				現況				取付管 左 + 2.08 × × カ所（素掘・土留）									
5cm				5cm				右 + 1.72 × × カ所（素掘・土留） = 9.4 m2									
10cm				10cm				2 上層路盤 12cm（M-30） 下層路盤 10（RC-30）									
10cm				10cm				仮舗装面積と同じ = 9.4 m2									
復旧工				復旧工				舗装本復旧									
全面打換え				全面打換え				1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As）									
4.65m				4.65m				本 管 11.00 × 4.65									
2.08m 0.85m 1.72m				2.08m 0.85m 1.72m				取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）									
掘削部				掘削部				右 + × × カ所（素掘・土留） = 51.2 m2									
本復旧				本復旧				2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 51.2 m2									
5cm				5cm				3 路盤鋤取り 9.4 × 0.02 補足材へ流用 = 0.2 m3									
10cm				10cm													
10cm				10cm													

# 数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										基幹事業													
路線区間		68 cb No. 8 ~ No. 9										路線延長		61.80 m																			
復旧区間		No. 8 ~ No. 8 +2.37										復旧延長		(起点+1.0m) 2.37 m																			
左側取付管（素堀）										右側取付管（素堀）																							
設 置 数										箇 所					設 置 数										箇 所								
復旧幅					仮舗装 本舗装					m m					復旧幅					仮舗装 本舗装					m m								
左側取付管（土留）										右側取付管（土留）																							
設 置 数										箇 所					設 置 数										箇 所								
復旧幅					仮舗装 本舗装					m m					復旧幅					仮舗装 本舗装					m m								
撤去工										全面打換え																							
										2.85m																							
										0.75m 0.90m 1.20m																							



数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										基幹事業									
路線区間		68 eb No. 1 ~ No. 2						路線延長		60.80 m						舗装撤去工													
復旧区間		No. 1 -1.00 ~ No. 2 +2.30						復旧延長		(起点+1.0m) 3.30 m						1 カッター切断 5cm													
左側取付管（素堀）					右側取付管（素堀）					本 管 L= 3.30 × 2 + 2.80 = 9.40 m																			
設 置 数					設 置 数					取付管 左 L= 1.13 × 2 × カ所 + × × カ所 = m																			
復旧幅					復旧幅					右 L= 0.72 × 2 × カ所 + × × カ所 = m																			
仮舗装					仮舗装					計 = 9.40 m																			
本舗装					本舗装																								
m					m																								
左側取付管（土留）					右側取付管（土留）																								
設 置 数					設 置 数																								
復旧幅					復旧幅																								
仮舗装					仮舗装																								
本舗装					本舗装																								
m					m																								
撤去工																													
全面打換え																													
2.80m																													
1.13m 0.95m 0.72m																													
掘削部																													
現況																													
5cm																													
10cm																													
10m																													
復旧工		全面打換え																											
2.80m																													
1.13m 0.95m 0.72m																													
掘削部																													
本復旧 仮復旧																													
5cm 3cm																													
10cm 12cm																													
10cm 10cm																													

舗装撤去工										舗装撤去工									
1 カッター切断 5cm										1 カッター切断 5cm									
本 管 L= 3.30 × 2 + 2.80 = 9.40 m										本 管 L= 3.30 × 2 + 2.80 = 9.40 m									
取付管 左 L= 1.13 × 2 × カ所 + × × カ所 = m										取付管 左 L= 1.13 × 2 × カ所 + × × カ所 = m									
右 L= 0.72 × 2 × カ所 + × × カ所 = m										右 L= 0.72 × 2 × カ所 + × × カ所 = m									
計 = 9.40 m										計 = 9.40 m									
2 舗装取壊し										2 舗装取壊し									
① 仮舗装 3cm										① 仮舗装 3cm									
本 管 3.30 × 0.95										本 管 3.30 × 0.95									
取付管 左 + 1.13 × × カ所（素掘・土留）										取付管 左 + 1.13 × × カ所（素掘・土留）									
右 + 0.72 × × カ所（素掘・土留） = 3.1 m2										右 + 0.72 × × カ所（素掘・土留） = 3.1 m2									
② 現況舗装 5cm										② 現況舗装 5cm									
本 管 3.30 × 2.80										本 管 3.30 × 2.80									
取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）										取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）									
右 + × × カ所（素掘・土留） = 9.2 m2										右 + × × カ所（素掘・土留） = 9.2 m2									
3 As殻処分 V= 3.1 × 0.03 + 9.2 × 0.05 = 0.6 m3										3 As殻処分 V= 3.1 × 0.03 + 9.2 × 0.05 = 0.6 m3									
舗装仮復旧										舗装仮復旧									
1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As）										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As）									
本 管 3.30 × 0.95										本 管 3.30 × 0.95									
取付管 左 + 1.13 × × カ所（素掘・土留）										取付管 左 + 1.13 × × カ所（素掘・土留）									
右 + 0.72 × × カ所（素掘・土留） = 3.1 m2										右 + 0.72 × × カ所（素掘・土留） = 3.1 m2									
2 上層路盤 12cm（M-30） 下層路盤 10（RC-30）										2 上層路盤 12cm（M-30） 下層路盤 10（RC-30）									
仮舗装面積と同じ = 3.1 m2										仮舗装面積と同じ = 3.1 m2									
舗装本復旧										舗装本復旧									
1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As）										1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As）									
本 管 3.30 × 2.80										本 管 3.30 × 2.80									
取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）										取付管 左 + × × カ所（素掘・土留）									
右 + × × カ所（素掘・土留） = 9.2 m2										右 + × × カ所（素掘・土留） = 9.2 m2									
2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 9.2 m2										2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 9.2 m2									
3 路盤鋤取り 3.1 × 0.02 補足材へ流用 = 0.1 m3										3 路盤鋤取り 3.1 × 0.02 補足材へ流用 = 0.1 m3									

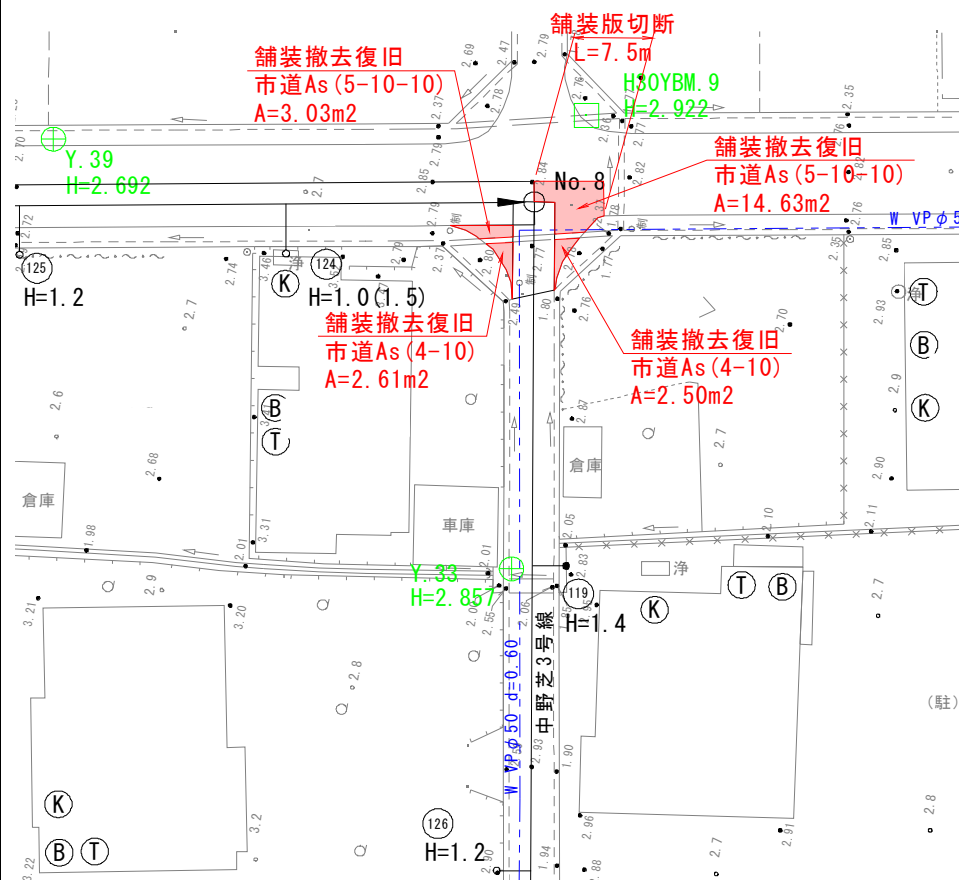
根拠図		路線番号 測点68 ba No.4MH付近				
		名称	種別	計算式	単位	数量
		舗装撤去工				
		舗装版切断	As t=5cm		m2	13.90
		舗装版破碎	As t=5cm	34.50+50.09	m2	84.59
		As殻処分		84.59×0.05	m3	4.2
		舗装復旧工				
		表層	再生密粒度As t=5cm	舗装版撤去面積と同じ	m2	84.59
		不陸整正	補足材3cm M-30	舗装版撤去面積と同じ	m2	84.59

舖裝交差点部撤去復旧工

5-10-10

基幹事業

根 拠 図



(駐)

路線番号  
測 点

68 cb  
No.8MH付近

名称

種 別

計算式

单位

数量

鋪裝撤去工

鋪裝版切斷

---

As
$$t = 5 \text{ cm}$$

m2

7.50

鋪裝版破碎

As

t=5cm

m2

17.66

As殻処分

$$17.66 \times 0.05$$

m3

0.9

## 鋪裝復旧工

表層

再生密粒度As

t=5cm

舗装版撤去面積と同じ

m2

17.66

不陸整正

補足材3cm

M-30

舗装版撤去面積と同じ

m2

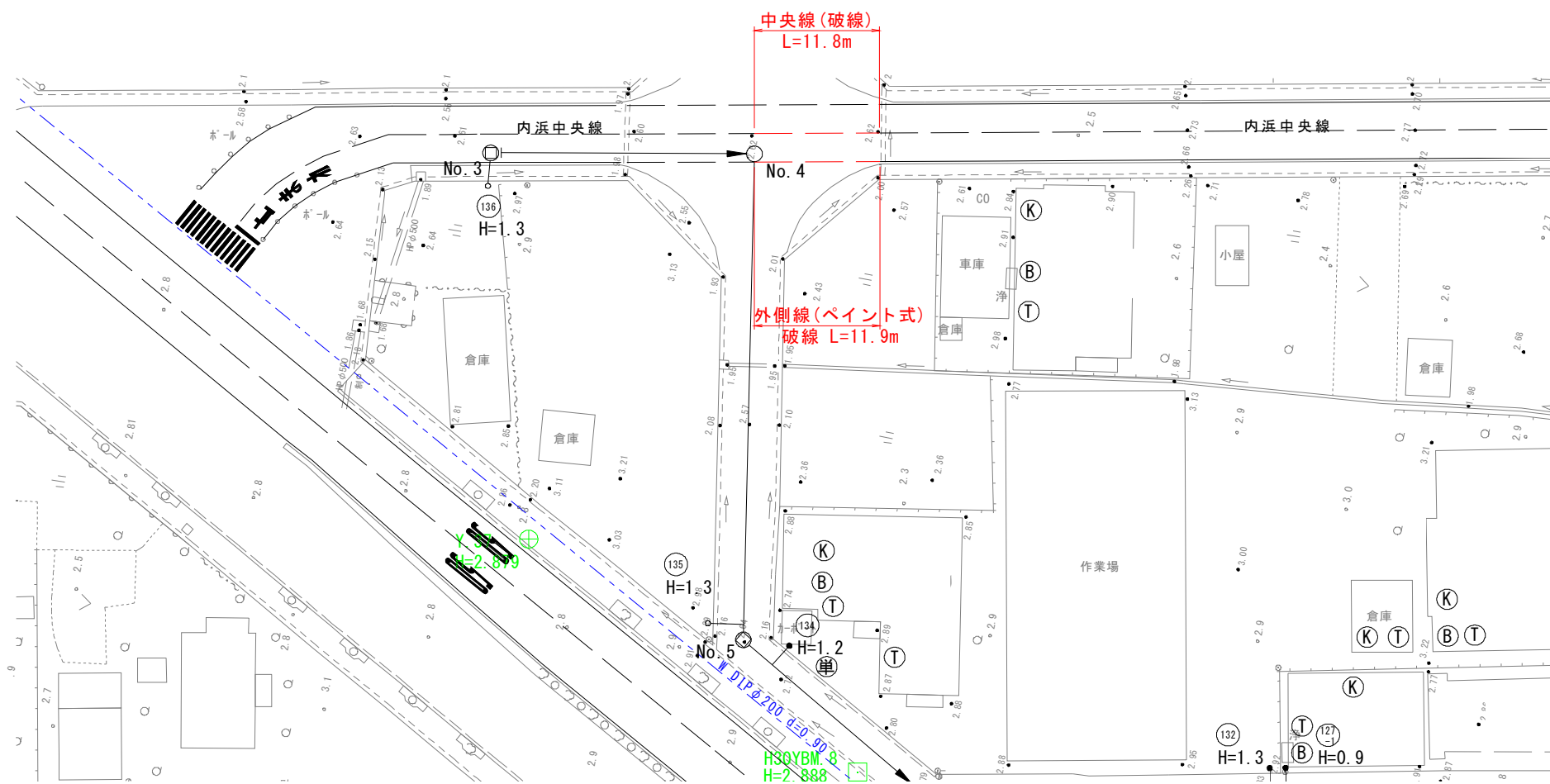
17.66

舗装撤去復旧工		県道歩道		3 - 10																																					
路線区間		68 a(本管部) No. 2 ~ No. 6		路線延長 7.90 m																																					
復旧区間		No. 2 +1.90 ~ No. 6		(起点+1.0m) 復旧延長 6.00 m																																					
左側取付管(素堀)			右側取付管(素堀)																																						
設置数		箇所	設置数		箇所																																				
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	仮舗装	m																																				
	本舗装	m		本舗装	m																																				
左側取付管(土留)			右側取付管(土留)																																						
設置数		箇所	設置数		箇所																																				
復旧幅	仮舗装	m	復旧幅	仮舗装	m																																				
	本舗装	m		本舗装	m																																				
撤去工																																									
掘削部打換え																																									
<table border="1"> <tr><td>現況</td></tr> <tr><td>3cm</td></tr> <tr><td>10cm</td></tr> </table>						現況	3cm	10cm																																	
現況																																									
3cm																																									
10cm																																									
復旧工																																									
掘削部打換え																																									
<table border="1"> <tr><td>本復旧</td><td>仮復旧</td></tr> <tr><td>3cm</td><td></td></tr> <tr><td>10cm</td><td>10cm</td></tr> </table>						本復旧	仮復旧	3cm		10cm	10cm																														
本復旧	仮復旧																																								
3cm																																									
10cm	10cm																																								
舗装撤去工																																									
1 カッター切断 3cm																																									
<table> <tr> <td>本管</td> <td>L=</td> <td>6.00</td> <td>×</td> <td>2</td> <td>+</td> <td>=</td> <td>12.00</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>取付管 左</td> <td>L=</td> <td></td> <td>×</td> <td>2</td> <td>×</td> <td>カ所</td> <td>=</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>取付管 右</td> <td>L=</td> <td></td> <td>×</td> <td>2</td> <td>×</td> <td>カ所</td> <td>=</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td colspan="7">計</td> <td>=</td> <td>12.00 m</td> </tr> </table>						本管	L=	6.00	×	2	+	=	12.00	m	取付管 左	L=		×	2	×	カ所	=	m	取付管 右	L=		×	2	×	カ所	=	m	計							=	12.00 m
本管	L=	6.00	×	2	+	=	12.00	m																																	
取付管 左	L=		×	2	×	カ所	=	m																																	
取付管 右	L=		×	2	×	カ所	=	m																																	
計							=	12.00 m																																	
2 舗装取壊し																																									
① 仮舗装 0cm																																									
<table> <tr> <td>本管</td> <td></td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 左</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 右</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td></td> </tr> </table>						本管		×						取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)			取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)									=					
本管		×																																							
取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
						=																																			
② 現況舗装 3cm																																									
<table> <tr> <td>本管</td> <td></td> <td>6.00</td> <td>×</td> <td>0.90</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 左</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 右</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td>5.4 m<sup>2</sup></td> </tr> </table>						本管		6.00	×	0.90				取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)			取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)									=	5.4 m <sup>2</sup>				
本管		6.00	×	0.90																																					
取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
						=	5.4 m <sup>2</sup>																																		
3 As敷処分																																									
<table> <tr> <td>V=</td> <td>5.4</td> <td>×</td> <td>0.03</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td>0.2 m<sup>3</sup></td> </tr> </table>						V=	5.4	×	0.03											=	0.2 m <sup>3</sup>																				
V=	5.4	×	0.03																																						
						=	0.2 m <sup>3</sup>																																		
舗装仮復旧																																									
1 仮舗装 0cm (再生粗粒度As)																																									
<table> <tr> <td>本管</td> <td></td> <td>×</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 左</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 右</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td></td> </tr> </table>						本管		×						取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)			取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)									=					
本管		×																																							
取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
						=																																			
2 上層路盤 10cm (RC-30) 現況舗装取壊し面積と同じ																																									
<table> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td>5.4 m<sup>2</sup></td> </tr> </table>												=	5.4 m <sup>2</sup>																												
						=	5.4 m <sup>2</sup>																																		
舗装本復旧																																									
1 本舗装 3cm (表層:再生密粒度As)																																									
<table> <tr> <td>本管</td> <td></td> <td>6.00</td> <td>×</td> <td>0.90</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 左</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取付管 右</td> <td>+</td> <td>×</td> <td></td> <td>×</td> <td>カ所 (素掘・土留)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>=</td> <td>5.4 m<sup>2</sup></td> </tr> </table>						本管		6.00	×	0.90				取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)			取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)									=	5.4 m <sup>2</sup>				
本管		6.00	×	0.90																																					
取付管 左	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
取付管 右	+	×		×	カ所 (素掘・土留)																																				
						=	5.4 m <sup>2</sup>																																		

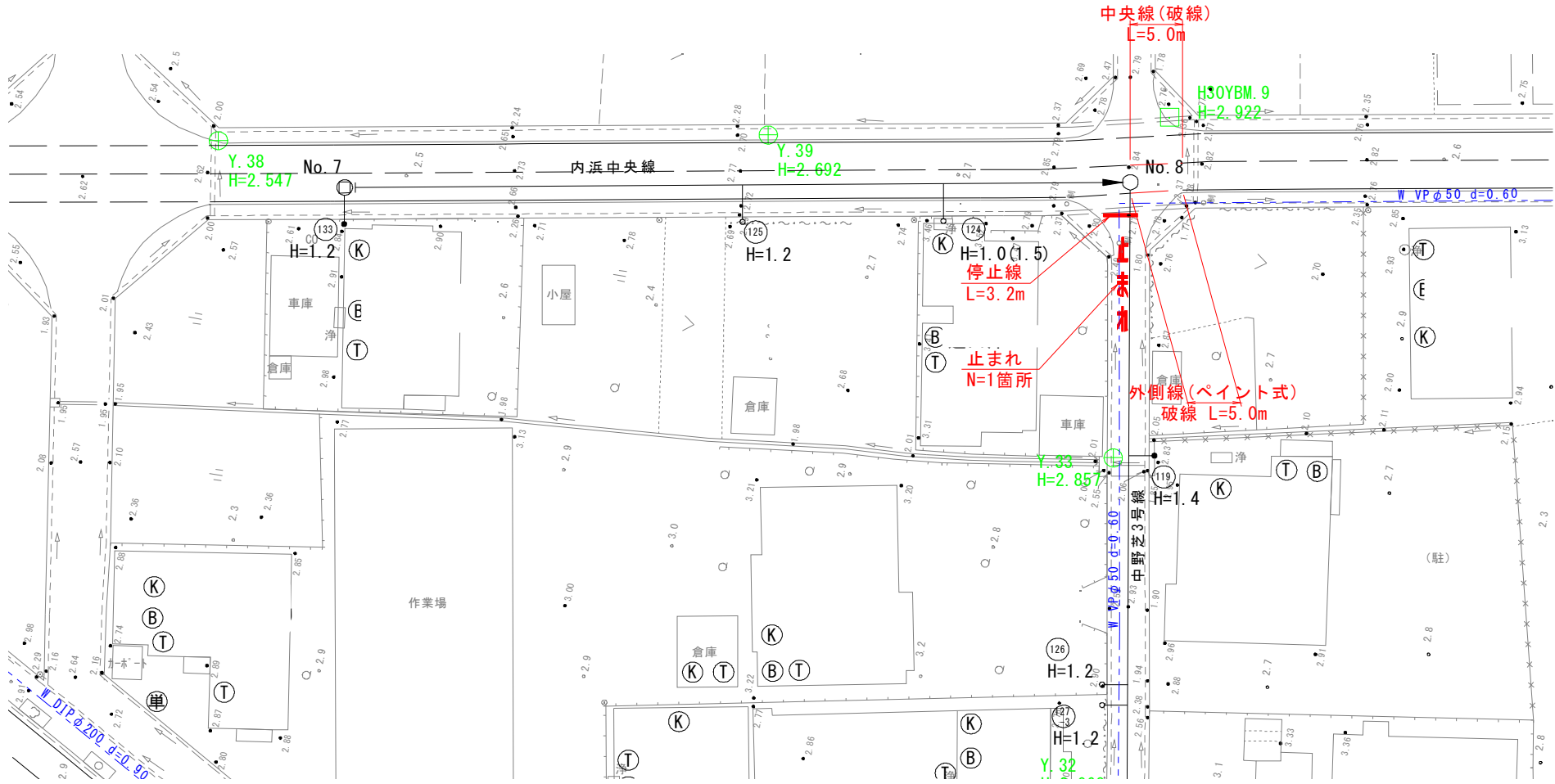
数量計算書

区画線工													基幹事業 (単位:m)
路線番号	溶融式							文字・記号			ペイント式		摘 要
	実線 (白)	実線 (黄)	実線 (白)	実線 (黄)	破線 (白)	停止線	ゼブラ	止まれ	◇	40 (黄)	実線 (白)	破線 (白)	
	幅15cm	幅15cm	幅20cm	幅20cm	幅15cm	幅30cm	幅45cm	18.57 幅15cm換算	16.51 幅15cm換算	19.80 幅15cm換算	幅15cm	幅15cm	
68 ba					11.80							11.90	
68 cb					5.00	3.20		18.57				5.00	
68 c						3.00		18.57					
68 eb						5.30		37.14				3.30	
小 計					16.80	11.50		74.28				20.20	
合 計	102.58										20.20		

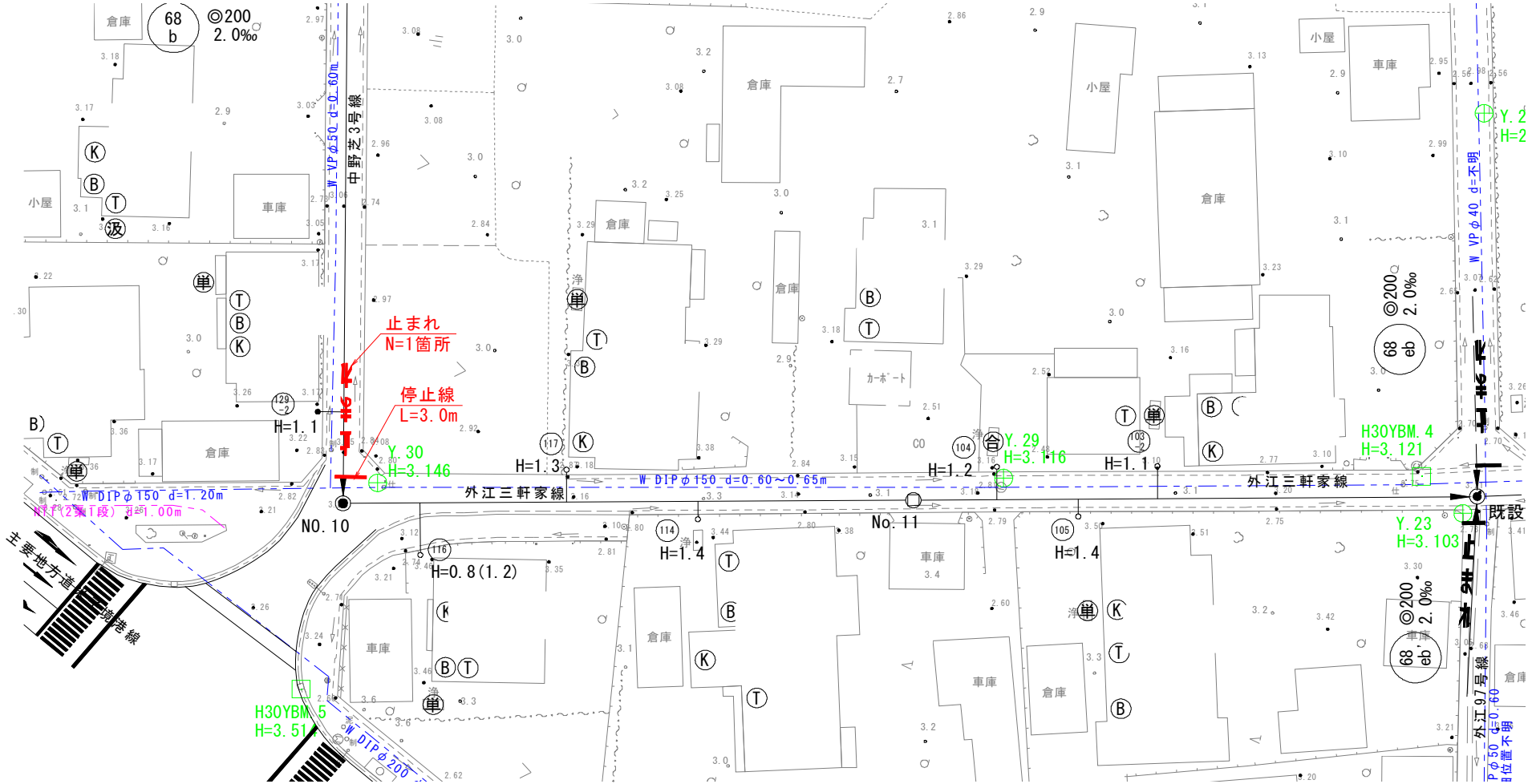
路線番号 68 ba



路線番号 68 cb



路線番号 68 c





路線番号 68 eb



数 量 計 算 書  
( 起 債 )

## 数量総括表

(1/2)  
起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
管きょ工(φ150mm)			区間延長	m	317.1	317.1	
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.28m3	m3	344.4	340	99.7+244.7
		管路埋戻	機械施工0.28m3	m3	273.5	270	78.3+195.2
		発生土運搬	現場～仮置き場 運搬距離0.5km以下	m3	344.4	340	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ) 運搬距離0.2km以下	m3	291.9	290	(273.5+3.8)/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.4km	m3	52.5	50	344.4-291.9
	管布設工						
		硬質塩化ビニル管	φ150mm	m	313.3	313	
		可とう継手	φ150mm	箇所	5	5	
		曲管	φ150mm	個			
		鏡切り	φ150mm	箇所			0.8m/箇所
	管基礎工						
		砂基礎	幅600mm	m	245.0	245	素掘 2.4 m3
			幅900mm	m	68.3	68	土留 1.4 m3
			幅550mm	m			

## 数量総括表

(2/2)  
起債事業

[illegible]

## 数量総括表

(1/1)  
起債事業

[illegible]

数量総括表

(1/2)  
起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
取付管及びます工							
	管路土工						
		管路掘削	機械施工0.13m3	m3	47.3	50	38.7+8.6
		管路埋戻	機械施工0.13m3	m3	36.8	40	29.5+7.3
		発生土運搬	現場～仮置き場 運搬距離0.5km以下	m3	47.3	50	
		埋戻土運搬	仮置き場～現場 積込(ルーズ) 運搬距離0.3km以下	m3	38.7	40	36.8/0.95
		発生土処理	下水道センター 運搬距離 6.4km	m3	8.6	10	47.3-38.7
	ます設置工						
		ます	φ 200mm 塩ビ製蓋	箇所	9	9	深さ1.5m以下
			φ 200mm 鋳鉄製蓋	箇所	2	2	深さ1.5m以下
			φ 200mm 防護蓋(簡易型T-8)	箇所	2	2	砕石0.3m2/箇所 深さ1.5m以下
	取付管布設工						
		取付管	3m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			平均 L= m
			3mを超え5m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所	13	13	平均 L= 4.11 m
			5mを超え12m未満 硬質塩化ビニル管 φ 100mm	箇所			平均 L= m

## 数量総括表

(2/2)  
起債事業

[illegible]

## 数量総括表

(1/4)  
起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
付帯工							
	舗装撤去工						
		舗装版切断	厚さ15cm以下	m	1042.4	1040	
		舗装版破碎	厚さ15cm以下	m2	1013.1	1010	
		殻運搬処分	As殻 運搬距離 7.7km	m3	54.4	54	127.8t
		舗装版破碎(小規模)	厚さ10cm以下	m2	296.7	297	
		殻運搬処分(小規模)	As殻 運搬距離 7.7km	m3	18.2	18	42.7t
	舗装復旧工(車道5-5-10-20)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	250.2	250	
		基層	再生粗粒度アスコン t=5cm 3.0m超	m2	250.2	250	
			再生粗粒度アスコン t=5cm 1.4m未満	m2			
		表層	再生密粒度改質Ⅰ型アスコン t=5cm 3.0m超	m2	250.2	250	
			再生密粒度改質Ⅰ型アスコン t=5cm 1.4m未満	m2			



## 数量総括表

(2/4)  
起債事業

工種 レベル2	種別 レベル3	細別 レベル4	規 格	単位	設計 数量	積算 数量	摘 要
	舗装復旧工(車道5-10-10)						
		不陸整正	粒度調整碎石M-30 補足材3cm	m2	739.3	739	
		表層	再生密粒度アスコン t=5cm 1.4m以上	m2	739.3	739	
			再生密粒度アスコン t=5cm 1.4m未満	m2			
	舗装復旧工(歩道3-10)						
		表層	再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m以上	m2			
			再生密粒度アスコン t=3cm 1.4m未満	m2	23.6	24	
	舗装仮復旧工(車道5-5-10-20)						
		下層路盤	再生クラッシャーランRC-40 t=20cm	m2	67.0	67	
		上層路盤	粒度調整碎石M-30 t=17(10)cm	m2	67.0	67	
		表層	再生粗粒度アスコン t=3cm	m2	67.0	67	
	舗装仮復旧工(車道5-10-10)						
		下層路盤	再生クラッシャーランRC-30 t=10cm	m2	229.7	230	
		上層路盤	粒度調整碎石M-30 t=12(10)cm	m2	229.7	230	
		表層	再生粗粒度アスコン t=3cm	m2	229.7	230	

## 数量総括表

(3/4)  
起債事業

[illegible]

## 数量総括表

(4/4)  
起債事業

[illegible]

## 数量総括表

(1/1)  
起債事業

[illegible]

数量計算書

本管材料(φ 150mm)											起債事業																																								
路線 番号	作業 種別	区間距離	人孔番号	人孔種別	人孔控除		管布設延長	曲管	可とう継手	鏡切り	摘 要																																								
		①	上流	上流	②内径	③壁厚	④=①-②-③	⑤	⑥	⑦																																									
		m	下流	下流	m	m						m	個	個	箇所																																				
68 a	土留め	69.00	No.1	3	0.290	0.000	68.260		1		<table><tr><th>種別</th><th>名 称</th><th>内径/2</th><th>壁厚</th></tr><tr><td>0</td><td>0号人孔</td><td>0.375</td><td>0.075</td></tr><tr><td>1</td><td>1号人孔</td><td>0.450</td><td>0.075</td></tr><tr><td>2</td><td>2号人孔</td><td>0.600</td><td>0.100</td></tr><tr><td>3</td><td>塩ビ人孔(起点)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>塩ビ人孔(上流)</td><td>0.190</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>塩ビ人孔(下流)</td><td>0.290</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>レジン人孔(上流)</td><td>0.245</td><td></td></tr><tr><td>7</td><td>レジン人孔(下流)</td><td>0.225</td><td></td></tr><tr><td>8</td><td>自在曲管</td><td>0.000</td><td></td></tr></table> ha当り時間最大汚水量(原単位) 0.000162 m3/秒・ha 交付金対象となる下水排除量(日最大) 3 m3/日 交付金対象となる上流側面積 0.21 ha	種別	名 称	内径/2	壁厚	0	0号人孔	0.375	0.075	1	1号人孔	0.450	0.075	2	2号人孔	0.600	0.100	3	塩ビ人孔(起点)	0.290		4	塩ビ人孔(上流)	0.190		5	塩ビ人孔(下流)	0.290		6	レジン人孔(上流)	0.245		7	レジン人孔(下流)	0.225		8	自在曲管	0.000	
種別	名 称	内径/2	壁厚																																																
0	0号人孔	0.375	0.075																																																
1	1号人孔	0.450	0.075																																																
2	2号人孔	0.600	0.100																																																
3	塩ビ人孔(起点)	0.290																																																	
4	塩ビ人孔(上流)	0.190																																																	
5	塩ビ人孔(下流)	0.290																																																	
6	レジン人孔(上流)	0.245																																																	
7	レジン人孔(下流)	0.225																																																	
8	自在曲管	0.000																																																	
68 ba	素掘り	25.00	No.2	0	0.375	0.075	24.260		1																																										
68 ca	素掘り	75.10	No.3	3	0.290	0.000					74.360		1																																						
68 ea	素掘り	82.00	No.4	0	0.375	0.075	81.185		1																																										
68 eba	素掘り	66.00	No.7	3	0.290	0.000					65.185		1																																						
			No.8	0	0.375	0.075																																													
			No.12	3	0.290	0.000																																													
			No.1	1	0.450	0.075																																													
			No.13	3	0.290	0.000																																													
			No.1	1	0.450	0.075																																													

# 数量計算書

本管土工(φ 150mm)										素堀施工										起債事業 (単位:m)	
路線名	区間 延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L	舗装厚		掘削幅		埋戻幅		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W1×H×L) D	埋戻土量 (W2×H'-0.03)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.01×L') F		
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B		掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)	(上幅) (下幅)	平均幅 W1	(上幅) (下幅)	平均幅 W2								
68 ba	25.00	No.3 No.4	0.95 1.03	0.990	0.165	1.155	25.00	0.05	0.25	0.82 0.60	0.71	0.78 0.60	0.69	1.105	0.905	19.6	14.9	24.260	0.2		
68 ca	75.10	No.7 No.8	1.03 1.45	1.240	0.165	1.405	75.10	0.05	0.25	0.87 0.60	0.74	0.83 0.60	0.72	1.355	1.155	75.3	60.2	74.360	0.7		
68 ea	82.00	No.12 No.1	1.23 1.40	1.315	0.165	1.480	82.00	0.05	0.25	0.89 0.60	0.75	0.85 0.60	0.73	1.430	1.230	87.9	71.2	81.185	0.8		
68 eba	66.00	No.13 No.1	1.15 1.19	1.170	0.165	1.335	66.00	0.05	0.25	0.86 0.60	0.73	0.82 0.60	0.71	1.285	1.085	61.9	48.9	65.185	0.7		
合計	248.10						248.10									244.7	195.2	244.990	2.4		

管控除体積

$\pi / 4 \times 0.165^2 =$ 0.02m3/m

砂基礎体積

$0.60 \times 0.024 - (\pi / 4 \times 0.165^2 / 4 - 0.083 \times 0.083 \times 1 / 2) = 0.012\text{m}^3/\text{m}$

起債事業 (単位:m)																		
土留施工																		
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長	土工幅	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.04)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.02×L') F		
				上流	上流	平均土被り A			管径 B	平均深さ C=A+B							掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)
68 a	69.00	No.1 No.2	1.49 1.59	1.540	0.165	1.705	69.00	0.90	0.10	0.40	1.605	1.305	99.7	78.3	68.260	1.4		
合計	69.00						69.00						99.7	78.3	68.260	1.4		

管控除体積

$\pi/4 \times 0.165^2 = 0.02\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎体積

$0.90 \times 0.024 - (\pi/4 \times 0.165^2/4 - 0.083 \times 0.083 \times 1/2) = 0.020\text{m}^3/\text{m}$

起債事業 (単位:m)																
土留施工																
本管土工(φ 150mm)																
路線名	区間延長	マンホール番号	本管土被り	平均掘削深			掘削延長 L	土工幅 W	舗装厚		掘削深 (C-①) H	埋戻深 (C-②) H'	掘削土量 (W×H×L) D	埋戻土量 (W×H'-0.04)×L E	管布設延長 L'	砂基礎 (0.02×L') F
		上流 下流	上流 下流	平均土被り A	管径 B	平均深さ C=A+B			掘削時① (As)	埋戻時② (As+路盤)						
68 a	69.00	No.1 No.2	1.49 1.59	1.540	0.165	1.705	69.00	0.90	0.10	0.40	1.605	1.305	99.7	78.3	68.260	1.4
合計	69.00						69.00						99.7	78.3	68.260	1.4

管控除体積

$\pi/4 \times 0.165^2 = 0.02\text{m}^3/\text{m}$

砂基礎体積

$0.90 \times 0.024 - (\pi/4 \times 0.165^2/4 - 0.083 \times 0.083 \times 1/2) = 0.020\text{m}^3/\text{m}$

数量計算書

土留工(φ150mm)					起債事業
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用
68 a	No.1 ~ No.2	1.705	69.00	117.65	路線平均掘削深 H= 117.65 ÷ 69.00 ≒ 1.71 m  建込簡易土留延長 L= 69.00 m  建込簡易土留規格 2.0 型
合計			69.00	117.65	



[illegible]

# 数量計算書

汚水枳(φ200mm) 取付管(φ100mm)														起債事業	
路線 番号	位置	名 前	枳深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 ((①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枳 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	鋳鉄 個	防護 個	
68 a	左														
										</					

※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。

※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。

※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いため、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。

宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。

ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

# 数量計算書

汚水枦(φ200mm) 取付管(φ100mm)															起債事業
路線 番号	位置	名 前	枦深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型 個	縦型 個		枦 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	鋳鉄 個	防護 個	
68 ba	左														
		小 計					平均			平均					
	右	136	1.30	1		3.20	1.30	1.33		1.32	素掘	1			
小 計			1		3.20	平均 1.30			平均 1.32		1				
合 計				1	3.20					1					

※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枦掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。  
 ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枦掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
 宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枦掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枦掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
 ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

# 数量計算書

汚水枦(φ200mm) 取付管(φ100mm)															起債事業
路線 番号	位置	名 前	枦深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型 個	縦型 個		枦 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	鋳鉄 個	防護 個	
68 ca	左														
		小 計					平均			平均					
	右	133	1.20	1		3.60	1.20	1.24		1.22	素掘		1		
		125	1.20	1		3.60	1.20	1.24		1.22	素掘	1			
		124	1.00		1	3.70	1.53	1.57		1.55	山留	1			
小 計			2	1	10.90	平均 1.31			平均 1.33		2	1			
合 計				2	1	10.90					2	1			

※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枺掘削深+取付管延長×1%」で算出する。  
 ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。  
 ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枺掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
 宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枺掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枺掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
 ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

# 数量計算書

汚水枳(φ200mm) 取付管(φ100mm)													起債事業		
路線 番号	位置	名 前	枳深 m	インバ-ト形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 ((①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要
				横型	縦型		枳 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	鋳鉄 個	防護 個	
68 ea	左	121	1.00	1		7.00	1.00	1.07		1.04	素掘	1			
		小 計		1		7.00	平均 1.00			平均 1.04		1			
	右	123	1.20	1		3.10	1.20	1.23		1.22	素掘			1	
		122	1.20	1		3.00	1.20	1.23		1.22	素掘			1	
		120	0.80		1	3.00	1.54	1.57		1.56	山留		1		
		小 計		2	1	9.10	平均 1.31			平均 1.33			1	2	
合 計				3	1	16.10					1	1	2		

- ※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。
- ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。
- ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いために、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

# 数量計算書

汚水枥(φ200mm) 取付管(φ100mm)														起債事業		
路線 番号	位置	名 前	枥深 m	インバート形状		取付管 延 長 m	掘削深			平均掘削深 (①+②)/2 m	作業区分 ※3	蓋形状			摘 要	
				横型 個	縦型 個		枥 ① m	本管※1 ② m	本管※2 ② m			塩ビ 個	铸铁 個	防護 個		
68 eba	左	81	1.30	1		3.50	1.30	1.34		1.32	素掘	1				
		82	0.80		1	3.30	1.31	1.34		1.33	素掘	1				
		101	0.80		1	3.20	1.30	1.33		1.32	素掘	1				
		小 計			1	2	10.00	平均 1.30			平均 1.32		3			
	右															
		小 計					平均			平均						
合 計					1	2	10.00						3			
総 合 計					7	6	53.40	取付平均 4.11					9	2	2	

- ※1 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定である場合) → 本管位置の掘削深は、「枥掘削深+取付管延長×1%」で算出する。
- ※2 本管位置で取付管の立ち上げあり(取付管勾配が一定でない場合) → 本管位置の掘削深は、「横断面図からプロットした深さ」とする。
- ※3 道路内の取付管深さが素掘りでよいにもかかわらず、宅地の地盤高が高いため、宅地側の枥掘削深さと本管側の掘削深を平均すると、土留め施工になってしまう場合がある。  
宅地側の地盤高が高く、土留めになってしまう場合、枥掘削深さ①の値は、宅地側から算出した枥掘削深さから地盤の高低差を差し引いた値とする。  
ただし、地盤の高低差がある場合でも、取付管の作業区分が変わらなければ、高低差を考慮する必要はないものとする。

数量計算書

取付管土工(φ100mm)

起債事業

素堀	勾配 1:0.1
柵径	φ200mm

(単位:m)

路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数  N	取 付 管 平均延長  L	※ 平 均 掘削深  H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘要
						①As計 t1	③舗装計 t2	掘削深 H1	埋戻深 H2	上面幅 W1	平均幅	上面幅 W4	平均幅	掘削 V1	埋戻 V2	※ 平均 柵深 H3	柵控除 V3	
						②路盤計	①+②	H-t1	H-t2	下面幅 W2	W3	下面幅 W5	W6	H1*W3*L*N	((H2*W6-0.01)*L*N)-V3		0.04*H3*N	
68a	左																	
	右	13.20	2	6.60	1.46	0.10 0.30	0.40	1.36	1.06	0.82 0.55	0.69	0.76 0.55	0.66	12.4	9.0	1.43	0.11	
68ba	左																	
	右	3.20	1	3.20	1.32	0.05 0.20	0.25	1.27	1.07	0.80 0.55	0.68	0.76 0.55	0.66	2.8	2.2	1.30	0.05	
68ca	左																	
	右	7.20	2	3.60	1.22	0.05 0.20	0.25	1.17	0.97	0.78 0.55	0.67	0.74 0.55	0.65	5.6	4.4	1.31	0.10	
68ea	左	7.00	1	7.00	1.04	0.05 0.20	0.25	0.99	0.79	0.75 0.55	0.65	0.71 0.55	0.63	4.5	3.4	1.00	0.04	
	右	6.10	2	3.05	1.22	0.05 0.20	0.25	1.17	0.97	0.78 0.55	0.67	0.74 0.55	0.65	4.8	3.7	1.31	0.11	
68eba	左	10.00	3	3.33	1.32	0.05 0.20	0.25	1.27	1.07	0.80 0.55	0.68	0.76 0.55	0.66	8.6	6.8	1.30	0.16	
	右																	
	左																	
	右					0.04 0.10	0.14	(0.04)	(0.14)	0.54 0.55	0.55	0.52 0.55	0.54					
小計		46.70	11											38.7	29.5			

管控除 (m2/m)		
管径	管外径	控除面積
100	0.114	0.010
150	0.165	0.021
200	0.216	0.037

柵控除 (m3/m)	
管径	控除面積
200	0.04
300	0.08

数量計算書

取付管土工(φ100mm)

起債事業

土留	軽量鋼矢板	掘削幅 0.85m
桁径	φ200mm	

(単位:m)

路線 番号	位置	※ 取付管 総延長	※ 箇所数  N	取 付 管 平均延長  L	※ 平 均 掘削深  H	舗装構成		土工深		掘削幅		埋戻幅		土 工				摘要
						①As計 t1	③舗装計 t2	掘削深 H1	埋戻深 H2	上面幅 W1	平均幅 W3	上面幅 W4	平均幅 W6	掘削 V1	埋戻 V2	※ 平均 桁深 H3	桁控除 V3	
						②路盤計	①+②	H-t1	H-t2	下面幅 W2		下面幅 W5		H1*W3*L*N	((H2*W6-0.01)*L*N)-V3		0.04*H3*N	
68ca	左																	
	右	3.70	1	3.70	1.55	0.05 0.20	0.25	1.50	1.30	0.85 0.85	0.85	0.85 0.85	0.85	4.7	4.0	1.53	0.06	
68ea	左																	
	右	3.00	1	3.00	1.56	0.05 0.20	0.25	1.51	1.31	0.85 0.85	0.85	0.85 0.85	0.85	3.9	3.3	1.54	0.06	
合計		6.70	2	平均延長 3.35	平均掘削深 1.56									8.6	7.3	平均桁深 1.54		

管控除 (m2/m)		
管径	管外径	控除面積
100	0.114	0.010
150	0.165	0.021
200	0.216	0.037

桁控除 (m3/m)	
管径	控除面積
200	0.04
300	0.08



数量集計表

舗装撤去工			直接掘削														起債事業		
舗装構成	路線番号	区間	舗装切断					舗装版破碎								殻処分 As	摘 要		
		上流	3cm 歩道	4cm 車道	5cm 車道	10cm 車道	交差点	3cm 歩道		4cm 車道		5cm 車道		10cm 車道				3cm 仮舗装	
		下流	15cm以下 m					10cm以下 m2								m3			
5-5-10-20	68 a	No.1 No.2	11.52				228.22	9.4							250.2		67.0	27.3	殻処分 車道+歩道
5-10-10	68 ba	No.3 No.4	1.36			79.38		0.5					75.4				21.9	4.4	殻処分 車道+歩道
	68 ca	No.7 No.8	3.72			234.18		4.5					222.2				68.6	13.3	殻処分 車道+歩道
	68 ea	No.12 No.1	4.90			268.50		4.9					244.0				79.2	14.7	殻処分 車道+歩道
	68 eba	No.13 No.1	3.60			207.00		4.3					197.7				60.0	11.8	殻処分 車道+歩道
小 計			25.10			789.06	228.22	23.6					739.3		250.2		296.7		
合 計			t≦15cm 1042.4					t≦10cm 1309.8								71.5			

※ 舗装剥ぎとりの交差点部は、別紙図面を参照すること。

数量集計表

舗装復旧工 5-5-10-20					舗装打ち換え					起債事業 (単位:m2)						
路線番号	区間	仮復旧			本復旧								路盤鋤取り m3	摘要		
	上流	下層路盤	上層路盤	表層	不陸整正 車道 交差点		基層 1.4m以上 交差点		表層 1.4m以上 交差点		基層 1.4m未満 交差点				表層 1.4m未満 交差点	
		20cm	17cm	3cm	補足材3cm		5cm		5cm		5cm				5cm	
		RC-40	M-30	再生粗粒度	M-30		再生粗粒度		再生改質Ⅰ型密粒度		再生粗粒度				再生改質Ⅰ型密粒度	
68 a	No.1 No.2	67	67	67	250.2		250.2		250.2					4.7		
小 計					250.2		250.2		250.2					4.7		
合 計		67.0	67.0	67.0	250.2		250.2		250.2					補足材 t=3cm		

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。

※ 補足材厚さ(整数止め四捨五入)=3cm(標準)-(路盤鋤取り土量)/(舗装本復旧面積-路盤仮復旧面積)

※ 本復旧施工幅は、車道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

## 数量集計表

舗装復旧工 5-10-10		舗装打ち換え								起債事業 (単位:m2)		
路線番号	区間	仮復旧			本復旧						摘要	
	上流	下層路盤	上層路盤	表層	不陸整正 車道   交差点		表層 1.4m以上   交差点		表層 1.4m未満   交差点			路盤鋤取り
	下流	10cm RC-30	12cm M-30	3cm 再生粗粒度	補足材3cm M-30		5cm 再生密粒度		5cm 再生密粒度			
68 ba	No.3 No.4	21.9	21.9	21.9	75.4		75.4				0.4	
68 ca	No.7 No.8	68.6	68.6	68.6	222.2		222.2				1.4	
68 ea	No.12 No.1	79.2	79.2	79.2	244.0		244.0				1.6	
68 eba	No.13 No.1	60.0	60.0	60.0	197.7		197.7				1.2	

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。

※ 本復旧施工幅は、車道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

数量集計表

舗装復旧工 3-10		歩道		舗装打ち換え				起債事業 (単位:m2)
路線番号	区間	仮復旧		本復旧				摘 要
	上流	路盤	表層	表層		表層		
				1.4m以上	交差点	1.4m未満	交差点	
		下流	10cm	3cm	3cm	3cm		
		RC-30	再生粗粒度	再生密粒度		再生密粒度		
68 a(取付管部)	No.1							
	No.2	9.4				9.4		
68 ba(取付管部)	No.3							
	No.4	0.5				0.5		
68 ca(取付管部)	No.7							
	No.8	4.5				4.5		
68 ea(取付管部)	No.12							
	既設	4.9				4.9		
68 eba(取付管部)	No.13							
	既設	4.3				4.3		
小 計						23.6		
合 計		23.6				23.6		

※ 本復旧の交差点部は、別紙図面を参照すること。  
※ 本復旧施工幅は、歩道幅員を原則として考えるが、施工幅員が1.4m以上でも、施工範囲が点在し小規模であれば、現場状況を考慮して1.4m未満として計上すること。

[illegible]

数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										起債事業									
路線区間		68 ba No. 3 ~ No. 4						路線延長		25.00 m		舗装撤去工																	
		(起点+1.0m) No. 3 -1.00 ~ No. 4								復旧延長 26.00 m																			
復旧区間																													
左側取付管（素堀）										右側取付管（素堀）																			
設 置 数						箇所		設 置 数						箇所															
復旧幅		仮舗装				m		復旧幅		仮舗装				0.80 m															
		本舗装				m				本舗装				m															
左側取付管（土留）										右側取付管（土留）																			
設 置 数						箇所		設 置 数						箇所															
復旧幅		仮舗装				m		復旧幅		仮舗装				m															
		本舗装				m				本舗装				m															
撤去工		取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）																											
<div><div><div><div>2.90m</div><div>1.39m</div><div>0.82m</div><div>0.69m</div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div>																				現況									
																				5cm									
																				10cm									
																				掘削部									
																				10m									
復旧工		取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）																											
<div><div><div><div>2.90m</div><div>1.39m</div><div>0.82m</div><div>0.69m</div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div><div></div><div></div></div></div>																				本復旧		仮復旧							
																				5cm		3cm							
																				10cm		12cm							
																				掘削部		10cm							

1 カッター切断 5cm																																							
本 管		L=		26.00		×		3		+																													
取付管		左		L=		×		2		×		カ所		+		×		×		カ所		=		78.00 m															
		右		L=		0.69		×		2		×		1		カ所		+		×		×		1		カ所		=		1.38 m									
																						計		=		79.38 m													
2 舗装取壊し																																							
① 仮舗装 3cm																																							
本 管				26.00		×		0.82																															
取付管		左		+		×				×		カ所		(素掘・土留)																									
		右		+		0.69		×		0.80		×		1		カ所		(素掘・土留)																					
																						=		21.9 m		2													
② 現況舗装 5cm																																							
本 管				26.00		×		2.90																															
取付管		左		+		×				×		カ所		(素掘・土留)																									
		右		+		×				×		1		カ所		(素掘・土留)																							
																						=		75.4 m		2													
3 As敷処分										V= 21.9 × 0.03 + 75.4 × 0.05										= 4.4 m3																			
舗装仮復旧																																							
1 仮舗装 3cm (再生粗粒度As)																																							
本 管				26.00		×		0.82																															
取付管		左		+		×				×		カ所		(素掘・土留)																									
		右		+		0.69		×		0.80		×		1		カ所		(素掘・土留)																					
																						=		21.9 m		2													
2 上層路盤 12cm (M-30)										下層路盤 10 (RC-30)																													
仮舗装面積と同じ																				= 21.9 m2																			
舗装本復旧																																							
1 本舗装 5cm (表層:再生密粒度As)																																							
本 管				26.00		×		2.90																															
取付管		左		+		×				×		カ所		(素掘・土留)																									
		右		+		×				×		1		カ所		(素掘・土留)																							
																						=		75.4 m		2													
2 不陸整正 3cm (M-30)										本舗装面積と同じ										= 75.4 m2																			
3 路盤鋤取り										21.9 × 0.02										補足材へ流用										= 0.4 m3									

数量計算書

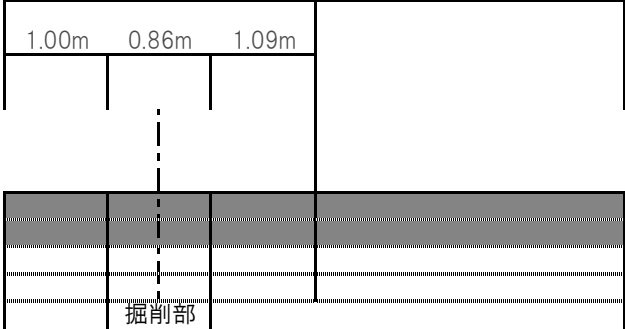
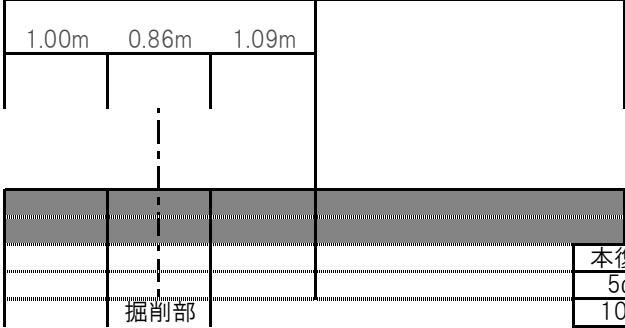
舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										起債事業																	
路線区間		68 ca No. 7 ~ No. 8						路線延長 (起点+1.0m)		75.10 m		舗装撤去工																									
		No. 7 -1.00 ~ No. 8								復旧延長 76.10 m																											
復旧区間		No. 7 -1.00 ~ No. 8						復旧延長 (起点+1.0m)		76.10 m		1 カッター切断 5cm																									
		No. 7 -1.00 ~ No. 8								復旧延長 76.10 m																											
左側取付管（素堀）										右側取付管（素堀）										本 管 L= 76.10 × 3 + 取付管 左 L= × 2 × カ所 + 右 L= 0.98 × 2 × 3 カ所 + × × カ所 計 = 228.30 m = 5.88 m = 234.18 m																	
設 置 数					箇所					設 置 数					箇所																						
復旧幅					仮舗装 本舗装					m					復旧幅					仮舗装 本舗装					0.81 m												
左側取付管（土留）										右側取付管（土留）										2 舗装取壊し ① 仮舗装 3cm																	
設 置 数					箇所					設 置 数					箇所																						
復旧幅					仮舗装 本舗装					m					復旧幅					仮舗装 本舗装					m												
撤去工										取付管部打換え 走行車線 全面打換え （1車線分）										本 管 76.10 × 0.87 取付管 左 + × × カ所（素掘・土留） 右 + 0.98 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 68.6 m2																	
2.87m 2.92m										1.07m 0.87m 0.98m																											
掘削部										掘削部										② 現況舗装 5cm																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										3 As処分 V= 68.6 × 0.03 + 222.2 × 0.05 = 13.2 m3																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										舗装仮復旧 1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As）																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										本 管 76.10 × 0.87 取付管 左 + × × カ所（素掘・土留） 右 + 0.98 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 68.6 m2																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										2 上層路盤 12cm（M-30） 下層路盤 10（RC-30） 仮舗装面積と同じ = 68.6 m2																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As）																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										本 管 76.10 × 2.92 取付管 左 + × × カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 222.2 m2																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 222.2 m2																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										3 路盤鋤取り 68.6 × 0.02 補足材へ流用 = 1.4 m3																	
掘削部										掘削部																											
掘削部										掘削部										本復旧 仮復旧 5cm 3cm 10cm 12cm 10cm 10cm																	
掘削部										掘削部																											

数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										起債事業									
路線区間		68 ea No. 12 ~ No. 1						路線延長		82.00 m						舗装撤去工													
		(起点+1.0m) No. 12 -1.00 ~ No. 1								83.00 m																			
復旧区間		No. 12 -1.00 ~ No. 1						復旧延長		83.00 m						1 カッター切断 5cm													
左側取付管（素堀）										右側取付管（素堀）										本 管 L= 83.00 × 3 + 取付管 左 L= 1.04 × 2 × 1 カ所 + 2.90 × 4 × 1 カ所 = 249.00 m 右 L= 0.97 × 2 × 3 カ所 + × × 3 カ所 = 13.68 m 計 = 268.50 m									
設 置 数 1 箇所					箇所					設 置 数 3 箇所					箇所														
復旧幅		仮舗装		0.75 m		復旧幅		仮舗装		0.81 m		復旧幅		仮舗装		0.81 m													
		本舗装		1.15 m				本舗装		m				本舗装		m													
左側取付管（土留）										右側取付管（土留）										2 舗装取壊し ① 仮舗装 3cm									
設 置 数					箇所					設 置 数					箇所														
復旧幅		仮舗装		m		復旧幅		仮舗装		m		復旧幅		仮舗装		m													
		本舗装		m				本舗装		m				本舗装		m													
撤去工										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										3 As処分 V= 79.2 × 0.03 + 244.0 × 0.05 = 14.6 m3									
										2.90m 2.90m										② 現況舗装 5cm									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
																				3 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			
																				2 上層路盤 12cm (M-30) 下層路盤 10 (RC-30) 仮舗装面積と同じ = 79.2 m2									
																				舗装本復旧 1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As） 本 管 83.00 × 2.90 取付管 左 + 2.90 × 1.15 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + × × 3 カ所（素掘・土留） = 244.0 m2									
																				2 不陸整正 3cm (M-30) 本舗装面積と同じ = 244.0 m2									
																				3 路盤鋤取り 79.2 × 0.02 補足材へ流用 = 1.6 m3									
																				復旧工									
										取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）										舗装撤去工									
										2.90m 2.90m										1 仮舗装 3cm（再生粗粒度As） 本 管 83.00 × 0.89 取付管 左 + 3.94 × 0.75 × 1 カ所（素掘・土留） 右 + 0.97 × 0.81 × 3 カ所（素掘・土留） = 79.2 m2									
										1.04m 0.89m 0.97m																			



数量計算書

舗装撤去復旧工										市道 5 - 10 - 10										起債事業									
路線区間		68 eba No. 13 ~ No. 1						路線延長 (起点+1.0m) 66.00 m		舗装撤去工																			
		No. 13 -1.00 ~ No. 1 復旧延長 67.00 m																											
復旧区間		左側取付管（素堀）						右側取付管（素堀）						1 カッター切断 5cm  本 管 L= 67.00 × 3 + 取付管 左 L= 1.00 × 2 × 3 カ所 + 右 L= × 2 × カ所 +  計 = 201.00 m = 6.00 m = 207.00 m															
		設 置 数 3 箇所						設 置 数 3 箇所																					
復旧幅		仮舗装 0.80 m				箇所		仮舗装				箇所		2 舗装取壊し ① 仮舗装 3cm  本 管 67.00 × 0.86 取付管 左 + 1.00 × 0.80 × 3 カ所（素掘・土留） 右 + × × カ所（素掘・土留）  = 60.0 m2															
		本舗装				箇所		本舗装				箇所																	
復旧幅		左側取付管（土留）						右側取付管（土留）						② 現況舗装 5cm  本 管 67.00 × 2.95 取付管 左 + × × 3 カ所（素掘・土留） 右 + × × カ所（素掘・土留）  = 197.7 m2															
		設 置 数 箇所						設 置 数 箇所																					
復旧幅		仮舗装				箇所		仮舗装				箇所		3 As敷処分 V= 60.0 × 0.03 + 197.7 × 0.05 = 11.7 m3															
		本舗装				箇所		本舗装				箇所																	
撤去工		取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
復旧工		取付管部打換え 走行車線 全面打換え（1車線分）																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
		掘削部																											
舗装本復旧		1 本舗装 5cm（表層：再生密粒度As）  本 管 67.00 × 2.95 取付管 左 + × × 3 カ所（素掘・土留） 右 + × × カ所（素掘・土留）  = 197.7 m2																											
		2 不陸整正 3cm（M-30） 本舗装面積と同じ = 197.7 m2																											
		3 路盤鋤取り 60.0 × 0.02 補足材へ流用 = 1.2 m3																											

数量計算書

舗装撤去復旧工				県道歩道		3 - 10		起債事業												
路線区間	68 a(取付管部)			路線延長	69.00	m	舗装撤去工													
	No. 1	～	No. 2				1 カッター切断 3cm													
復旧区間	左		m ×	箇所 =		m	取付管	左	L=	2.88	×	2	×	カ所	=	m				
	右	2.88	m ×	2	箇所 =	5.76											m	右	L=	2.88
左側取付管（素堀）				右側取付管（素堀）				2 舗装取壊し	取付管	左	+		×		カ所	（素掘・土留）	=	m		
設置数			箇所	設置数		箇所	右												+	
復旧幅	仮舗装		m	復旧幅	仮舗装		m	① 仮舗装	取付管	左	+		×		カ所	（素掘・土留）	=	m		
	本舗装		m		本舗装		m												右	+
左側取付管（土留）				右側取付管（土留）				3 As敷処分	取付管	左	+		×		カ所	（素掘・土留）	=	m		
設置数			箇所	設置数	2	箇所	右												+	
復旧幅	仮舗装		m	復旧幅	仮舗装		m	② 現況舗装	取付管	左	+	5.76	×	0.82	×	2	カ所	（素掘・土留）	=	m
	本舗装		m		本舗装	0.82	m													
撤去工				掘削部打換え				舗装仮復旧	取付管	左	+		×		カ所	（素掘・土留）	=	m		
掘削部打換え				掘削部															右	+
復旧工				掘削部打換え				舗装本復旧	取付管	左	+	5.76	×	0.82	×	2	カ所	（素掘・土留）	=	m
掘削部打換え				掘削部																
本復旧				仮復旧				1 本舗装	取付管	左	+	5.76	×	0.82	×	2	カ所	（素掘・土留）	=	m
3cm				10cm																
10cm				10cm																

数量計算書

舗装撤去復旧工										市道歩道										3 - 10										起債事業													
路線区間		68 ba(取付管部) No. 3 ~ No. 4										路線延長		25.00 m										舗装撤去工																			
復旧区間		左 0.68 m × 1 箇所 = 0.68 m 右 0.68 m × 1 箇所 = 0.68 m																																									
左側取付管 (素堀)										右側取付管 (素堀)																																	
設置数					箇所					設置数					箇所																												
復旧幅					仮舗装					復旧幅					仮舗装																												
					本舗装										本舗装																												
左側取付管 (土留)										右側取付管 (土留)																																	
設置数					箇所					設置数					箇所																												
復旧幅					仮舗装					復旧幅					仮舗装																												
					本舗装										本舗装																												
撤去工		掘削部打換え																																									
		<div><div>(左) (右) 0.80m</div><div><div></div><div></div><div></div></div><div>掘削部</div></div>																																									
		<table><tr><td>現況</td></tr><tr><td>3cm</td></tr><tr><td>10cm</td></tr></table>																												現況	3cm	10cm											
現況																																											
3cm																																											
10cm																																											
復旧工		掘削部打換え																																									
		<div><div>(左) (右) 0.80m</div><div><div></div><div></div><div></div></div><div>掘削部</div></div>																																									
		<table><tr><td>本復旧</td><td>仮復旧</td></tr><tr><td>3cm</td><td></td></tr><tr><td>10cm</td><td>10cm</td></tr></table>																												本復旧	仮復旧	3cm		10cm	10cm								
本復旧	仮復旧																																										
3cm																																											
10cm	10cm																																										
1 カッター切断		3cm																																									
取付管		左		L=		×		2		×		カ所		=				m																									
		右		L=		0.68		×		2		×		1 カ所		=		1.36		m																							
計																=		1.36		m																							
2 舗装取壊し																																											
① 仮舗装		0cm																																									
取付管		左		+		×				×		カ所 (素掘・土留)		=				m2																									
		右		+		×				×		1 カ所 (素掘・土留)																															
② 現況舗装		3cm																																									
取付管		左		+		×				×		カ所 (素掘・土留)		=				m2																									
		右		+		0.68		×		0.80		×		1 カ所 (素掘・土留)		=		0.5		m2																							
3 As敷処分																																											
V=		0.5		×		0.03		+				×		=				m3																									
舗装仮復旧																																											
1 仮舗装		0cm (再生粗粒度As)																																									
取付管		左		+		×				×		カ所 (素掘・土留)		=				m2																									
		右		+		×				×		1 カ所 (素掘・土留)																															
2 上層路盤		10cm (RC-30) 現況舗装取壊し面積と同じ																																									
=																=		0.5		m2																							
舗装本復旧																																											
1 本舗装		3cm (表層:再生密粒度As)																																									
取付管		左		+		×				×		カ所 (素掘・土留)		=				m2																									
		右		+		0.68		×		0.80		×		1 カ所 (素掘・土留)		=		0.5		m2																							

舗装撤去復旧工
市道歩道
3 - 10
起債事業

路線区間	68 ca(取付管部) No. 7 ~ No. 8						路線延長	75.10	m
復旧区間	左		m	×		箇所 =		m	
	右	0.62	m	×	3	箇所 =	1.86	m	
左側取付管（素堀）			右側取付管（素堀）						
設置数			箇所	設置数		3		箇所	
復旧幅	仮舗装		m	復旧幅	仮舗装			m	
	本舗装		m		本舗装	0.81	m		
左側取付管（土留）			右側取付管（土留）						
設置数			箇所	設置数				箇所	
復旧幅	仮舗装		m	復旧幅	仮舗装			m	
	本舗装		m		本舗装		m		

撤去工

現況
3cm
10cm

復旧工

本復旧	仮復旧
3cm	
10cm	10cm

舗装撤去工								
<b>1 カッター切断</b> 3cm								
取付管	左	L=		×	2	×	カ所	=
	右	L=	0.62	×	2	×	3 カ所	m
								計 = 3.72 m
<b>2 舗装取壊し</b>								
<b>① 仮舗装</b> 0cm								
取付管	左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	=
	右	+		×		×	3 カ所 (素掘・土留)	m2
<b>② 現況舗装</b> 3cm								
取付管	左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	=
	右	+	1.86	×	0.81	×	3 カ所 (素掘・土留)	m2
<b>3 As殻処分</b>								
V=	4.5	×	0.03	+		×		= 0.1 m3
舗装仮復旧								
<b>1 仮舗装</b> 0cm (再生粗粒度As)								
取付管	左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	=
	右	+		×		×	3 カ所 (素掘・土留)	m2
<b>2 上層路盤</b> 10cm (RC-30)      現況舗装取壊し面積と同じ    = 4.5 m2								
舗装本復旧								
<b>1 本舗装</b> 3cm (表層：再生密粒度As)								
取付管	左	+		×		×	カ所 (素掘・土留)	=
	右	+	1.86	×	0.81	×	3 カ所 (素掘・土留)	m2

舗装撤去復旧工
市道歩道
3 - 10
起債事業

路線区間 No. 12 ~ No. 既設						路線延長 82.00 m									
復旧区間		左	0.65	m	×	1	箇所 =	0.65	m						
		右	0.60	m	×	3	箇所 =	1.80	m						
左側取付管（素掘）					右側取付管（素掘）										
設置数		1			箇所	設置数		3			箇所				
復旧幅		仮舗装		m		復旧幅		仮舗装		m					
		本舗装	0.75	m				本舗装	0.81	m					
左側取付管（土留）					右側取付管（土留）										
設置数					箇所	設置数					箇所				
復旧幅		仮舗装		m		復旧幅		仮舗装		m					
		本舗装		m				本舗装		m					

**撤去工**

(左) 0.75m  
(右) 0.81m

掘削部

現況
3cm
10cm

**復旧工**

(左) 0.75m  
(右) 0.81m

掘削部

本復旧	仮復旧
3cm	
10cm	10cm

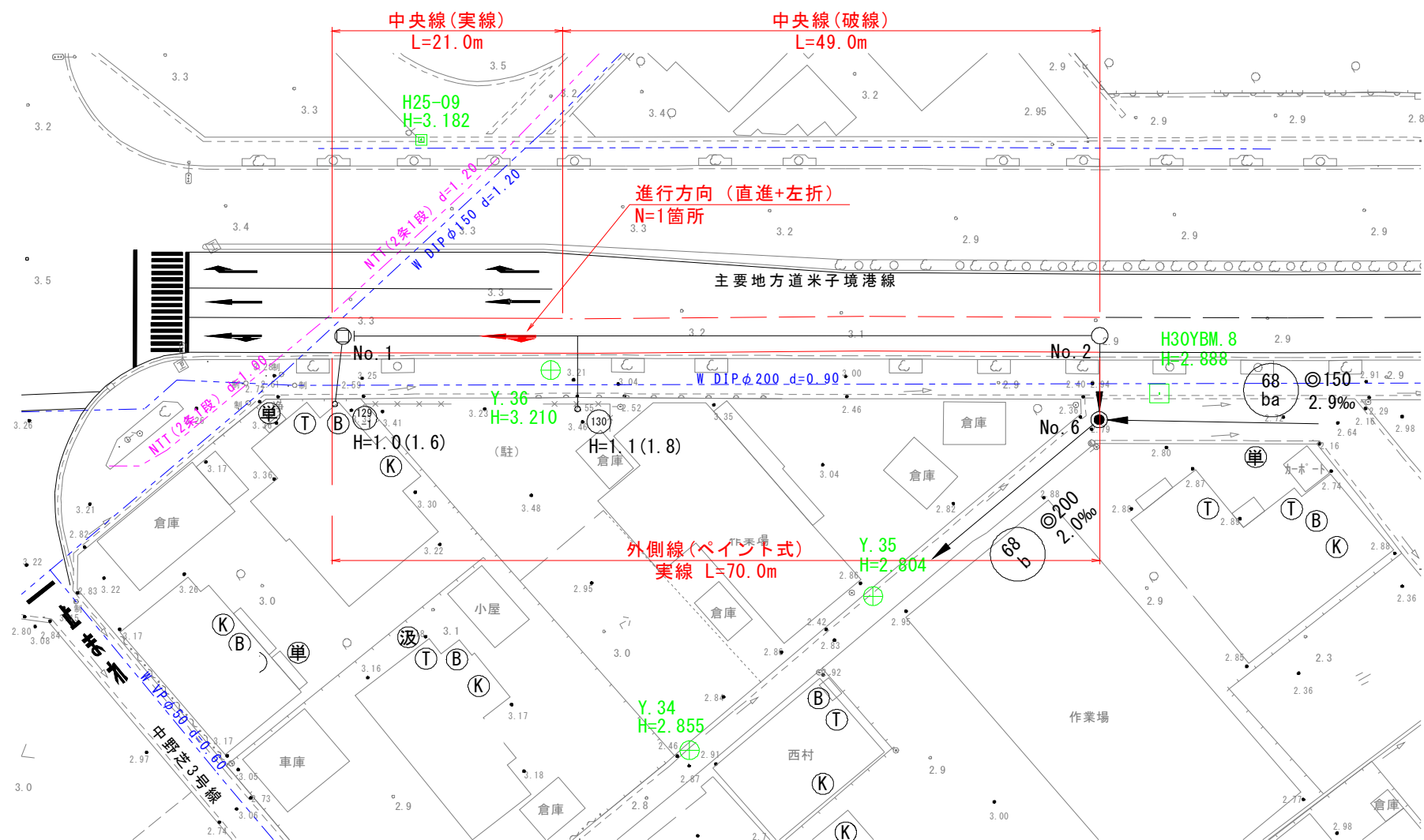
舗装撤去工											
<b>1 カッター切断</b> 3cm											
取付管		左	L=	0.65	×	2	×	1	カ所	=	1.30 m
		右	L=	0.60	×	2	×	3	カ所	=	3.60 m
										計	= 4.90 m
<b>2 舗装取壊し</b>											
<b>① 仮舗装</b> 0cm											
取付管		左	+		×		×	1	カ所 (素掘・土留)	=	m <sup>2</sup>
		右	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)		
<b>② 現況舗装</b> 3cm											
取付管		左	+	0.65	×	0.75	×	1	カ所 (素掘・土留)	=	4.9 m <sup>2</sup>
		右	+	1.80	×	0.81	×	3	カ所 (素掘・土留)		
<b>3 As殻処分</b>											
		V=	4.9	×	0.03	+		×		=	0.1 m <sup>3</sup>
舗装仮復旧											
<b>1 仮舗装</b> 0cm (再生粗粒度As)											
取付管		左	+		×		×	1	カ所 (素掘・土留)	=	m <sup>2</sup>
		右	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)		
<b>2 上層路盤</b> 10cm (RC-30)      現況舗装取壊し面積と同じ										= 4.9 m <sup>2</sup>	
舗装本復旧											
<b>1 本舗装</b> 3cm (表層：再生密粒度As)											
取付管		左	+	0.65	×	0.75	×	1	カ所 (素掘・土留)	=	4.9 m <sup>2</sup>
		右	+	1.80	×	0.81	×	3	カ所 (素掘・土留)		

舗装撤去復旧工								市道歩道		3 - 10		起債事業	
路線区間		68 eba(取付管部) No. 13 ~ No. 既設				路線延長		66.00 m					
復旧区間		左 0.60 m × 3箇所 = 1.80 m 右 0.60 m × 3箇所 = 1.80 m											
左側取付管（素掘）				右側取付管（素掘）									
設置数		3		箇所		設置数				箇所			
復旧幅		仮舗装 本舗装 0.80 m		箇所		復旧幅		仮舗装 本舗装 0.80 m		箇所			
左側取付管（土留）				右側取付管（土留）									
設置数				箇所		設置数				箇所			
復旧幅		仮舗装 本舗装 0.80 m		箇所		復旧幅		仮舗装 本舗装 0.80 m		箇所			
現況													
3cm													
10cm													
本復旧	仮復旧												
3cm	3cm												
10cm	10cm												
舗装撤去工													
<b>1 カッター切断</b> 3cm													
取付管		左	L=	0.60	×	2	×	3	カ所	=	3.60	m	
		右	L=	0.60	×	2	×	3	カ所	=	3.60	m	
										計	=	7.20	m
<b>2 舗装取壊し</b>													
<b>① 仮舗装</b> 0cm													
取付管		左	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)	=		m <sup>2</sup>	
		右	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)	=		m <sup>2</sup>	
<b>② 現況舗装</b> 3cm													
取付管		左	+	1.80	×	0.80	×	3	カ所 (素掘・土留)	=	4.3	m <sup>2</sup>	
		右	+	1.80	×	0.80	×	3	カ所 (素掘・土留)	=	4.3	m <sup>2</sup>	
<b>3 As殻処分</b>													
V=		4.3	×	0.03	+		×			=	0.1	m <sup>3</sup>	
<b>舗装仮復旧</b>													
<b>1 仮舗装</b> 0cm (再生粗粒度As)													
取付管		左	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)	=		m <sup>2</sup>	
		右	+		×		×	3	カ所 (素掘・土留)	=		m <sup>2</sup>	
<b>2 上層路盤</b> 10cm (RC-30)										現況舗装取壊し面積と同じ			
										=	4.3	m <sup>2</sup>	
<b>舗装本復旧</b>													
<b>1 本舗装</b> 3cm (表層：再生密粒度As)													
取付管		左	+	1.80	×	0.80	×	3	カ所 (素掘・土留)	=	4.3	m <sup>2</sup>	
		右	+	1.80	×	0.80	×	3	カ所 (素掘・土留)	=	4.3	m <sup>2</sup>	

数量計算書

区画線工													起債事業 (単位:m)
路線番号	溶融式							文字・記号			ペイント式		摘 要
	実線 (白)	実線 (黄)	実線 (白)	実線 (黄)	破線 (白)	停止線	ゼブラ	止まれ	直進+左折	40 (黄)	実線 (白)	破線 (白)	
	幅15cm	幅15cm	幅20cm	幅20cm	幅15cm	幅30cm	幅45cm	18.57 幅15cm換算	9.15 幅15cm換算	19.80 幅15cm換算	幅15cm	幅15cm	
68 a	21.00				49.00				9.15		70.00		
68 ba					26.00						13.30	12.70	
68 ca					76.10						69.90	6.20	
68 ea					83.00					19.80	76.10	8.10	
68 eba					67.00						59.80	7.20	
小 計	21.00				301.10				9.15	19.80	289.10	34.20	
合 計	351.05										323.30		

路線番号 68 a





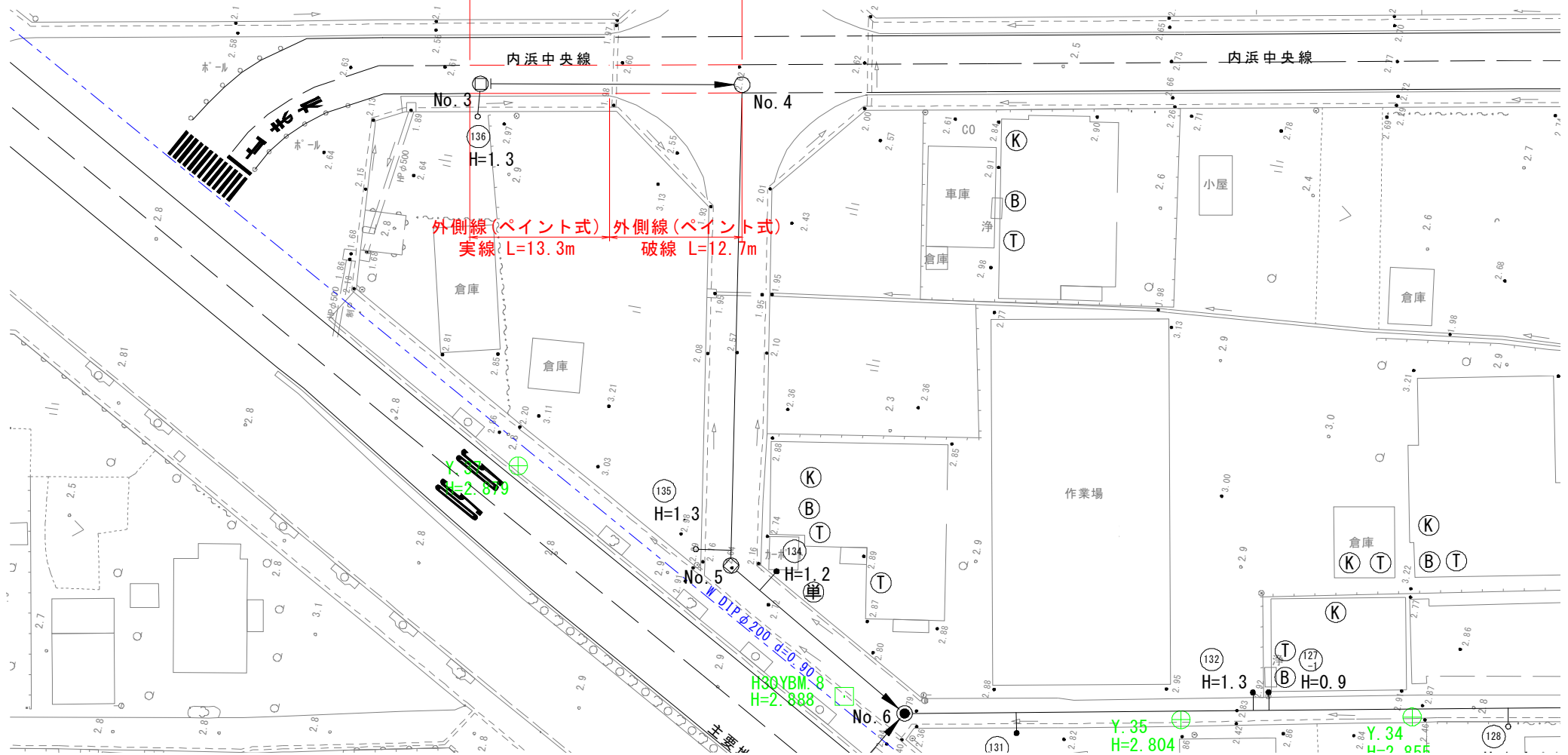
路線番号 68 ba

中央線(破線)  
L=26.0m

内浜中央線

内浜中央線

外側線(ペイント式) 外側線(ペイント式)  
実線 L=13.3m 破線 L=12.7m



路線番号 68 ca

中央線(破線)  
L=76.1m

内浜中央線

外側線 (ペイント式)  
実線 L=69.9m

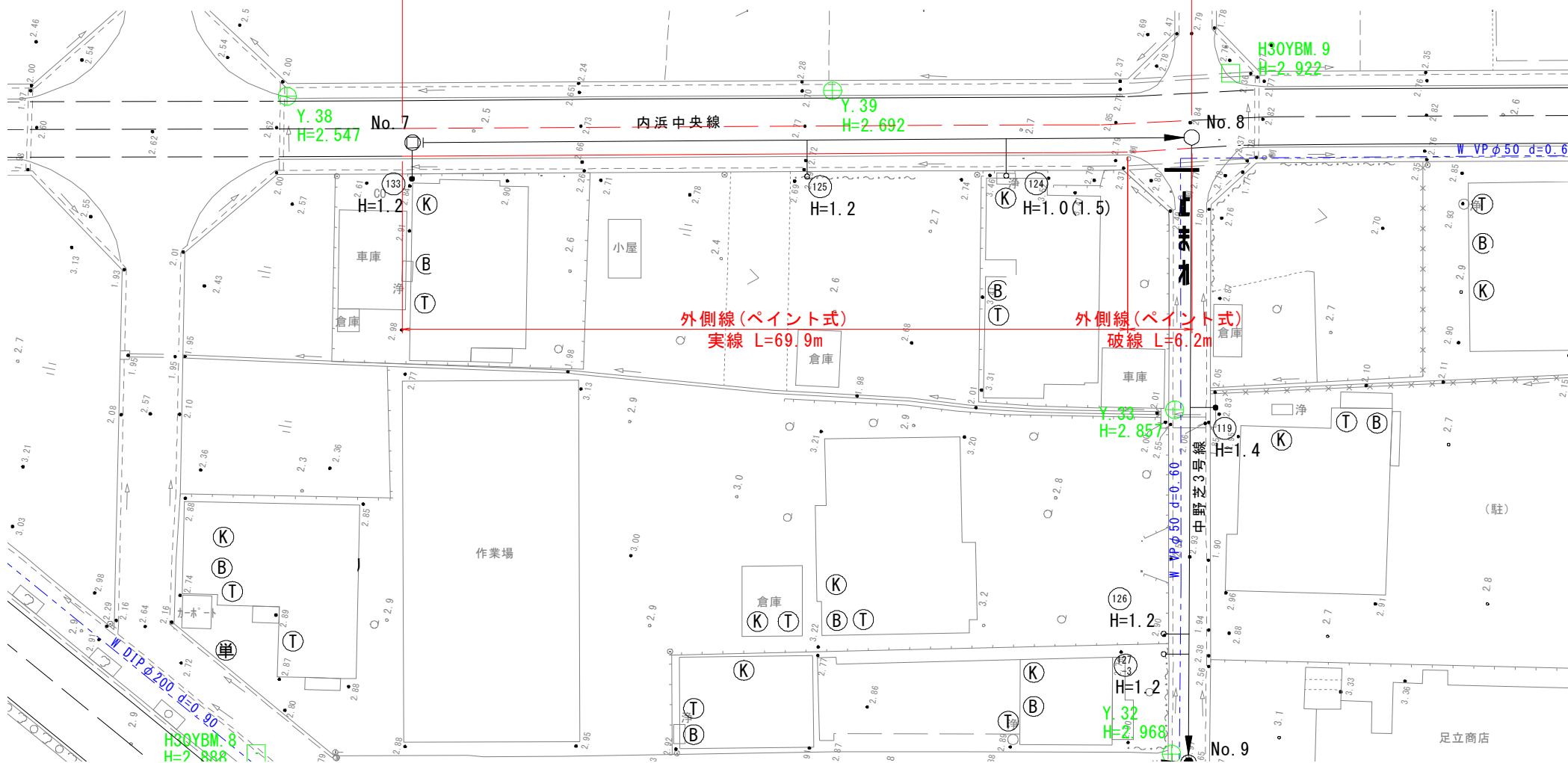
外側線(ペイント式)  
破線 L=6.2m

No. 8

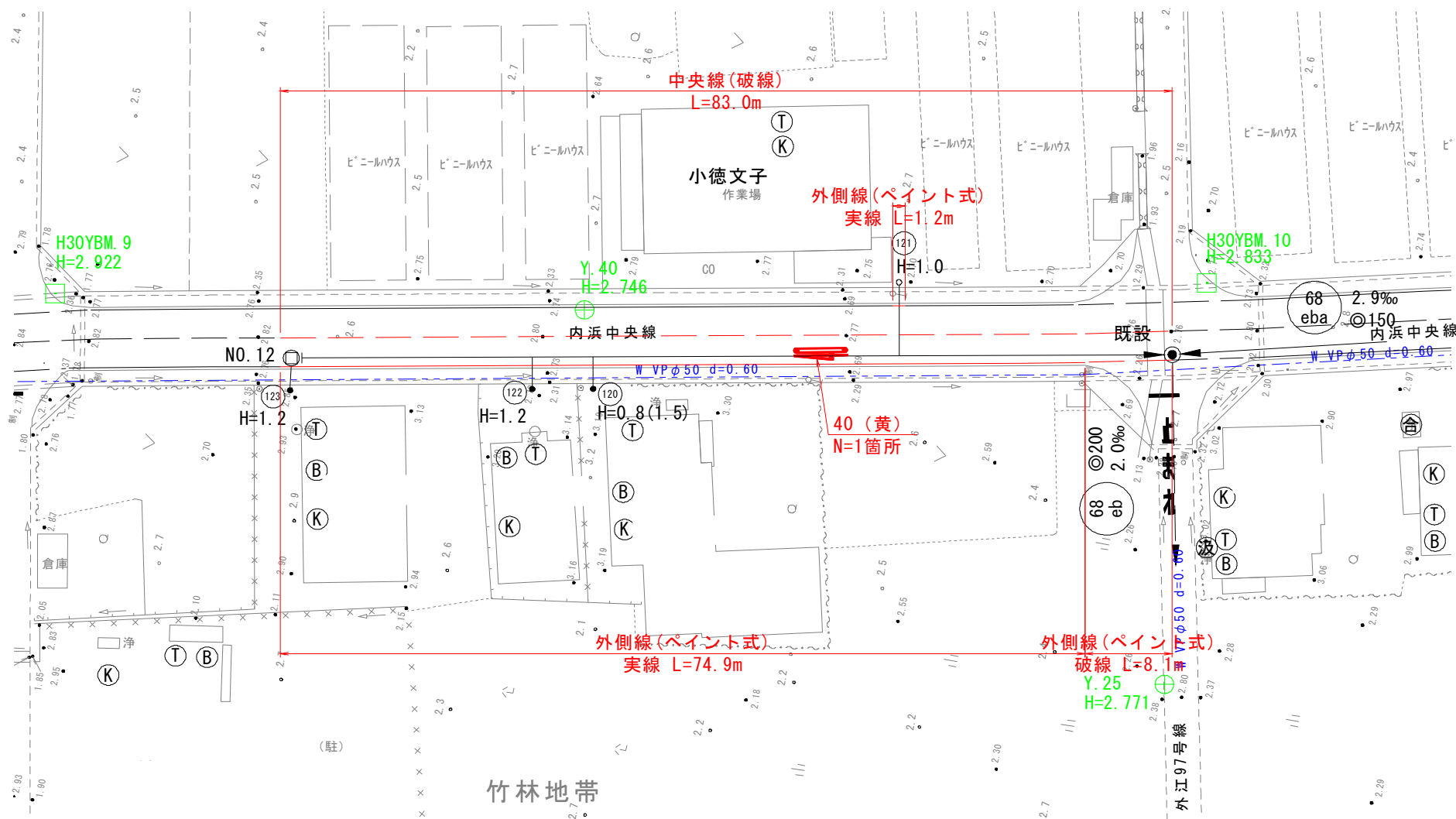
## 線

No. 9

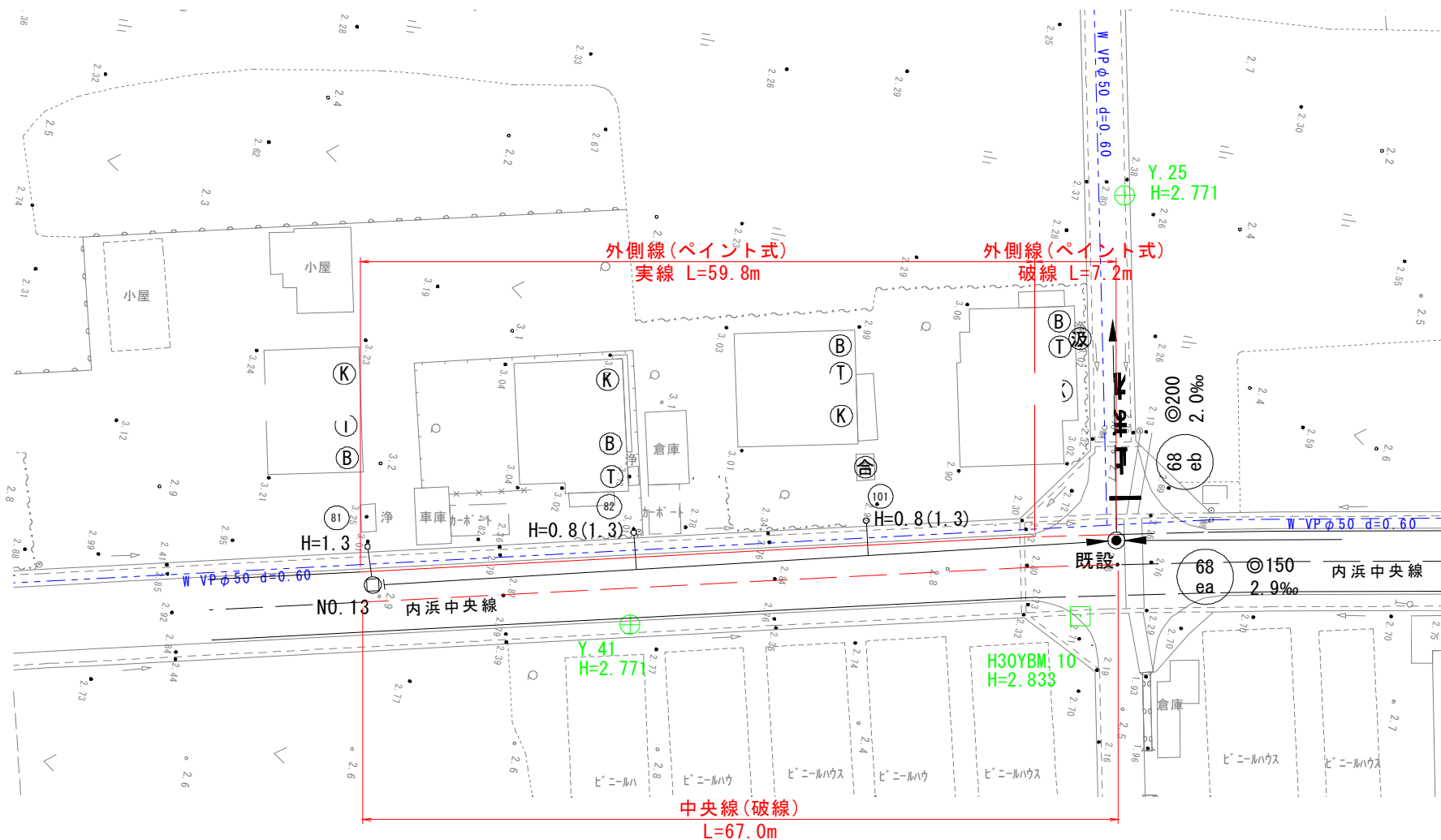
足立商店



路線番号 68 ea



路線番号 68 eba



# 【 積 算 資 料 】

# 積 算 資 料

【基 幹 事 業】

総 括 表

種 別	名 称	細別・規格	単位	数量	摘 要
管路土留工	建込簡易土留賃料	H=2.0型 平均掘削深2.0m以下	日	11	本管φ150
	建込簡易土留賃料	H=2.0型 平均掘削深2.0m以下	日	24	本管φ200
	建込簡易土留賃料	H=2.5型 平均掘削深2.5m以下	日	21	本管φ200
	軽量鋼矢板賃料	LSP-Ⅱ型 H=2.0m 平均掘削深2.0m以下 1セット0.00m(0.00t) 使用回数：0回	日		取付管φ100 φ150から転用
	軽量鋼矢板賃料	LSP-Ⅱ型 H=2.5m 平均掘削深2.5m以下 1セット0.00m(0.00t) 使用回数：0回	日		取付管φ150
	鋼製切梁材質料	管埋設工事用 平均掘削深2.0m以下(1段設置) 調整長600～1000mm：0本	日		取付管φ100 φ150から転用
	鋼製切梁材質料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 調整長600～1000mm：0本	日		取付管φ150
	アルミ腹起し材質料	管埋設工事用 平均掘削深2.0m以下(1段設置) 幅70～80mm, 高115～130mm：0本(3m)	日		取付管φ100 φ150から転用
	アルミ腹起し材質料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 幅70～80mm, 高115～130mm：0本(3m：0本、4m：0本)	日		取付管φ150
ウェルポイント工	ウェルポイント設置・撤去		本	93	本管φ150
	ポンプ設置・撤去		組	3	本管φ150
	運転管理日数		日	13	本管φ150
	損料日数		日	22	本管φ150
	ウェルポイント設置・撤去		本	168	本管φ200
	ポンプ設置・撤去		組	5	本管φ200
	運転管理日数		日	32	本管φ200
	損料日数		日	49	本管φ200
交通誘導警備員	交通誘導警備員A		人		0日×0人配置
	交通誘導警備員B		人	249	83日×2人配置+交代要員

工 程 表

管径	φ150mm	
土留	あり	建込み簡易土留
水替え	あり	設置間隔 1.50m

基幹事業

工 種	工 程 表 (30m当り)		項 目	単位	計 算 式	数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)	① 施工延長	m		69.7
掘削・建込工	1.3	(2.1)	② 土留め延長	m		69.7
管布設工	0.6	(2.7)	③ 土留め転用回数	回	② ÷ 30 m	2.3
埋戻工	1.3	(4.0)	④ マンホール設置	日	0号 2カ所 × 0.20	0.40
					1号 カ所 × 0.25	
					2号 カ所 ×	
					小型塩ビ カ所 × 0.04 (H<3.5)	
					小型レジン カ所 × 0.12 (H<2.0)	
					計	0.40
引抜き工	(3.6)	0.4	⑤ 土留損料日数	日	( ④ × ③ + ④ ) × 1.4	11
ウェルポイント撤去工	0.3	(4.3)	⑥ ウェルポイント施工延長	m		69.7
			⑦ ウェルポイント転用回数	回	⑥ ÷ 30 m	2.3
A 建込み簡易土留	3.2日		⑧ ウェルポイント運転日数	日	⑥ × ⑦ + ④	8
			⑨ ウェルポイント損料日数	日	( ⑧ + (0.8+0.3) ) × 1.4	13
	3.2日		⑩ 交通整理員日数	日	⑧ + (0.8+0.3)	10



平均掘削深数量計算書

土留工(φ150mm)

基幹事業

路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用	
68 a	0号 No.2	1号 No.6	1.690	7.90	13.35	路線平均掘削深 H= 123.97 ÷ 69.70 ≒ 1.78 m
68 cb	0号 No.8	1号 No.9	1.790	61.80	110.62	
						建込簡易土留延長 L= 69.70 m
						建込簡易土留規格 2.0 型

工事日数計算書

基幹事業

管 径	φ	150
土留め有	W	0.90
掘 削 深	H	1.78

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)}$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ設置

$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台}$

$= 0.3 \text{ 日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

② 掘削工

・ 建込工

土留め	BH0.28m3	2.0 型
-----	----------	-------

$30 \text{ m} \div ( 6.5 \text{ h/日} \div 0.11 \text{ h/m} )$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ 掘削工

掘削幅	0.90
表層厚	0.04

$0.90 \times ( 1.78 - 0.04 ) \times 30 \div 59 \text{ m3/日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

$= 1.3 \text{ 日}$

③ 管布設工

・  $30 \text{ m} \times 0.021 \text{ 日/m}$

$= 0.6 \text{ 日}$

④ 埋戻工

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$0.90 \times ( 1.78 - 0.14 ) - \pi/4 \times 0.165^2$

$= 1.45 \text{ m3/m}$

$30 \text{ m} \times 1.45 \text{ m3/m} \div 33 \text{ m3/日}$

$= 1.3 \text{ 日}$

⑤ 引抜工

機種	トラッククレーン4.8～4.9t吊
----	-------------------

$30 \text{ m} \times 0.012 \text{ 日/m}$

$= 0.4 \text{ 日}$

⑥ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日}$

$= 0.2 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台}$

$= 0.1 \text{ 日}$

$= 0.3 \text{ 日}$

工 程 表

管径	φ150mm		
土留	なし		
水替え	あり	設置間隔	1.50m

基幹事業

工 種	工 程 表 (30m当り)		項 目	単位	計 算 式	数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)	① 施工延長	m		69.00
掘削工	0.5	(1.3)	② マンホール設置	日	0号 1カ所 × 0.20 1号 カ所 × 0.25 2号 カ所 × 小型塩ビ 1カ所 × 0.04 (H<3.5) 小型レジン カ所 × 0.12 (H<2.0) 計	0.20   0.04 0.24
管布設工	0.6	(1.9)	③ ウェルポイント施工延長	m		69.0
埋戻工	0.8	(2.7)	④ ウェルポイント転用回数	回	③ ÷ 30 m	2.3
ウェルポイント撤去工	0.3	(3.0)	⑤ ウェルポイント運転日数	日	⑧ × ④ + ②	5
			⑥ ウェルポイント損料日数	日	( ⑤ + (0.8+0.3) ) × 1.4	9
			⑦ 交通整理員日数	日	⑤ + (0.8+0.3)	7
Ⓐ 建込み簡易土留	1.9日					
Ⓑ ウェルポイント運転管理	1.9日					

平均掘削深数量計算書

素掘り(φ 150mm)						基幹事業														
路線 番号	マンホール番号		平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用														
68 ba	0号 No.4	小型塩ビ No.5	1.285	47.00	60.40	路線平均掘削深 H= 92.63 ÷ 69.00 ≒ 1.34 m														
	小型塩ビ No.5	1号 No.6	1.465	22.00	32.23															
						<table><tr><th>マンホール種別</th><th>設置数</th></tr><tr><td>0号</td><td>1</td></tr><tr><td>1号</td><td></td></tr><tr><td>2号</td><td></td></tr><tr><td>小型塩ビ</td><td>1</td></tr><tr><td>小型レジン</td><td></td></tr><tr><td>自在曲管</td><td></td></tr></table>	マンホール種別	設置数	0号	1	1号		2号		小型塩ビ	1	小型レジン		自在曲管	
マンホール種別	設置数																			
0号	1																			
1号																				
2号																				
小型塩ビ	1																			
小型レジン																				
自在曲管																				
合計				69.00	92.63															

工事日数計算書

基幹事業

管 径	φ	150
土留め無	W	0.60
掘 削 深	H	1.34

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置 

設置間隔	1.5
------	-----

$$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)} = 0.5 \text{ 日}$$

・ ウェルポイントポンプ設置

$$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台} = 0.3 \text{ 日}$$

---

$$= 0.8 \text{ 日}$$

② 掘削工

・ 掘削工 

掘削幅	0.60	BH0.28m3
表層厚	0.04	

$$\left[ \left( 0.60 \times 2 + (1.34 - 0.04) \times 0.2 \right) \times (1.34 - 0.04) \times 1/2 \right] \times 30 \div 59 \text{ m}^3/\text{日} = 0.5 \text{ 日}$$

③ 管布設工

・ 30 m × 0.021 日/m = 0.6 日

④ 埋戻工 

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$$\left[ \left( 0.60 \times 2 + (1.34 - 0.14) \times 0.2 \right) \times (1.34 - 0.14) \times 1/2 \right] - \pi/4 \times 0.165^2 = 0.84 \text{ m}^3/\text{m}$$
$$30 \text{ m} \times 0.84 \text{ m}^3/\text{m} \div 33 \text{ m}^3/\text{日} = 0.8 \text{ 日}$$

⑤ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去 

設置間隔	1.5
------	-----

$$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日} = 0.2 \text{ 日}$$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台} = 0.1 \text{ 日}$$

---

$$= 0.3 \text{ 日}$$

工 程 表

管径	φ 200mm	
土留	あり	建込み簡易土留
水替え	あり	設置間隔 1.50m

基幹事業

工 種	工 程 表 (30m当り)		項 目	単位	計 算 式	数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)	① 施工延長	m		144.8
掘削・建込工	1.3	(2.1)	② 土留め延長	m		144.8
管布設工	0.7	(2.8)	③ 土留め転用回数	回	② ÷ 30 m	4.8
埋戻工	1.4	(4.2)	④ マンホール設置	日	0号 カ所 × 0.20	
					1号 2 カ所 × 0.25	0.50
					2号 カ所 ×	
					小型塩ビ カ所 × 0.04 (H<3.5)	
					小型レジン カ所 × 0.12 (H<2.0)	
					計	0.50
引抜き工	0.4	(3.8)	⑤ 土留損料日数	日	( ④ × ③ + ④ ) × 1.4	24
ウェルポイント撤去工	0.3	(4.5)	⑥ ウェルポイント施工延長	m		144.8
			⑦ ウェルポイント転用回数	回	⑥ ÷ 30 m	4.8
A 建込み簡易土留 B ウェルポイント運転管理	3.4日		⑧ ウェルポイント運転日数	日	⑥ × ⑦ + ④	17
	3.4日		⑨ ウェルポイント損料日数	日	( ⑧ + (0.8+0.3) ) × 1.4	26
			⑩ 交通整理員日数	日	⑧ + (0.8+0.3)	19

平均掘削深数量計算書

土留工(φ 200mm)						基幹事業														
路線 番号	マンホール番号		平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用														
68 b	1号 No.6	1号 No.9	1.801	84.00	151.28	<div>路線平均掘削深 H= 258.65 ÷ 144.80 ≒ 1.79 m</div> <div>建込簡易土留延長 L= 144.80 m</div> <div>建込簡易土留規格 2.0 型</div> <div><table><tr><th>マンホール種別</th><th>設置数</th></tr><tr><td>0号</td><td></td></tr><tr><td>1号</td><td>2</td></tr><tr><td>2号</td><td></td></tr><tr><td>小型塩ビ</td><td></td></tr><tr><td>小型レジン</td><td></td></tr><tr><td>自在曲管</td><td></td></tr></table></div>	マンホール種別	設置数	0号		1号	2	2号		小型塩ビ		小型レジン		自在曲管	
マンホール種別	設置数																			
0号																				
1号	2																			
2号																				
小型塩ビ																				
小型レジン																				
自在曲管																				
68 eb	1号 No.1	No.小型塩ビ No.2	1.766	60.80	107.37															
合計				144.80	258.65															

工事日数計算書

基幹事業

管 径	φ	200
土留め有	W	0.95
掘 削 深	H	1.79

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)}$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ設置

$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台}$

$= 0.3 \text{ 日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

② 掘削工

・ 建込工

土留め	BH0.28m3	2.0 型
-----	----------	-------

$30 \text{ m} \div ( 6.5 \text{ h/日} \div 0.11 \text{ h/m} )$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ 掘削工

掘削幅	0.95
表層厚	0.04

$0.95 \times ( 1.79 - 0.04 ) \times 30 \div 59 \text{ m3/日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

$= 1.3 \text{ 日}$

③ 管布設工

・  $30 \text{ m} \times 0.022 \text{ 日/m}$

$= 0.7 \text{ 日}$

④ 埋戻工

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$0.95 \times ( 1.79 - 0.14 ) - \pi / 4 \times 0.216^2$

$= 1.53 \text{ m3/m}$

$30 \text{ m} \times 1.53 \text{ m3/m} \div 33 \text{ m3/日}$

$= 1.4 \text{ 日}$

⑤ 引抜工

機種	トラッククレーン4.8～4.9t吊
----	-------------------

$30 \text{ m} \times 0.012 \text{ 日/m}$

$= 0.4 \text{ 日}$

⑥ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日}$

$= 0.2 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台}$

$= 0.1 \text{ 日}$

$= 0.3 \text{ 日}$



工 程 表

管径	φ 200mm	
土留	あり	建込み簡易土留
水替え	あり	設置間隔 1.50m

基幹事業

工 種	工 程 表 (30m当り)		項 目	単位	計 算 式	数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)	① 施工延長	m		107.1
掘削・建込工	1.6	(2.4)	② 土留め延長	m		107.1
管布設工	0.7	(3.1)	③ 土留め転用回数	回	② ÷ 30 m	3.6
埋戻工	1.7	(4.8)	④ マンホール設置	日	0号 カ所 × 0.20	
					1号 カ所 × 0.25	0.25
					2号 カ所 ×	
					小型塩ビ 1 カ所 × 0.04 (H<3.5)	0.04
					小型レジン カ所 × 0.12 (H<2.0)	
					計	0.29
引抜き工		(4.4) 0.4	⑤ 土留損料日数	日	( ④ × ③ + ④ ) × 1.4	21
ウェルポイント撤去工	0.3	(5.1)	⑥ ウェルポイント施工延長	m		107.1
			⑦ ウェルポイント転用回数	回	⑥ ÷ 30 m	3.6
A 建込み簡易土留 B ウェルポイント運転管理	4.0日		⑧ ウェルポイント運転日数	日	⑥ × ⑦ + ④	15
	4.0日		⑨ ウェルポイント損料日数	日	( ⑧ + (0.8+0.3) ) × 1.4	23
			⑩ 交通整理員日数	日	⑧ + (0.8+0.3)	17

平均掘削深数量計算書

土留工(φ200mm)					基幹事業														
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用														
					<div>路線平均掘削深    H=    228.19   ÷   107.10   ≒   2.13   m</div> <div>建込簡易土留延長   L=    107.10   m</div> <div>建込簡易土留規格                      2.5   型</div> <div><table><tr><th>マンホール種別</th><th>設置数</th></tr><tr><td>0号</td><td></td></tr><tr><td>1号</td><td>1</td></tr><tr><td>2号</td><td></td></tr><tr><td>小型塩ビ</td><td>1</td></tr><tr><td>小型レジン</td><td></td></tr><tr><td>自在曲管</td><td></td></tr></table></div>	マンホール種別	設置数	0号		1号	1	2号		小型塩ビ	1	小型レジン		自在曲管	
マンホール種別	設置数																		
0号																			
1号	1																		
2号																			
小型塩ビ	1																		
小型レジン																			
自在曲管																			
68 c	1号 No.9      ~      1号 No.既設	2.166	53.10	115.01															
68 eb	小型塩ビ No.2      ~      1号 No.既設	2.096	54.00	113.18															
合計			107.10	228.19															

工事日数計算書

基幹事業

管 径	φ	200
土留め有	W	0.95
掘 削 深	H	2.13

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)}$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ設置

$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台}$

$= 0.3 \text{ 日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

② 掘削工

・ 建込工

土留め	BH0.28m3	2.5 型
-----	----------	-------

$30 \text{ m} \div ( 6.5 \text{ h/日} \div 0.13 \text{ h/m} )$

$= 0.6 \text{ 日}$

・ 掘削工

掘削幅	0.95
表層厚	0.04

$0.95 \times ( 2.13 - 0.04 ) \times 30 \div 59 \text{ m3/日}$

$= 1.0 \text{ 日}$

$= 1.6 \text{ 日}$

③ 管布設工

・  $30 \text{ m} \times 0.022 \text{ 日/m}$

$= 0.7 \text{ 日}$

④ 埋戻工 

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$0.95 \times ( 2.13 - 0.14 ) - \pi/4 \times 0.216^2$

$= 1.85 \text{ m3/m}$

$30 \text{ m} \times 1.85 \text{ m3/m} \div 33 \text{ m3/日}$

$= 1.7 \text{ 日}$

⑤ 引抜工 

機種	トラッククレーン4.8～4.9t吊
----	-------------------

$30 \text{ m} \times 0.014 \text{ 日/m}$

$= 0.4 \text{ 日}$

⑥ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日}$

$= 0.2 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台}$

$= 0.1 \text{ 日}$

$= 0.3 \text{ 日}$

## 工事日数算出根拠

工種	規格	算定式	単位	数量	摘要
①ウェルポイント設置工					
ウェルポイント設置	施工規模100本以上		本/日	43	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
ウェルポイントポンプ設置			組/日	3	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
②掘削・建込み工					
掘削	BH山積み0.13m3		m3/日	44	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p16
掘削	BH山積み0.28m3		m3/日	59	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p16
建込簡易土留建込み	2.0 m以下	1.1h÷10m	h/m	0.11	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留建込み	2.5 m以下	1.3h÷10m	h/m	0.13	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留建込み	3.0 m以下	1.5h÷10m	h/m	0.15	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
バックホウ施工時間	BH山積み0.13m3	14.8h/100m3×44m3/日	h/日	6.5	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p15、16
バックホウ施工時間	BH山積み0.28m3	11.1h/100m3×59m3/日	h/日	6.5	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p15、16
③管布設工					
管布設	φ150mm	世話役0.21÷10m	日/m	0.021	下水道用標準設計歩掛 参考資料 p3
管布設	φ200mm	世話役0.22÷10m	日/m	0.022	下水道用標準設計歩掛 参考資料 p3
④埋戻し工					
タンパ作業量			m3	33	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-17
⑤引抜工					
建込簡易土留引抜き	2.0 m以下	0.12日÷10m	日/m	0.012	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留引抜き	2.5 m以下	0.14日÷10m	日/m	0.014	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留引抜き	3.0 m以下	0.16日÷10m	日/m	0.016	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
⑥ウェルポイント撤去工					
ウェルポイント撤去	施工規模100本以上		本/日	83	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
ウェルポイントポンプ撤去			組/日	10	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57

## 工事日数算出根拠

工種	規格	算定式	単位	数量	摘要
⑦建込工					
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 1.5 m以下	100m÷1.7日	m/日	58.8	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 2.0 m以下	100m÷1.8日	m/日	55.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 2.5 m以下	100m÷1.9日	m/日	52.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 3.0 m以下	100m÷2.1日	m/日	47.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
⑧引抜き工					
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 1.5 m以下	100m÷0.9日	m/日	111.1	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 2.0 m以下	100m÷1.0日	m/日	100.0	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 2.5 m以下	100m÷1.0日	m/日	100.0	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 3.0 m以下	100m÷1.1日	m/日	90.9	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
⑨取付管布設工					
取付管布設	φ100～200mm	1÷世話役0.017	m/日	58.8	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p355
⑩ます設置工					
ます設置	1.0 m以下	1÷世話役0.019	箇所/日	52.6	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353
ます設置	1.5 m以下	1÷世話役0.024	箇所/日	41.7	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353
ます設置	2.0 m以下	1÷世話役0.029	箇所/日	34.5	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353

ウェルポイント材料集計表

1工事単位

設置間隔 1.5 m

(30m当り)

名 称	規 格 ・ 計 算	単位	数量	備 考
ヘッダーパイプ	1.50 - 0.041 × 2 = 1.42 m	本	20	
〃	1.0m	〃	1	
〃	0.2m	〃	1	
フランジ	鑄鉄製 φ100mm	個	1	
ニップル	〃	〃	1	
ソケット	〃	〃	1	
バルブソケット	塩ビ製 φ100mm	〃	1	
チーズ	〃	〃	21	
キャップ	〃	〃	1	
サクションホース	〃	m	2	
ウェルポイント	設置間隔 1.5m	本	21	
平均掘削深(1工事当りの平均)				
		1.65	m	
ライザーパイプ長(平均掘削深+1.0m)				
		2.7	m	
基幹事業のウェルポイント打ち込み本数				
		261	本	
起債事業のウェルポイント打ち込み本数				
		211	本	

※ライザーパイプ長は、1工事当りの平均掘削深から算出するものとし、事業種別毎や管径毎で分けて算出しないこと。

ウェルポイント数量計算書

1工事単位

路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	事業 種別	
φ150 土留	～	1.78	69.70	124.07	基幹事業	1工事当り平均掘削深 H= 1165.55 ÷ 707.70 ≙ 1.65 m
φ150 素掘	～	1.34	69.00	92.46	〃	
φ200 土留	～	1.93	251.90	486.17	〃	
小計			390.60	702.70		
						(1工事当り) (水替総延長) (設置間隔) ウェルポイント打込み本数 N= 707.70 ÷ 1.5 + = 472
φ150 土留	～	1.71	69.00	117.99	起債事業	基幹事業打込み本数 φ150 土留 N= 69.70 ÷ 1.5 + = 47 φ150 素掘 N= 69.00 ÷ 1.5 + = 46 φ200 土留 N= 251.90 ÷ 1.5 + = 168
φ150 素掘	～	1.39	248.10	344.86	〃	
小計			317.10	462.85		
						起債事業打込み本数 φ150 土留 N= 69.00 ÷ 1.5 + = 46 φ150 素掘 N= 248.10 ÷ 1.5 + = 165
合計			水替延長 707.70	1165.55		

芝町汚水枝線（その2）工事

仮設計画ガイドブックより

●ウェルポイントを1列に施工する場合

①設計条件

掘削延長	30.0	m
掘削幅	0.95	m
平均掘削深さ	1.65	m
帯水層厚	6.60	m
地下水位標高	2.50	m
計画水位標高	0.30	m
透水係数	3.07	$\times 10^{-2}$ cm/sec
帯水土層	砂	
平均地盤高	2.95	m

《Borデータ》		
GL=	3.74	m WL=GL- 0.45 m
地下水位低下高	2.20	m
(掘削底面- 1.00 m)		
不透水層	-4.10	m (GL- 7.05 m)

表-9.2.4

土質	q(m3/min)
礫	50~70 $\times 10^{-3}$
砂礫	30~50 $\times 10^{-3}$
粗砂	20~25 $\times 10^{-3}$
砂	15 $\times 10^{-3}$ 前後
細砂	8~10 $\times 10^{-3}$

②排水量の計算

a. 影響半径 P165

kusakinの式 (クサキン)

$$R = 575 \times S \sqrt{D \times K}$$

$$= 575 \times 2.20 \sqrt{6.6 \times 0.000307}$$

$$= 57 \text{ m}$$

seichardtの式 (ジハルト)

$$R = 3000 \times S \sqrt{K}$$

$$= 3000 \times 2.20 \sqrt{0.000307}$$

$$= 116 \text{ m}$$

R: 影響半径(m) S: 水位低下量(m)  
D: 帯水層厚(m) K: 透水係数(m/sec)

よって、大きい方を採用し 116 m とする。

b. 排水量の計算 (2次元モデル) P170

○不圧帯水層で不完全貫入状態の場合(ただしR/H>3の場合に適用)

$$116 / 6.60 = 17.57576 > 3$$

下記の式が適用可能

$$Q = \frac{K(H^2 - h_o^2)}{R} L \left\{ 0.73 + 0.27 \left[ \frac{H - h_o}{H} \right] \right\}$$

$$= \frac{0.000307}{116} \times (6.60^2 - 4.40^2) \times 30 \times$$

$$\left\{ 0.73 + 0.27 \times \left[ \frac{6.60 - 4.40}{6.60} \right] \right\}$$

$$= 0.001576 \text{ m}^3/\text{s} = 0.09453 \text{ m}^3/\text{min}$$

k: 透水係数(m/s) h<sub>o</sub>: 内水位(m) H: 初期地下水位(m)

③ウェルポイントの本数(N) P193

土質によりウェルポイント1本当りの吸水量を地盤の透水係数と吸水量の関係をもとに  
15  $\times 10^{-3}$  m<sup>3</sup>/minと想定する。(表-9.2.4参照)

$$N = 2 \sim 3 \frac{Q}{q} = \frac{2.5}{0.015} \frac{0.09453}{0.015} = 16 \text{ 本}$$

余裕率

Q: 定常状態での全揚水量(m<sup>3</sup>/min) q: ウェルポイント1本の揚水量(m<sup>3</sup>/min)

④ウェルポイントの間隔(a) P202

ウェルポイントは掘削箇所の片側に配置することとする。

$$a = \frac{L \times s}{N} = \frac{30 \times 1}{16} = 1.88 \text{ m} \rightarrow 1.5 \text{ m}$$

(ウェルの間隔は0.5mピッチとする。)

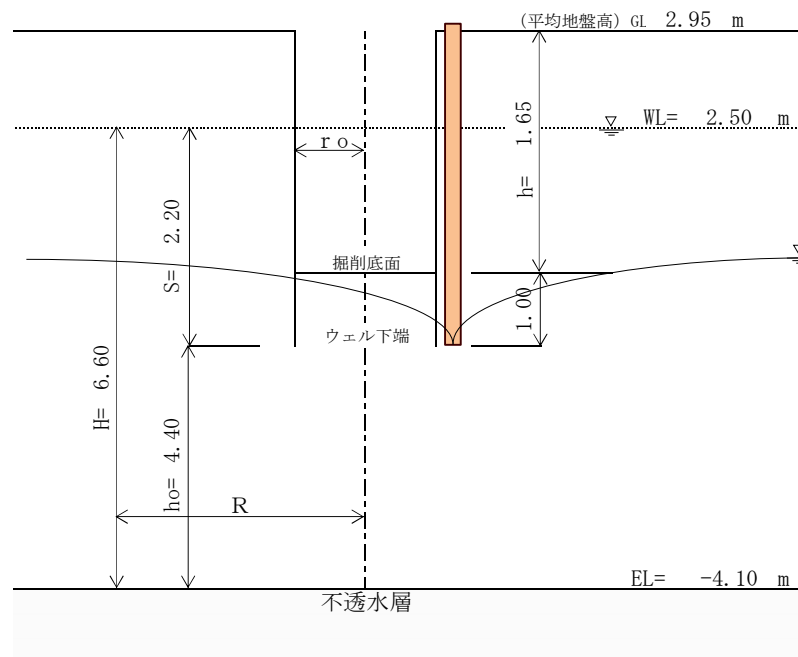
L: ヘッドパイプの長さ N: ウェルポイントの本数 S: 列数

⑤ウェルポイントの選定及び台数(n)

真空ポンプ 3.5 m<sup>3</sup>/minを使用。

$$n = \frac{(2 \sim 3) Q}{(0.7 \sim 0.8) E} = \frac{2.5 \times 0.09453}{0.75 \times 3.5} = 0.09 \div 1 \text{ 台}$$

Q: 定常状態での排水量(m<sup>3</sup>/min) E: 排水ポンプの公称排水量





# 交通整理員算定表

基幹事業

## 1. 下水道本管の作業日数

口径	土留め	作業区分	日数	口径	土留め	作業区分	日数	合計①
φ150mm	あり	機械施工	10	φ150mm	あり	人力施工		53
〃	なし	〃	7	〃	なし	〃		
φ200mm	あり	機械施工	36	φ200mm	あり	人力施工		

道路種別	市道
交通誘導員	B2
交代要員	あり

## 2. 下水道本管以外の作業日数

(1/1)

工 種	種 別	細 別	数量	単位	日当り 作業量	作業日数	摘要
舗装撤去	打ち換え	舗装版切断 3～5cm	15cm以下	835.7	m	203	4.1
		〃	15cm～30cm以下		m	127	0.0
		舗装版破碎 3～5cm	直接掘削 15cm以下	1240.4	m2	484	2.6
		〃	15cm～40cm以下		m2	288	0.0
		舗装版破碎(小規模)		364.9	m2	23	15.9
車道舗装 4-10	打ち換え	上層路盤 11cm	歩道施工 15cmまで	350.3	m2	268	1.3
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下	350.3	m2	250	1.4
		不陸整正		1065.5	m2	1510	0.7
		表層 4cm	車道部1.4m以上3.0m未満 70mm以下	1065.5	m2	1300	0.8
		〃	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0
車道舗装 5-10-10	打ち換え	下層路盤 10cm	歩道施工 20cmまで	14.6	m2	268	0.1
		上層路盤 12cm	歩道施工 15cmまで	14.6	m2	268	0.1
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下	14.6	m2	250	0.1
		不陸整正		169.5	m2	1510	0.1
		表層 5cm	車道部1.4m以上3.0m未満 70mm以下	169.5	m2	1300	0.1
車道舗装 5-5-10-20	打ち換え	下層路盤 20cm	歩道施工 20cmまで		m2	268	0.0
		上層路盤 17cm	歩道施工 15cmまで		m2	268	0.0
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0
		不陸整正			m2	1510	0.0
		基層 5cm	車道部3.0m超 70mm以下		m2	2300	0.0
		表層 5cm	車道部3.0m超 70mm以下		m2	2300	0.0
		〃			m2	2300	0.0
歩道舗装 3-10	打ち換え	上層路盤 10cm	歩道施工 15cmまで	5.4	m2	268	0.0
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0
		不陸整正			m2	1510	0.0
		表層 3cm	歩道施工1.4m以上 70mm以下		m2	940	0.0
		〃	歩道施工1.4m未満 50mm以下	5.4	m2	250	0.0
		〃			m2	250	0.0
車道舗装 5-5-10-15(仮)	切削オーバーレイ	下層路盤 15cm	歩道施工 20cmまで		m2	268	0.0
		上層路盤 10cm	歩道施工 15cmまで		m2	268	0.0
		基層 5cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0
		仮表層 5cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0
		切削オーバーレイ 5cm	7cm以下		m2	910	0.0
		〃			m2	910	0.0
構造物取り壊し 既設水路等	〃	無筋構造物	機械施工		m3	19	0.0
		〃	人力施工		m3	5.5	0.0
		鉄筋構造物	機械施工		m3	11	0.0
		〃	人力施工		m3	4	0.0
		〃			m3	4	0.0
取付管・樹設置	素掘り部	取付管	φ100mm	34.6	m	59	0.6
		〃	φ150mm		m	59	0.0
		汚水樹	φ200mm	15.0	カ所	42	0.4
		機械掘削	BH0.13m3	27.1	m3	44	0.6
		人力掘削			m3	2.4	0.0
		埋戻		23.3	m3	33	0.7
		〃			m3	33	0.7
取付管・樹設置	土留め部	建て込み簡易土留	BH0.28m3		式	—	
		軽量鋼矢板	BH0.13m3		式	—	
					合計②	29.6	

交通整理員の実日数 = 53 + 29.6 = 83 日

配置人数 2名

# 積 算 資 料

【起 債 事 業】

総 括 表

種 別	名 称	細別・規格	単位	数量	摘 要
管路土留工	建込簡易土留賃料	H=2.0型 平均掘削深2.0m以下	日	11	本管φ150
	建込簡易土留賃料	H=2.5型 平均掘削深2.5m以下	日		本管φ200
	軽量鋼矢板賃料	LSP-Ⅱ型 H=2.0m 平均掘削深2.0m以下 1セット3.35m(0.63t) 使用回数：2回	日	2	取付管φ100
	軽量鋼矢板賃料	LSP-Ⅱ型 H=2.5m 平均掘削深2.5m以下 1セット0.00m(0.00t) 使用回数：0回	日		取付管φ150
	鋼製切梁材賃料	管埋設工事用 平均掘削深2.0m以下(1段設置) 調整長600～1000mm：4本	日	2	取付管φ100
	鋼製切梁材賃料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 調整長600～1000mm：0本	日		取付管φ150
	アルミ腹起し材賃料	管埋設工事用 平均掘削深2.0m以下(1段設置) 幅70～80mm, 高115～130mm：4本(2m)	日	2	取付管φ100
	アルミ腹起し材賃料	管埋設工事用 平均掘削深3.5m以下(2段設置) 幅70～80mm, 高115～130mm：0本(3m：0本、4m：0本)	日		取付管φ150
ウェルポイント工	ウェルポイント設置・撤去		本	211	本管φ150
	ポンプ設置・撤去		組	6	本管φ150
	運転管理日数		日	24	本管φ150
	損料日数		日	37	本管φ150
	ウェルポイント設置・撤去		本		本管φ200
	ポンプ設置・撤去		組		本管φ200
	運転管理日数		日		本管φ200
	損料日数		日		本管φ200
交通誘導警備員	交通誘導警備員 A		人	20	10日×1人配置+交代要員
	交通誘導警備員 B		人	157	10日×1人配置 49日×2人配置+交代要員

工 程 表

管径	φ150mm		
土留	なし		
水替え	あり	設置間隔	1.50m

起債事業

工 種	工 程 表 (30m当り)			項 目	単位	計 算 式		数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)		① 施工延長	m			248.10
掘削工	0.5	(1.3)		② マンホール設置	日	0号	カ所 × 0.20	
			1号			カ所 × 0.25		
			2号			カ所 ×		
			小型塩ビ			4 カ所 × 0.04 (H<3.5)	0.16	
			小型レジン			カ所 × 0.12 (H<2.0)		
管布設工	0.6	(1.9)				計		0.16
埋戻工	0.8	(2.7)		③ ウェルポイント施工延長	m			248.1
ウェルポイント撤去工	0.3	(3.0)		④ ウェルポイント転用回数	回	③ ÷ 30 m		8.3
				⑤ ウェルポイント運転日数	日	③ × ④ + ②		16
				⑥ ウェルポイント損料日数	日	( ⑤ + (0.8+0.3) ) × 1.4		24
				⑦ 交通整理員日数	日	⑤ + (0.8+0.3)		18
Ⓐ 建込み簡易土留		1.9日						
Ⓑ ウェルポイント運転管理		1.9日						

平均掘削深数量計算書

素掘り(φ150mm)							起債事業														
路線 番号	マンホール番号			平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用														
68 ba	小型塩ビ No.3	～	0号 No.4	1.155	25.00	28.88	路線平均掘削深    H=    343.87   ÷   248.10   ≒   1.39   m														
68 ca	小型塩ビ No.7	～	0号 No.8	1.405	75.10	105.52															
68 ea	小型塩ビ No.12	～	1号 No.1	1.480	82.00	121.36															
68 eab	小型塩ビ No.13	～	1号 No.1	1.335	66.00	88.11															
							<table><tr><th>マンホール種別</th><th>設置数</th></tr><tr><td>0号</td><td></td></tr><tr><td>1号</td><td></td></tr><tr><td>2号</td><td></td></tr><tr><td>小型塩ビ</td><td>4</td></tr><tr><td>小型レジン</td><td></td></tr><tr><td>自在曲管</td><td></td></tr></table>	マンホール種別	設置数	0号		1号		2号		小型塩ビ	4	小型レジン		自在曲管	
マンホール種別	設置数																				
0号																					
1号																					
2号																					
小型塩ビ	4																				
小型レジン																					
自在曲管																					
合計				248.10		343.87															

工事日数計算書

起債事業

管 径	φ	150
土留め無	W	0.60
掘 削 深	H	1.39

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)}$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ設置

$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台}$

$= 0.3 \text{ 日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

② 掘削工

・ 掘削工

掘削幅	0.60	BH0.28m3
表層厚	0.04	

$$\left[ \left( 0.60 \times 2 + (1.39 - 0.04) \times 0.2 \right) \times (1.39 - 0.04) \times \frac{1}{2} \right] \times 30 \div 59 \text{ m}^3/\text{日}$$

$= 0.5 \text{ 日}$

③ 管布設工

・  $30 \text{ m} \times 0.021 \text{ 日/m}$

$= 0.6 \text{ 日}$

④ 埋戻工 

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$$\left[ \left( 0.60 \times 2 + (1.39 - 0.14) \times 0.2 \right) \times (1.39 - 0.14) \times \frac{1}{2} \right] - \pi/4 \times 0.165^2 = 0.88 \text{ m}^3/\text{m}$$

$30 \text{ m} \times 0.88 \text{ m}^3/\text{m} \div 33 \text{ m}^3/\text{日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

⑤ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日}$

$= 0.2 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台}$

$= 0.1 \text{ 日}$

$= 0.3 \text{ 日}$

工 程 表

管径	φ150mm	
土留	あり	建込み簡易土留
水替え	あり	設置間隔 1.50m

起債事業

工 種	工 程 表 (30m当り)		項 目	単位	計 算 式	数量
ウェルポイント設置工	0.8	(0.8)	① 施工延長	m		69.0
掘削・建込工	1.3	(2.1)	② 土留め延長	m		69.0
管布設工	0.6	(2.7)	③ 土留め転用回数	回	② ÷ 30 m	2.3
埋戻工	1.3	(4.0)	④ マンホール設置	日	0号 カ所 × 0.20	
					1号 カ所 × 0.25	
					2号 カ所 ×	
					小型塩ビ 1 カ所 × 0.04 (H<3.5)	0.04
					小型レジン カ所 × 0.12 (H<2.0)	
					計	0.04
引抜き工		(3.6) 0.4	⑤ 土留損料日数	日	( ④ × ③ + ④ ) × 1.4	11
ウェルポイント撤去工		0.3 (4.3)	⑥ ウェルポイント施工延長	m		69.0
			⑦ ウェルポイント転用回数	回	⑥ ÷ 30 m	2.3
A 建込み簡易土留 B ウェルポイント運転管理	3.2日		⑧ ウェルポイント運転日数	日	⑥ × ⑦ + ④	8
	3.2日		⑨ ウェルポイント損料日数	日	( ⑧ + (0.8+0.3) ) × 1.4	13
			⑩ 交通整理員日数	日	⑧ + (0.8+0.3)	10

平均掘削深数量計算書

土留工(φ150mm)					起債事業														
路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	適 用														
68 a	小型塩ビ No.1 ~ 0号 No.2	1.705	69.00	117.65	<div>路線平均掘削深 H= 117.65 ÷ 69.00 ≒ 1.71 m</div> <div>建込簡易土留延長 L= 69.00 m</div> <div>建込簡易土留規格 2.0 型</div> <div><table><tr><th>マンホール種別</th><th>設置数</th></tr><tr><td>0号</td><td></td></tr><tr><td>1号</td><td></td></tr><tr><td>2号</td><td></td></tr><tr><td>小型塩ビ</td><td>1</td></tr><tr><td>小型レジン</td><td></td></tr><tr><td>自在曲管</td><td></td></tr></table></div>	マンホール種別	設置数	0号		1号		2号		小型塩ビ	1	小型レジン		自在曲管	
マンホール種別	設置数																		
0号																			
1号																			
2号																			
小型塩ビ	1																		
小型レジン																			
自在曲管																			
合計			69.00	117.65															



工事日数計算書

起債事業

管 径	φ	150
土留め有	W	0.90
掘 削 深	H	1.71

① ウェルポイント設置工

・ ウェルポイント設置

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 43 \text{ (本/日)}$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ設置

$1 \text{ 台} \div 3 \text{ 台}$

$= 0.3 \text{ 日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

② 掘削工

・ 建込工

土留め	BH0.28m3	2.0 型
-----	----------	-------

$30 \text{ m} \div ( 6.5 \text{ h/日} \div 0.11 \text{ h/m} )$

$= 0.5 \text{ 日}$

・ 掘削工

掘削幅	0.90
表層厚	0.04

$0.90 \times ( 1.71 - 0.04 ) \times 30 \div 59 \text{ m3/日}$

$= 0.8 \text{ 日}$

$= 1.3 \text{ 日}$

③ 管布設工

・  $30 \text{ m} \times 0.021 \text{ 日/m}$

$= 0.6 \text{ 日}$

④ 埋戻工 

舗装厚	0.14
-----	------

・ 埋戻し+砂基礎

$0.90 \times ( 1.71 - 0.14 ) - \pi/4 \times 0.165^2$

$= 1.39 \text{ m3/m}$

$30 \text{ m} \times 1.39 \text{ m3/m} \div 33 \text{ m3/日}$

$= 1.3 \text{ 日}$

⑤ 引抜工 

機種	トラッククレーン4.8～4.9t吊
----	-------------------

$30 \text{ m} \times 0.012 \text{ 日/m}$

$= 0.4 \text{ 日}$

⑥ ウェルポイント撤去工

・ ウェルポイント撤去

設置間隔	1.5
------	-----

$30 \text{ m} \div 1.5 \div 83 \text{ 本/日}$

$= 0.2 \text{ 日}$

・ ウェルポイントポンプ撤去

$1 \text{ 台} \div 10 \text{ 台}$

$= 0.1 \text{ 日}$

$= 0.3 \text{ 日}$

取付管土留め数量計算書

起債事業

路線番号	68 ca	(左)
	68 ea	(左)
取付管径	100	mm
バックホウ規格	0.13	m3
掘削幅	0.85	m
取付管総延長	6.70	m
取付管箇所数	2	力所
平均施工延長	3.35	m
平均掘削深	1.56	m
平均公共柵深	1.54	m
※取付管土工数量計算書より		
土留の種類	軽量鋼矢板	
土留め長さ	2.0	m
掘削深	2.0m以下	
支保工	1	段
表層厚さ(計)	5	cm
路盤厚さ(計)	20	cm

標準断面図

土量計算(1箇所当り)

機械掘削	( 1.56 - 0.05 ) × 0.85 × 3.35	4 m3
埋戻し	{ ( 1.56 - 0.25 ) × 0.85 - $\pi/4 \times 0.114^2$ } × 3.35	4 m3

工種別日数計算(1箇所当り)

工種	規格	数量	単位	能力	算定式	実日数
機械掘削	砂質土 BH0.13m3	4	m3	44.0 m3/日	4.0 ÷ 44.0	0.1 日
土留建込み	LSP-Ⅱ H=2.0m	3.4	m	55.6 m/日	3.4 ÷ 55.6	0.1 日
						d1= 0.2 日
取付管布設	VUφ100mm	3.4	m	58.8 m/日	3.4 ÷ 58.8	0.1 日
柵設置	φ200mm	1.0	個	34.5 個/日	1 ÷ 34.5	0.1 日
						d2= 0.2 日
埋戻し		4	m3	33.0 m3/日	4.0 ÷ 33.0	0.1 日
土留撤去	LSP-Ⅱ H=2.0m	3.4	m	100.0 m/日	3.4 ÷ 100.0	0.1 日
						d3= 0.2 日

1箇所当り水替日数 d2 0.2 ÷ 1 日

1箇所当り作業日数 ① d1+d2+d3 0.6 日

1工事当り作業日数 ① × 箇所数 0.6 × (箇所数) 2 = 1.2 ÷ 2 日

土留め集計表

軽量鋼矢板建込み・引抜工(両側分)					軽量金属土留支保工設置・撤去		
総延長 m	土留長さ m	1セット(1回当り) m	転用回数 回		総延長 m	1セット(1回当り) 切梁材 本	1セット(1回当り) 腹起材 本
6.70	2.00	3.35	0.63	1	6.70	(調整長600~1000mm) 4	(長さ2m×2本) 4

1箇所当りの土留め延長 3.35 m

1箇所当りの使用回数 1 回

1工事当り土留賃料日数 ① × 1.4 × 箇所数 0.6 × (箇所数) 2 = 2 日

1工事当り支保工賃料 2 日 最低保証期間 30 日

土留め運搬重量 (L) (両側) (H) 3.4 × 2 × 2.0 × 0.0472 t/m2 0.63 t

## 工事日数算出根拠

工種	規格	算定式	単位	数量	摘要
①ウェルポイント設置工					
ウェルポイント設置	施工規模100本以上		本/日	43	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
ウェルポイントポンプ設置			組/日	3	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
②掘削・建込み工					
掘削	BH山積み0.13m3		m3/日	44	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p16
掘削	BH山積み0.28m3		m3/日	59	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p16
建込簡易土留建込み	2.0 m以下	1.1h÷10m	h/m	0.11	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留建込み	2.5 m以下	1.3h÷10m	h/m	0.13	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留建込み	3.0 m以下	1.5h÷10m	h/m	0.15	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
バックホウ施工時間	BH山積み0.13m3	14.8h/100m3×44m3/日	h/日	6.5	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p15、16
バックホウ施工時間	BH山積み0.28m3	11.1h/100m3×59m3/日	h/日	6.5	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p15、16
③管布設工					
管布設	φ150mm	世話役0.21÷10m	日/m	0.021	下水道用標準設計歩掛 参考資料 p3
管布設	φ200mm	世話役0.22÷10m	日/m	0.022	下水道用標準設計歩掛 参考資料 p3
④埋戻し工					
タンパ作業量			m3	33	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-17
⑤引抜工					
建込簡易土留引抜き	2.0 m以下	0.12日÷10m	日/m	0.012	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留引抜き	2.5 m以下	0.14日÷10m	日/m	0.014	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
建込簡易土留引抜き	3.0 m以下	0.16日÷10m	日/m	0.016	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p39
⑥ウェルポイント撤去工					
ウェルポイント撤去	施工規模100本以上		本/日	83	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57
ウェルポイントポンプ撤去			組/日	10	国交省土木工事積算基準書 I-14-①-57

## 工事日数算出根拠

工種	規格	算定式	単位	数量	摘要
⑦建込工					
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 1.5 m以下	100m÷1.7日	m/日	58.8	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 2.0 m以下	100m÷1.8日	m/日	55.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 2.5 m以下	100m÷1.9日	m/日	52.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板建込み	小型バックホウ 3.0 m以下	100m÷2.1日	m/日	47.6	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
⑧引抜き工					
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 1.5 m以下	100m÷0.9日	m/日	111.1	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 2.0 m以下	100m÷1.0日	m/日	100.0	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 2.5 m以下	100m÷1.0日	m/日	100.0	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
軽量鋼矢板引抜き	トラッククレーン 3.0 m以下	100m÷1.1日	m/日	90.9	下水道用標準設計歩掛 管路施設 p41
⑨取付管布設工					
取付管布設	φ100～200mm	1÷世話役0.017	m/日	58.8	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p355
⑩ます設置工					
ます設置	1.0 m以下	1÷世話役0.019	箇所/日	52.6	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353
ます設置	1.5 m以下	1÷世話役0.024	箇所/日	41.7	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353
ます設置	2.0 m以下	1÷世話役0.029	箇所/日	34.5	下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編- 参考歩掛 p353

ウェルポイント材料集計表

1工事単位

設置間隔 1.5 m

(30m当り)

名 称	規 格 ・ 計 算	単位	数量	備 考
ヘッダーパイプ	1.50 - 0.041 × 2 = 1.42 m	本	20	
〃	1.0m	〃	1	
〃	0.2m	〃	1	
フランジ	鑄鉄製 φ100mm	個	1	
ニップル	〃	〃	1	
ソケット	〃	〃	1	
バルブソケット	塩ビ製 φ100mm	〃	1	
チーズ	〃	〃	21	
キャップ	〃	〃	1	
サクションホース	〃	m	2	
ウェルポイント	設置間隔 1.5m	本	21	
平均掘削深(1工事当りの平均)				
		1.65	m	
ライザーパイプ長(平均掘削深+1.0m)				
		2.7	m	
基幹事業のウェルポイント打ち込み本数				
		261	本	
起債事業のウェルポイント打ち込み本数				
		211	本	

※ライザーパイプ長は、1工事当りの平均掘削深から算出するものとし、事業種別毎や管径毎で分けて算出しないこと。

ウェルポイント数量計算書

1工事単位

路線 番号	マンホール番号	平均掘削深 H	区間延長 L	数量 H×L	事業 種別	
φ150 土留	～	1.78	69.70	124.07	基幹事業	1工事当り平均掘削深 H= 1165.55 ÷ 707.70 ≐ 1.65 m
φ150 素掘	～	1.34	69.00	92.46	〃	
φ200 土留	～	1.93	251.90	486.17	〃	
小計			390.60	702.70		
						(1工事当り) (水替総延長) (設置間隔) ウェルポイント打込み本数 N= 707.70 ÷ 1.5 + = 472
φ150 土留	～	1.71	69.00	117.99	起債事業	基幹事業打込み本数 φ150 土留 N= 69.70 ÷ 1.5 + = 47 φ150 素掘 N= 69.00 ÷ 1.5 + = 46 φ200 土留 N= 251.90 ÷ 1.5 + = 168
φ150 素掘	～	1.39	248.10	344.86	〃	
小計			317.10	462.85		
						起債事業打込み本数 φ150 土留 N= 69.00 ÷ 1.5 + = 46 φ150 素掘 N= 248.10 ÷ 1.5 + = 165
合計			水替延長 707.70	1165.55		

芝町汚水枝線（その2）工事

仮設計画ガイドブックより

●ウェルポイントを1列に施工する場合

①設計条件

掘削延長	30.0	m
掘削幅	0.95	m
平均掘削深さ	1.65	m
帯水層厚	6.60	m
地下水位標高	2.50	m
計画水位標高	0.30	m
透水係数	3.07	$\times 10^{-2}$ cm/sec
帯水土層	砂	
平均地盤高	2.95	m

《Borデータ》		
GL=	3.74	m WL=GL- 0.45 m
地下水位低下高	2.20	m
(掘削底面- 1.00 m)		
不透水層	-4.10	m (GL- 7.05 m)

表-9.2.4

土質	q(m3/min)
礫	50~70 $\times 10^{-3}$
砂礫	30~50 $\times 10^{-3}$
粗砂	20~25 $\times 10^{-3}$
砂	15 $\times 10^{-3}$ 前後
細砂	8~10 $\times 10^{-3}$

②排水量の計算

a. 影響半径 P165

kusakinの式 (クサキン)

$$R = 575 \times S \sqrt{D \times K}$$

$$= 575 \times 2.20 \sqrt{6.6 \times 0.000307}$$

$$= 57 \text{ m}$$

seichardtの式 (ジハルト)

$$R = 3000 \times S \sqrt{K}$$

$$= 3000 \times 2.20 \sqrt{0.000307}$$

$$= 116 \text{ m}$$

R: 影響半径(m) S: 水位低下量(m)  
D: 帯水層厚(m) K: 透水係数(m/sec)

よって、大きい方を採用し 116 m とする。

b. 排水量の計算 (2次元モデル) P170

○不圧帯水層で不完全貫入状態の場合(ただしR/H>3の場合に適用)

$$116 / 6.60 = 17.57576 > 3$$

下記の式が適用可能

$$Q = \frac{K(H^2 - h_o^2)}{R} L \left\{ 0.73 + 0.27 \left[ \frac{H - h_o}{H} \right] \right\}$$

$$= \frac{0.000307}{116} \times (6.60^2 - 4.40^2) \times 30 \times$$

$$\left\{ 0.73 + 0.27 \times \left[ \frac{6.60 - 4.40}{6.60} \right] \right\}$$

$$= 0.001576 \text{ m}^3/\text{s} = 0.09453 \text{ m}^3/\text{min}$$

k: 透水係数(m/s) h<sub>o</sub>: 内水位(m) H: 初期地下水位(m)

③ウェルポイントの本数(N) P193

土質によりウェルポイント1本当りの吸水量を地盤の透水係数と吸水量の関係をもとに  
15  $\times 10^{-3}$  m<sup>3</sup>/minと想定する。(表-9.2.4参照)

$$N = 2 \sim 3 \frac{Q}{q} = \frac{2.5}{0.015} \frac{0.09453}{0.015} = 16 \text{ 本}$$

余裕率

Q: 定常状態での全揚水量(m<sup>3</sup>/min) q: ウェルポイント1本の揚水量(m<sup>3</sup>/min)

④ウェルポイントの間隔(a) P202

ウェルポイントは掘削箇所の片側に配置することとする。

$$a = \frac{L \times s}{N} = \frac{30 \times 1}{16} = 1.88 \text{ m} \rightarrow 1.5 \text{ m}$$

(ウェルの間隔は0.5mピッチとする。)

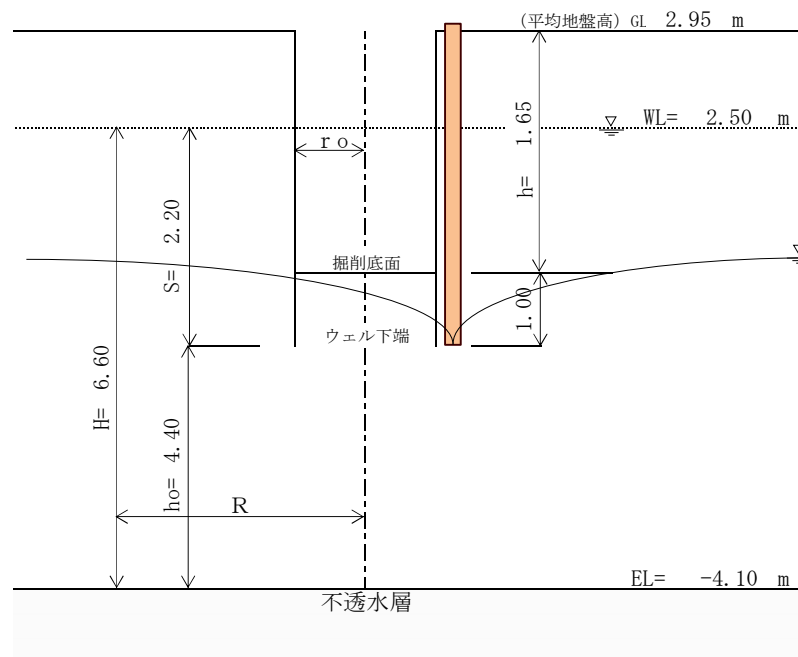
L: ヘッドパイプの長さ N: ウェルポイントの本数 S: 列数

⑤ウェルポイントの選定及び台数(n)

真空ポンプ 3.5 m<sup>3</sup>/minを使用。

$$n = \frac{(2 \sim 3) Q}{(0.7 \sim 0.8) E} = \frac{2.5 \times 0.09453}{0.75 \times 3.5} = 0.09 \div 1 \text{ 台}$$

Q: 定常状態での排水量(m<sup>3</sup>/min) E: 排水ポンプの公称排水量



交通整理員算定表

起債事業

1. 下水道本管の作業日数

口径	土留め	作業区分	日数	口径	土留め	作業区分	日数	合計①
φ150mm	あり	機械施工	10	φ150mm	あり	人力施工		28
〃	なし	〃	18	〃	なし	〃		
φ200mm	あり	機械施工		φ200mm	あり	人力施工		

道 路 種 別	県道
交通誘導員	A1,B1
交 代 要 員	あり
道 路 種 別	市道
交通誘導員	B2
交 代 要 員	あり

(1/1)

2. 下水道本管以外の作業日数

工 種	種 別	細 別	数量	単位	日 当 り 作 業 量	作業日数	摘要		
舗装撤去	打ち換え	舗装版切断 3～10cm	15cm以下	1042.4	m	203	5.1		
		〃	15cm～30cm以下		m	127	0.0		
		舗装版破碎 3～10cm	直接掘削 15cm以下	1013.1	m2	484	2.1		
		〃	15cm～40cm以下		m2	288	0.0		
		舗装版破碎(小規模)		296.7	m2	23	12.9		
車道舗装 4-10	打ち換え	上層路盤 11cm	歩道施工 15cmまで		m2	268	0.0		
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0		
		不陸整正			m2	1510	0.0		
		表層 4cm	車道部1.4m以上3.0m未満 70mm以下		m2	1300	0.0		
車道舗装 5-10-10	打ち換え	下層路盤 10cm	歩道施工 20cmまで	229.7	m2	268	0.9		
		上層路盤 12cm	歩道施工 15cmまで	229.7	m2	268	0.9		
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下	229.7	m2	250	0.9		
		不陸整正		739.3	m2	1510	0.5		
		表層 5cm	車道部1.4m以上3.0m未満 70mm以下	739.3	m2	1300	0.6		
車道舗装 5-5-10-20	打ち換え	下層路盤 20cm	歩道施工 20cmまで	67.0	m2	268	0.3		
		上層路盤 17cm	歩道施工 15cmまで	67.0	m2	268	0.3		
		仮表層 3cm	車道部1.4m未満 50mm以下	67.0	m2	250	0.3		
		不陸整正		250.2	m2	1510	0.2		
		基層 5cm	車道部3.0m超 70mm以下	250.2	m2	2300	0.1		
		表層 5cm	車道部3.0m超 70mm以下	250.2	m2	2300	0.1		
		歩道舗装 3-10	打ち換え	上層路盤 10cm	歩道施工 20cmまで	23.6	m2	268	0.1
				仮表層 3cm	歩道部1.4m未満 25cm以上35cm未満		m2	250	0.0
車道舗装 5-5-10-15(仮)	切削オーバーレイ	不陸整正			m2	1510	0.0		
		表層 3cm	歩道施工1.4m以上 25cm以上35cm未満		m2	940	0.0		
		〃	歩道施工1.4m未満 25cm以上35cm未満	23.6	m2	250	0.1		
		下層路盤 15cm	歩道施工 20cmまで		m2	268	0.0		
		上層路盤 10cm	歩道施工 15cmまで		m2	268	0.0		
		基層 5cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0		
		仮表層 5cm	車道部1.4m未満 50mm以下		m2	250	0.0		
		切削オーバーレイ 5cm	7cm以下		m2	910	0.0		
取付管・柵設置	素掘り部	取付管	φ100mm	46.7	m	59	0.8		
		〃	φ150mm		m	59	0.0		
		汚水柵	φ200mm	11.0	カ所	42	0.3		
		機械掘削	BH0.13m3	38.7	m3	44	0.9		
		人力掘削			m3	2.4	0.0		
		埋戻		29.5	m3	33	0.9		
取付管・柵設置	土留め部	建て込み簡易土留	BH0.28m3		式	—			
		軽量鋼矢板	BH0.13m3	1.0	式	—	2.0		

交通整理員の実日数 = 28 + 30.3 = 59 日 配置人数 2名

交通誘導員A 10人×1人配置+10人×1人交代要員 20 人  
交通誘導員B 10人×1人配置 10 人  
交通誘導員B (18+31人)×2人配置+(18+31人)×1人交代要員 147 人

計
20 人
157 人



登 録 単 価 一 覧 表

コード	名称・規格1・規格2	単 位	単 価 (0. 4. 8)	単 価 (1. 5. 9)	単 価 (2. 6)	単 価 (3. 7)	特殊 集計	集計 区分
T0076	鋳鉄製防護ふた（除雪対応） 境港市型、ます径300・T-25・ロック式	組	61,820		摘要：見積			999
T0020	硬質塩化ビニル製ふた 境港市型、ます径200・差し口形・鎖付き	個	5,800		摘要：見積			999
T0022	鋳鉄製ふた直接ぶた 境港市型、ます径200・差し口形・鎖付き	個	16,000		摘要：見積			999
T0023	鋳鉄製防護ふた 境港市型、ます径200・T-8・ロックなし	組	31,700		摘要：見積			999
T0014	鋳鉄製マンホールふた（下水道用） 境港市型、φ600、T-14	組	92,500		摘要：見積			999
T0015	鋳鉄製マンホールふた（下水道用・除雪対応） 境港市型、φ600、T-25	組	107,000		摘要：見積			999
T0017	鋳鉄製防護ふた 境港市型、ます径300・T-14・ロック式	組	51,420		摘要：見積			999

境 港 市

ウエルポイント施工機械器具損料算定表(R07. 5月版)

(金抜き)

分類	品名	規格	基礎価格	1現場 当たり損料	供用1ヶ月 当たり損料	摘要
			(円)	(%)	(円)	(%)
ウエル ポイント ポンプ	小型うず巻ポンプ	口径100mm 全揚程15m 5.5kw		15		5 供用日当り
ウエル ポイント	ライザーパイプ	VP-50 L= 2.7 m × 21本		17		7 供用日当り
ヘッ ダー ライン	ヘッダーライン (内訳)			6		5 供用日当り
	ヘッダーパイプ	VP-100 L=1.42 m × 20本				
	ヘッダーパイプ	VP-100 L=1.0m L=1.0m × 1本				
	ヘッダーパイプ	VP-100 L=0.2m L=0.2m × 1本				
	キャップ	塩ビ製 Φ100				
	バルブソケット	塩ビ製 Φ100				
	フランジ	ねじ込み式鋳鉄製 Φ100				
	ソケット	ねじ込み式鋳鉄製 Φ100				
	ニップル	ねじ込み式鋳鉄製 Φ100				
	ジョイント	チーズ Φ100 × 50 × 21 個				
	サクシオンホース	Φ100 × 2 m				

(備考)

1. 機械器具損料は、次式により求める。

1. 機械器具損料＝供用1月(供用1日)当り損料×供用月数(供用日数)+1現場当り損料

2. 供用1月当り損料を供用1日当り損料に換算するときは、次式による。

2. 供用1日当り損料＝供用1月当り損料×1/30